

FUJITSU Server PRIMERGY ラインナップ

富士通PCサーバPRIMERGY（プライマジー）は、お客様のソリューションに最適な製品ラインナップを提供しています。

4
WAY

タワー型サーバ

タワー / ラック型サーバ

ラック型サーバ

マルチノード型サーバ

RX4770 M5 ➡ P.28



2
WAY

TX2550 M5 ➡ P.18



RX2540 M5 ➡ P.26



CX2550 M5 ➡ P.31



CX2560 M5 ➡ P.32



RX2530 M5 ➡ P.24



CX2570 M4 ➡ P.33



RX2520 M5 ➡ P.22



CX2570 M5

※製品詳細は、PCサーバ
FUJITSU Server PRIMERGY（プライマジー）
<https://www.fujitsu.com/jp/primergy/> を参照く
ださい。



マルチノードシャーシ

CX400 M4 ➡ P.30



1
WAY

TX1320 M4 ➡ P.14



TX1330 M4 ➡ P.16



RX1330 M4 ➡ P.20



CX1430 M1 ➡ P.35



TX1310 M3 ➡ P.12



マルチノードシャーシ

CX600 M1 ➡ P.34



CONTENTS

FUJITSU Server PRIMERGY ■

PRIMERGYの運用変革	2
サーバ選定ガイド	5
内蔵ストレージ・CPUの選定ポイント	6
OS対応表・記号早見表	7
CPU一覧表	8
メモリー一覧表	9
内蔵ストレージ一覧表	10
TX1310 M3	12
TX1320 M4	14
TX1330 M4	16
TX2550 M5	18
RX1330 M4	20
RX2520 M5	22
RX2530 M5	24
RX2540 M5	26
RX4770 M5	28
CX400 M4 シャーシ	30
CX2550 M5 マルチノードサーバ	31
CX2560 M5 マルチノードサーバ	32
CX2570 M4 マルチノードサーバ	33
CX600 M1 シャーシ	34
CX1430 M1 マルチノードサーバ	35
長期保守対応タイプ	36
PRIMEFLEX for VMware vSAN	38
PRIMEFLEX for Microsoft Azure Stack HCI	40
PRIMEFLEX for VMware vSphere	42
バックアップ装置	44
ラック	45
無停電電源装置 (UPS)	46
サービス	47
PRIMERGYの「こだわり」	50
Windows OSオプション	52
Windows Server® 2019	54
Windows Server® IoT 2019 for Storage	57
Windows Server® 2016	58
Windows® Storage Server 2016	61
VMware シリーズ	62
Infrastructure Manager	64
ServerView® Suite	66
ソフトウェア	71
ESPRIMO / CELSIUS	77
LIFEBOOK / ARROWS Tab	79
XLシリーズ / FMPRシリーズ	81
ETERNUS	83
ETERNUS SF	86
システムプリンタ	87
SR-X / SH-E / SHシリーズ	90
Si-Rシリーズ	92
IPCOM EX2 SCシリーズ	93
SupportDesk	94
SupportDesk/バック	96
サービス・クオリティ	111
保証延長バック	112

パソコン・パーソナルプリンタ ■

ストレージシステム ■

ネットワーク製品 ■

運用・保守サービス ■

「運用」が変わる。 サーバが変わる。

これからは、誰でも「運用」。
しっかり、エコ。

ビッグデータ活用やHPCなど、ビジネスイノベーションのチャンスを生み出すICTをスムーズに導入するためには、既存システムのスリム化と複雑化した運用スタイルの改善が不可欠です。

FUJITSU Server PRIMERGYは、サーバを中心としたネットワークをシンプルに再編し、仮想/物理サーバの混在するシステムおよびファシリティを統合的に運用できる環境を追求。これまでにない効率化と省力化を実現するとともに、この先の変化に柔軟に対応できるヒューマンセントリックなシステム基盤の創出に貢献します。

「統」の追求

データセンター管理の「視界」を変える！

「柔」の追求

ネットワーク接続をシンプルに変える！

「省」の追求

省力化を追求し
より「エコ」に変える！

「統」の追求

- ICTからファシリティまで、ひとつの画面で視界にとらえる。それがデータセンターの理想です。

高度な管理機能を自動化。

簡単シンプルな使い勝手

- ・サーバ、ストレージ、スイッチ、ファシリティの統合管理製品
- ・データセンター運用での運用効率を改善

これまで

サーバ



これから

ファシリティ



サーバ



データセンター



ネットワーク



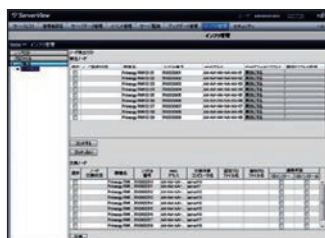
- たとえば、サーバ増設に要する工数は、従来と比べて半減以下。これが「統」の効果です。

サーバ自動検出、プロファイル設定

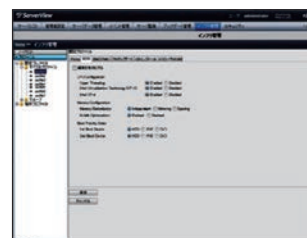
手作業で行っていた作業を大幅に簡略化

- ・ネットワークに接続されたサーバを自動検出
- ・プロファイル定義による自動設定

サーバのリソース増設工数



サーバ検出画面



プロファイル画面 (BIOS)

従来

342操作 作業時間、約110分

これからは

86操作 作業時間、約85分

サーバ設定、ネットワーク設定、
ストレージ設定など、大半の工数を大幅に削減！

サーバの追加

自動設定

BIOS/RAID

ネットワーク

ESXiインストール

vCenter Serverへの登録

「柔」の追求

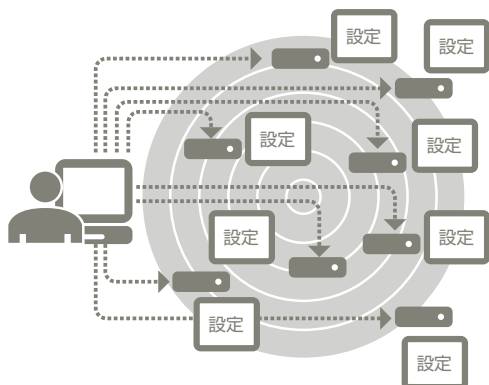
- サーバで運用。設計・設定・管理、すべてをかんたんに。それがネットワークの理想です。

サーバ管理者にも管理しやすい、柔軟なネットワーク運用を実現する「コンバージドファブリック」

- ・ 設定作業なしでスイッチ増設・交換
- ・ 高信頼ネットワークを自動構築

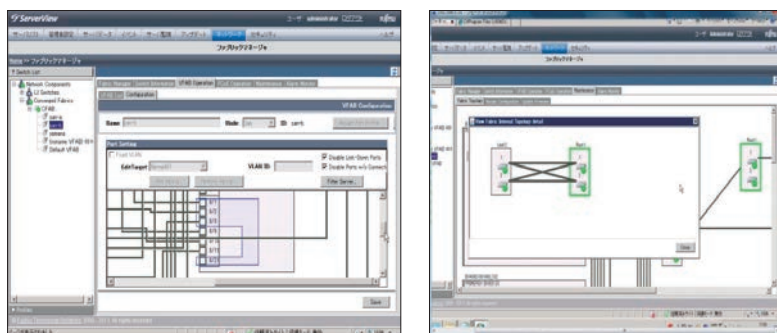
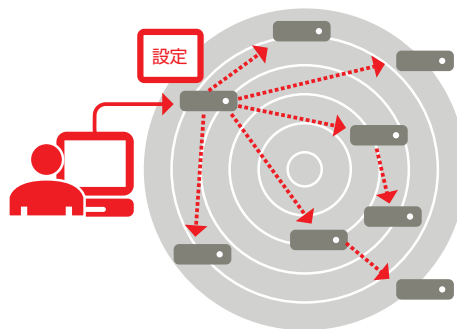
いままでは

- ・ 物理スイッチそれぞれに、難解なコマンドによる設定が必要。
- ・ スイッチそれぞれが管理アドレスを消費。



これからは

- ・ Fabric内のマスタースイッチのみ設定すれば、スイッチすべてを自動設定。
- ・ 管理アドレスも、代表アドレスを設定するだけ。
- ・ 設定はコマンドレスで実行可能。専門知識を持たない人にも運用できる。



ServerView Fabric Manager管理画面

- たとえば、ネットワークをソフトウェア制御にすることで、従来と比べて作業時間を絶大に削減。これが「柔」の効果です。

GUI環境などにより管理の手間と時間を削減

- ・ GUI操作で直観的なネットワーク分割
- ・ 仮想環境移行をソフトウェアで自動制御

ネットワーク分割作業

従来は

物理結線図（設計書）を見ながらネットワーク分割設計を実施。



これからは

物理/仮想の結線をGUIで見ながら直観的に設定。



ポート設定の自動制御

従来は

移行作業を行った場合、仮想スイッチ設定、VLAN設定が必要。



これからは

仮想環境とネットワークスイッチのプロファイルを自動設定。



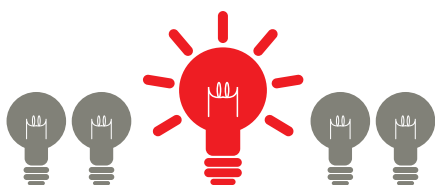
「省」の追求

- 「電力」「人の手間」「設備」。そのすべてで“省”を極めること。それがシステム基盤の理想です。

「省エネルギー」「省オペレーション」「仮想化による省減」の3つの領域で、“省”の技術を徹底的に追求

省 エネルギー

サーバの動作環境を5℃～45℃に拡張する「アドバンスド・サーマルオプション」や「サーバ内蔵型バッテリーユニット」などを提供。お客様環境のPUE*（Power Usage Effectiveness）値の低減に貢献します。



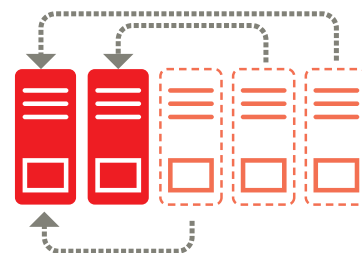
省 オペレーション

サーバを監視し障害を検知するiRMC（リモートマネジメントコントローラ）を標準装備。システム管理をリモートで行えるので、運用の手間が削減できます。



仮想化による 省 減

高速CPUや高速メモリ、優れたI/O性能を備えた、サーバ統合に最適なプラットフォームを構築。サーバ集約によりマシン台数の削減とトータル管理工数の低減を実現します。



- たとえば「アドバンスド・サーマルオプション」や「サーバ内蔵型バッテリーユニット」。夏場の電力消費が半減。これが「省」の効果です。

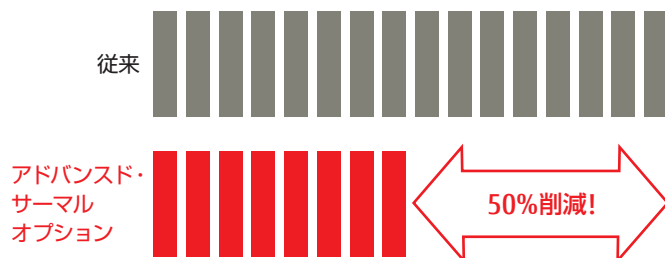
「省エネルギー」の追求

「アドバンスド・サーマルオプション」や「サーバ内蔵型バッテリーユニット」なども提供。お客様要件に合わせた省エネ環境を実現します。

アドバンスド・サーマルオプション

45℃の高温環境でも動作し、空調の運転をセーブできるので、電力消費量の削減が可能です。

■ 当社試算で、夏場（7～9月）の電力消費量が…



サーバ内蔵型バッテリーユニット

瞬間的な停電時にUPS（無停電電源装置）無しで継続稼働ができるので、初期投資が軽減できます。

■ ある企業では、「サーバ内蔵型バッテリーユニット」の導入により当社試算で

PUE* 1.044 達成!

* PUE (Power Usage Effectiveness)

データセンターなどのICT関連施設のエネルギー効率をあらわす指標の1つで、施設の全消費電力をICT機器の消費電力で割ったものです。数字上では、1.0がもっとも効率の良いデータセンターと言えます。

用途で選べるPRIMERGYサーバ選定ガイド

用途	規模	使用環境	推奨製品	導入のめやす
ファイルサーバ	30人未満	稼働時間が一日8時間程度でコストパフォーマンスを重視	タワー型サーバ TX1310 M3	<ul style="list-style-type: none"> ●TX1310 M3は、コストパフォーマンスに優れ、オフィス利用に最適な1WAYエントリーサーバです。一日の稼働時間が8時間程度で運用できることが導入のめやすになります。 ●TX1330 M4は、Xeon® プロセッサ Eファミリーを採用した、高性能な1WAYサーバです。 ●TX1320 M4は、Xeon® プロセッサ Eファミリーを採用した、業界最高水準の設置面積を誇るコンパクトサーバです。
		連続運転が必要、または、内蔵LTOでバックアップを取りたい	タワー/ラック兼用型サーバ TX1330 M4	
		省スペース、低消費電力を重視	コンパクトサーバ TX1320 M4	
	30人以上 100人未満	処理性能と拡張性を重視	タワー/ラック兼用型サーバ TX2550 M5 ラック型サーバ RX2520 M5	<ul style="list-style-type: none"> ●TX2550 M5は、第2世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ、ホットプラグ内蔵ストレージを採用し、電源ユニット、ファンの冗長化も可能な2WAYサーバです。 ●RX2520 M5は、第2世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ、ホットプラグ内蔵ストレージを採用し、電源ユニット、ファンの冗長化も可能な2WAYサーバです。
	100人以上 200人以下	処理性能、管理性を重視し、将来のサーバ増強にも備えたい	ラック型サーバ RX2530 M5 ラック型サーバ RX2540 M5	
				<ul style="list-style-type: none"> ●プロセッサ数は、2CPUを推奨します。 ●RX2530 M5は、第2世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ、ホットプラグ対応内蔵ストレージを採用し、標準でファンの冗長化、オプションで電源ユニットの冗長化も可能な2WAYの1Uラック型サーバです。 ●RX2540 M5は、第2世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ、ホットプラグ対応内蔵ストレージを採用し、標準でファンが冗長化され、バックアップ装置も内蔵可能な2WAYの2Uラック型サーバです。
Webサーバ	100人未満	ユーザー数が少なく、省スペース、低消費電力を重視	コンパクトサーバ TX1320 M4 タワー/ラック兼用型サーバ TX1330 M4	<ul style="list-style-type: none"> ●RX1330 M4は、Xeon® プロセッサ Eファミリー、ホットプラグ対応内蔵ストレージを採用した、高いパフォーマンスを実現する1WAYの1Uラック型サーバです。 ●CX1430 M1は、Xeon® プロセッサ D ファミリーを採用し、省電力と高密度設計を実現したマルチノードサーバです。
		限定的なユーザーに対し、コストパフォーマンスよく構築したい	ラック型サーバ RX1330 M4 マルチノードサーバ CX1430 M1	
	100人以上 200人以下	低コストで既存ユーザーに必要なパフォーマンスを確保	タワー/ラック兼用型サーバ TX2550 M5 ラック型サーバ RX2520 M5 / RX2530 M5 マルチノードサーバ CX1430 M1	<ul style="list-style-type: none"> ●ユーザー数を増加するにはロードバランサーを用いてシステム能力をあげることができます。 ●ユーザー数の増加に対して、柔軟な対応が必要な場合は、マルチノードサーバを推奨します。 ●CX2560 M5は、第2世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサを採用し、高密度設計と柔軟なストレージ・ネットワークI/Oを兼ね備えたマルチノードサーバです。
			マルチノードサーバ CX2560 M5	
		アクセス増加への柔軟な対応、信頼性、管理性を重視	マルチノードサーバ CX2560 M5	
メールサーバ	50人未満	コストパフォーマンスを優先	タワー/ラック兼用型サーバ TX1330 M4 TX2550 M5 ラック型サーバ RX1330 M4 / RX2520 M5	
		省スペース、低消費電力を重視	コンパクトサーバ TX1320 M4	
	50人以上 100人以下	信頼性と管理性を重視	タワー/ラック兼用型サーバ TX2550 M5 ラック型サーバ RX2530 M5	
		高い信頼性、管理性、さらに拡張性も必要	ラック型サーバ RX2540 M5	
データベースサーバ	中小規模	高い信頼性と管理性を重視	タワー/ラック兼用型サーバ TX2550 M5 ラック型サーバ RX2540 M5	<ul style="list-style-type: none"> ●ユーザー数の増加に対して、柔軟な対応が必要な場合は、マルチノードサーバを推奨します。
		高性能、高い信頼性と管理性に加えて柔軟な拡張性	マルチノードサーバ CX2560 M5	
	中規模	高速・高性能、高い信頼性と管理性が必須	ラック型サーバ RX4770 M5	<ul style="list-style-type: none"> ●RX4770 M5は、第2世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサを採用した高速/高性能、拡張性の高いシステムを実現する4WAYラック型サーバです。 ●ユーザー数の増加に対して、柔軟な対応が必要な場合は、マルチノードサーバを推奨します。 ●信頼性を重視する場合は、クラスシステムをお勧めします。
		高性能、高い信頼性と管理性に加えて柔軟な拡張性	マルチノードサーバ CX2560 M5	
業務アプリサーバ	30人未満	稼働時間が一日8時間程度、ハードディスクへのアクセスが少ないアプリケーションでコストパフォーマンスを重視	タワー型サーバ TX1310 M3	<ul style="list-style-type: none"> ●TX1310 M3は、コストパフォーマンスに優れ、オフィス利用に最適な1WAYエントリーサーバです。一日の稼働時間が8時間程度で運用できることが導入のめやすになります。 ●TX1330 M4は、Xeon® プロセッサ Eファミリーを採用した、高性能な1WAYサーバです。 ●TX1320 M4は、Xeon® プロセッサ Eファミリーを採用した、業界最高水準の設置面積を誇るコンパクトサーバです。
		連続運転が必要、または、CPU性能を重視	タワー/ラック兼用型サーバ TX1330 M4	
		省スペース、低消費電力を重視	コンパクトサーバ TX1320 M4	
	30人以上 100人未満	信頼性、管理性を重視	タワー/ラック兼用型サーバ TX2550 M5 ラック型サーバ RX2520 M5 / RX2530 M5 / RX2540 M5	<ul style="list-style-type: none"> ●TX2550 M5は、第2世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ、ホットプラグ内蔵ストレージを採用し、電源ユニット、ファンの冗長化も可能な2WAYサーバです。 ●RX2520 M5は、第2世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ、ホットプラグ対応内蔵ストレージを採用し、標準でファンの冗長化、オプションで電源ユニットの冗長化も可能な2WAYのラック型サーバです。 ●RX2530 M5/RX2540 M5は、第2世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ、ホットプラグ対応内蔵ストレージを採用し、標準でファンの冗長化、オプションで電源ユニットの冗長化も可能な2WAYのラック型サーバです。
	100人以上 200人以下	高い信頼性と管理性を重視	タワー/ラック兼用型サーバ TX2550 M5 ラック型サーバ RX2540 M5	<ul style="list-style-type: none"> ●搭載するプロセッサ数は、2CPUを推奨します。 ●ユーザー数の増加に対して、柔軟な対応が必要な場合は、マルチノードサーバを推奨します。
		高性能、高い信頼性と管理性に加えて柔軟な拡張性	マルチノードサーバ CX2560 M5	
	200人以上	高速・高性能、高い信頼性と管理性が必須	ラック型サーバ RX4770 M5	<ul style="list-style-type: none"> ●RX4770 M5は、第2世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサを採用した高速/高性能、拡張性の高いシステムを実現する4WAYラック型サーバです。 ●ユーザー数の増加に対して、柔軟な対応が必要な場合は、マルチノードサーバを推奨します。
		高性能、高い信頼性と管理性に加えて柔軟な拡張性	マルチノードサーバ CX2560 M5	
HPC/システムAI (人工知能) VDI環境		多様なワークロードに柔軟に対応し、高性能、高い信頼性と管理性に加えて拡張性	マルチノードサーバ CX2550 M5 / CX2570 M4	<ul style="list-style-type: none"> ●CX2550 M5は、第2世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサを採用し、2Uに4台搭載可能な高密度設計を実現したマルチノードサーバです。 ●CX2570 M4は、Xeon® プロセッサ E スケーラブル・ファミリーを採用し、デスクトップ仮想化環境やHPC用途に最適な高性能と拡張性を備えたマルチノードサーバです。

内蔵ストレージ・CPUの選定ポイント

内蔵ストレージの選定ポイント

PCサーバPRIMERGYでは、お客様のシステム環境や用途によって最適なストレージドライブを用意しております。それぞれの特性や違いをご理解いただき、目的に応じた最適なストレージドライブを選択ください。

24時間365日の連続運用や、頻繁にアクセスが繰り返されるデータベース、または高い信頼性が求められるシステムなどは、高信頼・高性能なストレージドライブ (HDD (SAS) / SSD) のご利用をお奨めします。

<仕様・運用用途>

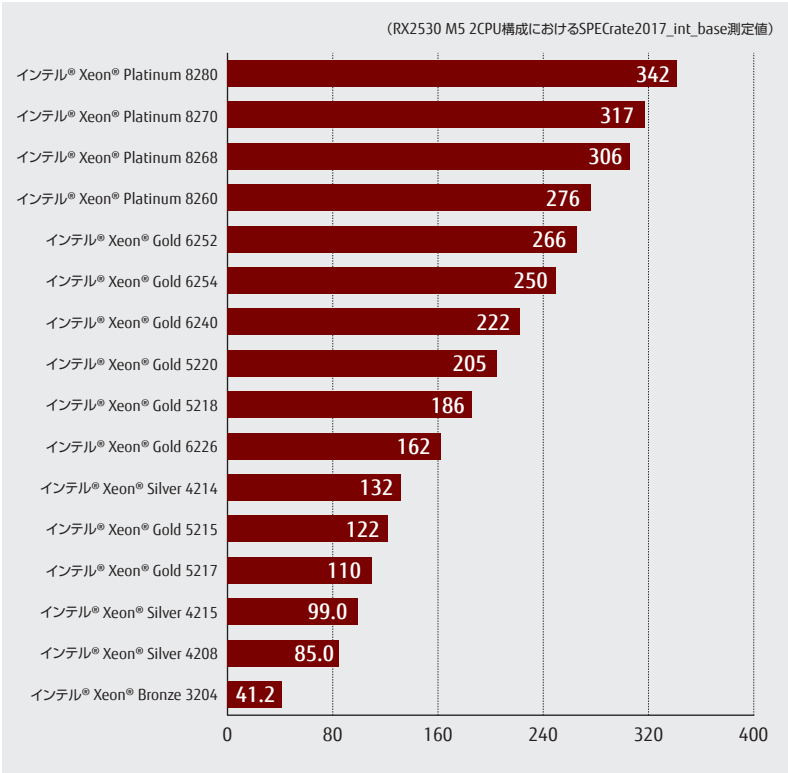
		ハードディスクドライブ SATA : Serial Advanced Technology Attachment	ハードディスクドライブ BC-SATA : Business Critical SATA		ニアライン SAS		ハードディスクドライブ SAS : Serial Attached SCSI	ソリッドステート ドライブ (SSD)	PCIe SSD	
仕 様	インターフェース	SATA	SATA		SAS		SAS	SAS / SATA	PCI Express3.0	
	サイズ	3.5インチ	2.5インチ	3.5インチ	2.5インチ	3.5インチ	2.5インチ / 3.5インチケージ付	2.5インチ / 3.5インチケージ付	2.5インチ / Full Height	
	データ転送方式	シリアル	シリアル		シリアル		シリアル	シリアル	—	
	コントローラーとの接続形態	Point to Point	Point to Point		Point to Point		Point to Point	Point to Point	—	
	ホットプラグ機構	無 / 有	有		有		有	有	無	
運 用 用 途	アクセス頻度	低頻度アクセス						高頻度アクセス		
	稼働時間	8時間程度	24時間365日運用 (注1)						24時間365日運用	
	対応する アプリケーション (例)	少容量かつアクセス頻度の 低い用途 ・ファイルサーバ ・プリントサーバ	大容量かつアクセス頻度の低い用途 (注2) ・バックアップ時間が1日数時間程度の バックアップサーバ ・24時間運転のサーバのOS Boot専用 (アプリケーションを搭載しない) サーバ					高信頼システム ・データベース ・データベース基幹業務アプリケーション		データベースシステムな どでのキャッシュ用途

(注1) SATAとBC-SATAを混在してご使用の場合には8時間運用となります。 (注2) 24時間運用のサーバにおいて、アクセス頻度が不明な場合には、SSD/SASを選定することを推奨します。

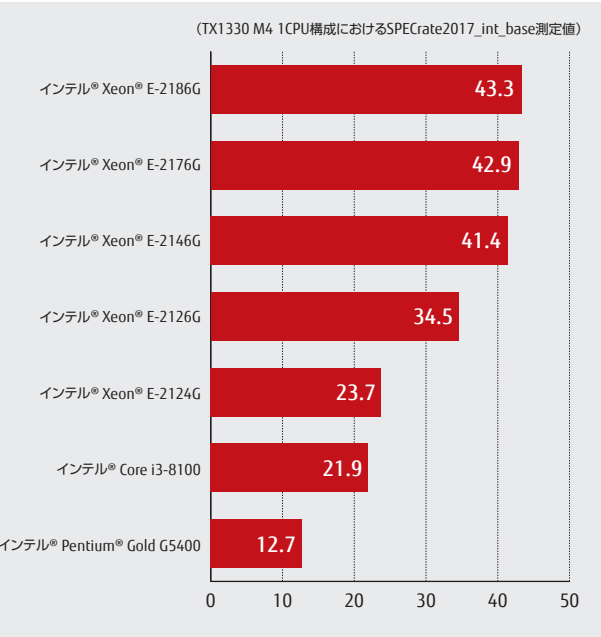
<留意事項>
■ 大容量内蔵ストレージはリビルドに長時間を要します。内蔵ストレージをアレイ構成にして故障などで交換した場合、新しい内蔵ストレージにデータを復元する「リビルド (アレイの再構築)」処理が行われます。このリビルド処理中は内蔵ストレージに冗長はありません。
■ 大容量ディスク500GBのSATA/HDDの場合、約21時間 (無負荷時10GB当たり約25分)、1日8時間の使用で3日かかります。この間、内蔵ストレージの冗長がありませんのでご注意ください。
■ 大切なデータの損失を防ぐため、内蔵ストレージのアレイ化ならびに日頃のデータのバックアップをお願いします。
■ PCIe SSDの一部製品には、書き込み保証値を超えると「寿命」となる、「有寿命部品」があります。書き込まれたデータ量は、本製品の管理ソフトであるioSphereやコマンドラインツールにより確認できます。

CPUの選定ポイント

CPU別性能比較グラフ (2Way)



CPU別性能比較グラフ (1Way)



- SPECintとは、整数演算性能を計測するベンチマークです。
- CPUとメモリに集中する演算中心の複数のアプリケーションから構成されます。
- SPECrate2017_int_baseでは、一定時間内に処理される量を測定します。つまり、数字が大きいほど性能は高くなります。
- SPECintについての詳細な情報は、<http://www.spec.org/>をご覧ください。
- 上記数字には推定値も含まれます。性能の詳細な情報は、<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/performance/>をご覧ください。

PRIMERGY OS 対応表

	TX1310 M3	TX1320 M4	TX1330 M4	TX2550 M5	RX1330 M4	RX2520 M5	RX2530 M5	RX2540 M5	RX4770 M5	CX1430 M1	CX2550 M5	CX2560 M5	CX2570 M4
Windows Server® 2019 Standard ※	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
Windows Server® 2019 Datacenter ※	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
Windows Server® 2019 Essentials ※	○	○	○	○	○	○	○	○				○	
Windows Server® IoT 2019 for Storage Standard ※	○	○	○		○	○							
Windows Server® 2016 Standard	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
Windows Server® 2016 Datacenter	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
Windows Server® 2016 Essentials	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○	
Windows® Storage Server 2016 Standard	○	○	○		○	○							
Windows Server® 2012 R2 Standard	○									○			
Windows Server® 2012 R2 Datacenter	○									○			
Windows Server® 2012 R2 Foundation	○												
Windows Server® 2012 R2 Essentials	○									○			
Windows® Storage Server 2012 R2 Standard	○												
Windows Server® 2012 Standard	○												
Windows Server® 2012 Datacenter	○												
Windows Server® 2012 Foundation	○												
Windows Server® 2012 Essentials	○												
Red Hat Enterprise Linux 8 (for Intel64)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
Red Hat Enterprise Linux 7 (for Intel64)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
SUSE® Linux Enterprise Server 15 for AMD64 & Intel64	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
SUSE® Linux Enterprise Server 12 for AMD64 & Intel64	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
VMware vSphere® ESXi 6		○	○	○	○	○	○	○	○			○	○

※Windows Server 2019の対応時期と状況につきましては、<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/support/2019/> を参照ください。

○=サポート

Windows情報につきましては<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/> を参照ください。

Linux情報につきましては<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/linux/> を参照ください。またサポート可能なLinuxの版数については、同HP内のLinuxサポート版数一覧表を参照ください。

VMware情報につきましては<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/vmware/> を参照ください。またサポート可能なVMwareの版数については、同HP内のVMware ESXiサポート版数一覧表を参照ください。

TX1320 M4, TX1330 M4, RX1330 M4において、Pentium Gold G5420 プロセッサー/Core i3-9100 プロセッサー/Xeon プロセッサー E-2224/E-2234/E-2236/E-2244G/E-2246G/E-2274G/E-2226G/E-2246G/E-2276G/E-2286G/E-2278G/E-2288Gをご使用時、LinuxのサポートOS版数に制限があります。最新のシステム構成図を参照ください。<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>

記号早見表

1 WAY	CPU数 CPUの最大搭載数 ※1WAY⇒CPUを最大1つ搭載可能	3.5" SATA HDD	3.5インチ SATA HDD 3.5インチのSATA/Hาร์ดディスクに対応	SSD	SSD 2.5インチのSSDに対応	ラック	ラック型 ラック搭載専用型。省スペース化に優れています。
2 コア	コア数 1つのCPU内に集積したCPUのコア数	3.5" BC-SATA HDD	3.5インチBC-SATA HDD 3.5インチのBC-SATA ハードディスクに対応	冗長電源 ホットプラグ	ホットプラグ対応冗長電源 電源ユニットの冗長化により、システムダウンを防止します。ホットプラグに対応。	マルチノード	マルチノード型 専用シャーシに搭載することで、ラック型以上の省スペース化を実現できます。
3.5" SAS HDD	3.5インチ SAS HDD 3.5インチのSAS/Hาร์ดディスクに対応	2.5" SATA HDD	2.5インチSATA HDD 2.5インチSATA/Hาร์ดディスクに対応	冗長ファン ホットプラグ	ホットプラグ対応冗長ファン ファンの冗長化により、システムを継続して運転させることができます。ホットプラグに対応。	1U	占有ユニット数 ラック搭載時の占有ユニット数
2.5" SAS HDD	2.5インチ SAS HDD 2.5インチのSAS/Hาร์ดディスクに対応	2.5" BC-SATA HDD	2.5インチBC-SATA HDD 2.5インチのBC-SATA/Hาร์ดディスクに対応	タワー	タワー型 縦長の床置きタイプ。	1年 標準保証	1年間 翌営業日以降訪問修理 お買い上げ日より1年間、ハードウェアのトラブルに対して翌営業日以降訪問修理が受けられます。
2.5" コアラインSAS HDD	2.5インチ コアラインSAS HDD 2.5インチのコアラインSAS/Hาร์ดディスクに対応	PCIe SSD	PCIe SSD 2.5インチのPCIe SSDに対応	タワー/ラック	タワー/ラック兼用型 タワー型/ラックマウント型、両方に対応しています。	3年 標準保証	3年間 翌営業日以降訪問修理 お買い上げ日より3年間、ハードウェアのトラブルに対して翌営業日以降訪問修理が受けられます。

CPU一覧表

	キャッシュ メモリ	コア数	システム バス	DMI / QPI	Intel® Turbo Boost Technology	Intel® Hyper Threading Technology	Intel® Virtualization Technology	TX1310 M3	TX1320 M4	TX1330 M4	TX2550 M5	RX1330 M4	RX2520 M5	RX2530 M5	RX2540 M5	RX4770 M5	CX1430 M1	CX2550 M5	CX2560 M5	CX2570 M4
インテル® Celeron® プロセッサー																				
G3930 (2.90GHz)	2MB	2コア	2133MHz	8GT/s			○	○												
インテル® Pentium® プロセッサー																				
G4560 (3.50GHz)	3MB	2コア	2400MHz	8GT/s		○	○	○												
インテル® Pentium® Gold プロセッサー																				
G5400 (3.70GHz)	4MB	2コア	2400MHz	8GT/s		○	○		○	○		○								
G5420 (3.80GHz)	4MB	2コア	2400MHz	8GT/s		○	○		○	○		○								
インテル® Core™ i3 プロセッサー																				
Core i3-7100 (3.90GHz)	3MB	2コア	2400MHz	8GT/s		○	○	○												
Core i3-8100 (3.60GHz)	6MB	4コア	2400MHz	8GT/s			○		○	○		○								
Core i3-9100 (3.60GHz)	6MB	4コア	2400MHz	8GT/s	○		○		○	○		○								
インテル® Xeon® E プロセッサー																				
E-2224 (3.40GHz)	8MB	4コア	2666MHz	8GT/s	○		○		○	○		○								
E-2234 (3.60GHz)	8MB	4コア	2666MHz	8GT/s	○	○	○		○	○		○								
E-2236 (3.40GHz)	12MB	6コア	2666MHz	8GT/s	○	○	○		○	○		○								
E-2224G (3.50GHz)	8MB	4コア	2666MHz	8GT/s	○		○		○	○		○								
E-2244G (3.80GHz)	8MB	4コア	2666MHz	8GT/s	○	○	○		○	○		○								
E-2274G (4.00GHz)	8MB	4コア	2666MHz	8GT/s	○	○	○		○	○		○								
E-2226G (3.40GHz)	12MB	6コア	2666MHz	8GT/s	○		○		○	○		○								
E-2246G (3.60GHz)	12MB	6コア	2666MHz	8GT/s	○	○	○		○	○		○								
E-2276G (3.80GHz)	12MB	6コア	2666MHz	8GT/s	○	○	○		○	○		○								
E-2286G (4.00GHz)	12MB	6コア	2666MHz	8GT/s	○	○	○		○	○		○								
E-2278G (3.40GHz)	16MB	8コア	2666MHz	8GT/s	○	○	○		○	○		○								
E-2288G (3.70GHz)	16MB	8コア	2666MHz	8GT/s	○	○	○		○	○		○								
E-2124 (3.30GHz)	8MB	4コア	2666MHz	8GT/s	○		○		○	○		○								
E-2134 (3.50GHz)	8MB	4コア	2666MHz	8GT/s	○	○	○		○	○		○								
E-2136 (3.30GHz)	12MB	6コア	2666MHz	8GT/s	○	○	○		○	○		○								
E-2124G (3.40GHz)	8MB	4コア	2666MHz	8GT/s	○		○		○	○		○								
E-2144G (3.60GHz)	8MB	4コア	2666MHz	8GT/s	○	○	○		○	○		○								
E-2174G (3.80GHz)	8MB	4コア	2666MHz	8GT/s	○	○	○		○	○		○								
E-2126G (3.30GHz)	12MB	6コア	2666MHz	8GT/s	○		○		○	○		○								
E-2146G (3.50GHz)	12MB	6コア	2666MHz	8GT/s	○	○	○		○	○		○								
E-2176G (3.70GHz)	12MB	6コア	2666MHz	8GT/s	○	○	○		○	○		○								
E-2186G (3.80GHz)	12MB	6コア	2666MHz	8GT/s	○	○	○		○	○		○								
インテル® Xeon® プロセッサー																				
E3-1205v6 (3.00GHz)	8MB	4コア	2400MHz	8GT/s			○	○												
E3-1225v6 (3.30GHz)	8MB	4コア	2400MHz	8GT/s	○		○	○												
E3-1245v6 (3.70GHz)	8MB	4コア	2400MHz	8GT/s	○	○	○	○												
インテル® Xeon® プロセッサー-D																				
D-1521 (2.40GHz)	6MB	4コア	2133MHz	—	○	○	○										○			
D-1541 (2.10GHz)	12MB	8コア	2400MHz	—	○	○	○										○			
D-1571 (1.30GHz)	24MB	16コア	2400MHz	—	○	○	○										○			
インテル® Xeon® プロセッサー-Bronze																				
3104 (1.70GHz)	8.3MB	6コア	2133MHz	9.6GT/s			○													○
3106 (1.70GHz)	11MB	8コア	2133MHz	9.6GT/s			○													○
3204 (1.90GHz)	8.3MB	6コア	2133MHz	9.6GT/s			○				○		○	○	○				○	
インテル® Xeon® プロセッサー-Silver																				
4108 (1.80GHz)	11MB	8コア	2400MHz	9.6GT/s	○	○	○													○
4110 (2.10GHz)	11MB	8コア	2400MHz	9.6GT/s	○	○	○													○
4112 (2.60GHz)	8.3MB	4コア	2400MHz	9.6GT/s	○	○	○													○
4114 (2.20GHz)	13.8MB	10コア	2400MHz	9.6GT/s	○	○	○													○
4116 (2.10GHz)	16.5MB	12コア	2400MHz	9.6GT/s	○	○	○													○
4208 (2.10GHz)	11MB	8コア	2400MHz	9.6GT/s	○	○	○			○		○	○	○				○		
4215 (2.50GHz)	11MB	8コア	2400MHz	9.6GT/s	○	○	○			○		○	○	○				○		
4210 (2.20GHz)	13.8MB	10コア	2400MHz	9.6GT/s	○	○	○			○		○	○	○				○		
4214 (2.20GHz)	16.5MB	12コア	2400MHz	9.6GT/s	○	○	○			○		○	○	○				○		
4216 (2.10GHz)	22.0MB	16コア	2400MHz	9.6GT/s	○	○	○			○		○	○	○				○		
インテル® Xeon® プロセッサー-Gold																				
5115 (2.40GHz)	13.8MB	10コア	2400MHz	10.4GT/s	○	○	○													○
5118 (2.30GHz)	16.5MB	12コア	2400MHz	10.4GT/s	○	○	○													○
5120 (2.20GHz)	19.3MB	14コア	2400MHz	10.4GT/s	○	○	○													○
5122 (3.60GHz)	16.5MB	4コア	2666MHz	10.4GT/s	○	○	○													○
5222 (3.80GHz)	16.5MB	4コア	2933MHz	10.4GT/s	○		○			○		○	○	○	○	○		○	○	
5217 (3GHz)	11MB	8コア	2667MHz	10.4GT/s	○	○	○			○		○	○	○	○	○		○	○	
5215 (2.50GHz)	13.8MB	10コア	2667MHz	10.4GT/s	○	○	○			○		○	○	○	○	○		○	○	
5218 (2.30GHz)	22.0MB	16コア	2667MHz	10.4GT/s	○	○	○			○		○	○	○	○	○		○	○	
5220 (2.20GHz)	24.8MB	18コア	2667MHz	10.4GT/s	○	○	○			○		○	○	○	○	○		○	○	
6126 (2.60GHz)	19.3MB	12コア	2666MHz	10.4GT/s	○	○	○													○
6128 (3.40GHz)	19.3MB	6コア	2666MHz	10.4GT/s	○	○	○													○
6130 (2.10GHz)	22MB	16コア	2666MHz	10.4GT/s	○	○	○													○
6132 (2.60GHz)	19.3MB	14コア	2666MHz	10.4GT/s	○	○	○													○
6134 (3.20GHz)	24.8MB	8コア	2666MHz	10.4GT/s	○	○	○													○
6136 (3.00GHz)	24.8MB	12コア	2666MHz	10.4GT/s	○	○	○													○
6138 (2.00GHz)	27.5MB	20コア	2666MHz	10.4GT/s	○	○	○													○
6140 (2.30GHz)	24.8MB	18コア	2666MHz	10.4GT/s	○	○	○													○
6142 (2.60GHz)	22MB	16コア	2666MHz	10.4GT/s	○	○	○													○
6148 (2.40GHz)	27.5MB	20コア	2666MHz	10.4GT/s	○	○	○													○
6152 (2.10GHz)	30.3MB	22コア	2666MHz	10.4GT/s	○	○	○													○
6226 (2.70GHz)	19.25MB	12コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○			○			○	○	○	○		○	○	
6234 (3.30GHz)	24.8MB	8コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○			○			○	○	○	○		○	○	
6238 (2.10GHz)	30.3MB	22コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○			○			○	○	○	○		○	○	
6244 (3.60GHz)	24.8MB	8コア	2933MHz	10.4GT/s	○		○			○			○	○	○	○				
6246 (3.30GHz)	24.8MB	12コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○			○			○	○	○	○				
6242 (2.80GHz)	22MB	16コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○			○			○	○	○			○	○	
6240 (2.60GHz)	24.8MB	18コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○			○			○	○	○	○		○	○	
6254 (3.10GHz)	24.8MB	18コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○						○	○	○	○				
6230 (2.10GHz)	27.5MB	20コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○			○			○	○	○	○		○	○	
6248 (2.50GHz)	27.5MB	20コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○						○	○	○	○		○	○	
6252 (2.10GHz)	35.8MB	24コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○			○			○	○	○	○		○	○	
インテル® Xeon® プロセッサー-Platinum																				
8153 (2.00GHz)	22MB	16コア	2666MHz	10.4GT/s	○	○	○													○
8160 (2.10GHz)	33MB	24コア	2666MHz	10.4GT/s	○	○	○													○
8164 (2.00GHz)	35.8MB	26コア	2666MHz	10.4GT/s	○	○	○													○

CPU一覧表・メモリー一覧表

	キャッシュ メモリ	コア数	システム バス	DMI / QPI	Intel® Turbo Boost Technology	Intel® Hyper Threading Technology	Intel® Virtualization Technology	TX1310 M3	TX1320 M4	TX1330 M4	TX2550 M5	RX1330 M4	RX2520 M5	RX2530 M5	RX2540 M5	RX4770 M5	CX1430 M1	CX2550 M5	CX2560 M5	CX2570 M4
8253 (2.20GHz)	22MB	16コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○									○				
8256 (3.80GHz)	16.5MB	4コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○									○				
8260 (2.40GHz)	35.8MB	24コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○							○	○	○		○		
8268 (2.90GHz)	35.8MB	24コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○							○	○	○				
8270 (2.70GHz)	35.8MB	26コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○							○	○	○				
8276 (2.20GHz)	38.5MB	28コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○							○	○	○		○		
8280 (2.70GHz)	38.5MB	28コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○							○	○	○				
Intel® Xeon® プロセッサ Gold (B)																				
5218B (2.30GHz)	22.0MB	16コア	2667MHz	10.4GT/s	○	○	○						○	○	○					
Intel® Xeon® プロセッサ Gold (S)																				
5220S (2.70GHz)	24.8MB	18コア	2667MHz	10.4GT/s	○	○	○				○			○	○	○		○	○	
Intel® Xeon® プロセッサ Gold (V)																				
6222V (1.80GHz)	27.5MB	20コア	2400MHz	10.4GT/s	○	○	○				○			○	○	○		○	○	
6262V (1.90GHz)	33MB	24コア	2400MHz	10.4GT/s	○	○	○				○			○	○	○		○	○	
Intel® Xeon® プロセッサ Gold (M)																				
5215M (2.50GHz)	13.8MB	10コア	2666MHz	10.4GT/s	○	○	○							○	○	○		○	○	
6134M (3.20GHz)	24.8MB	8コア	2666MHz	10.4GT/s	○	○	○													○
6240M (2.60GHz)	24.8MB	18コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○							○	○	○		○	○	
6238M (2.10GHz)	30.3MB	22コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○							○	○	○		○	○	
6140M (2.30GHz)	24.8MB	18コア	2666MHz	10.4GT/s	○	○	○													○
6142M (2.60GHz)	22MB	16コア	2666MHz	10.4GT/s	○	○	○													○
Intel® Xeon® プロセッサ Platinum (M)																				
8160M (2.10GHz)	33MB	24コア	2666MHz	10.4GT/s	○	○	○							○	○	○		○		○
8260M (2.40GHz)	35.8MB	24コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○							○	○	○		○		
8276M (2.20GHz)	38.5MB	28コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○							○	○	○		○		
8280M (2.70GHz)	38.5MB	28コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○							○	○	○				
Intel® Xeon® プロセッサ Gold (L)																				
5215L (2.50GHz)	13.8MB	10コア	2666MHz	10.4GT/s	○	○	○							○	○					
6240L (2.60GHz)	24.8MB	18コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○							○	○	○				
6238L (2.10GHz)	30.3MB	22コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○							○	○	○				
Intel® Xeon® プロセッサ Gold (T)																				
5119T (1.90GHz)	19.3MB	14コア	2400MHz	10.4GT/s	○	○	○													○
Intel® Xeon® プロセッサ Platinum (L)																				
8260L (2.40GHz)	35.8MB	24コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○							○	○	○				
8276L (2.20GHz)	38.5MB	28コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○							○	○	○				
8280L (2.70GHz)	38.5MB	28コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○							○	○	○				
Intel® Xeon® プロセッサ Silver (Y)																				
4214Y (2.20GHz)	16.5MB	8/10/12コア	2400MHz	9.6GT/s	○	○	○				○		○	○	○				○	
Intel® Xeon® プロセッサ Gold (Y)																				
6240Y (2.60GHz)	24.8MB	8/14/18コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○				○		○	○	○					
Intel® Xeon® プロセッサ Platinum (Y)																				
8260Y (2.40GHz)	35.8MB	16/20/24コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○							○	○	○		○		
Intel® Xeon® プロセッサ Gold (U)																				
6209U (2.10GHz)	27.5MB	20コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○				○			○	○					
6210U (2.50GHz)	27.5MB	20コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○				○			○	○					
6212U (2.40GHz)	35.8MB	24コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○				○			○	○					

○=適用可能

メモリー一覧表

種類	容量	TX1310 M3	TX1320 M4	TX1330 M4	TX2550 M5	RX1330 M4	RX2520 M5	RX2530 M5	RX2540 M5	RX4770 M5	CX1430 M1	CX2550 M5	CX2560 M5	CX2570 M4
2400 UDIMM (SR/DR)	8GB	○ (SR)												
	16GB	○ (DR)												
2400 RDIMM (SR/DR)	8GB										○ (SR)			
	32GB										○ (DR)			
2666 UDIMM (SR/DR)	8GB		○ (SR)	○ (SR)		○ (SR)								
	16GB		○ (DR)	○ (DR)		○ (DR)								
	32GB		○ (DR)	○ (DR)		○ (DR)								
2666 RDIMM (SR/DR)	8GB													○ (SR)
	16GB													○ (SR・DR)
	32GB													○ (DR)
2666 RDIMM 3DS (QR/OR)	64GB													○ (QR)
	128GB													○ (OR)
2666 LRDIMM (QR)	64GB													○ (QR)
2933 RDIMM (SR/DR)	8GB				○ (SR)		○ (SR)	○ (SR)	○ (SR)	○ (SR)		○ (SR)	○ (SR)	
	16GB				○ (SR・DR)		○ (SR・DR)	○ (SR・DR)	○ (SR・DR)	○ (SR・DR)		○ (SR・DR)	○ (SR・DR)	
	32GB				○ (DR)		○ (DR)	○ (DR)	○ (DR)	○ (DR)		○ (DR)	○ (DR)	
	64GB				○ (DR)		○ (DR)	○ (DR)	○ (DR)	○ (DR)				
2933 LRDIMM (QR)	64GB				○ (QR)		○ (QR)	○ (QR)	○ (QR)	○ (QR)		○ (QR)	○ (QR)	
	128GB						○ (QR)	○ (QR)	○ (QR)					
2933 LRDIMM 3DS (OR)	128GB											○ (OR)	○ (OR)	
2666 DCPMM	128GB				○			○	○	○		○	○	
	256GB				○			○	○	○		○	○	
	512GB							○	○	○		○	○	

○=適用可能 SR: Single Rank, DR: Dual Rank, QR: Quad Rank, OR: Octa Rank

内蔵ストレージ一覧表

内蔵ストレージ一覧表

			回転数 (HDD)	セクター サイズ	TX1310 M3	TX1320 M4	TX1330 M4	TX2550 M5	RX1330 M4	RX2520 M5	RX2530 M5	RX2540 M5	RX4770 M5	CX1430 M1	CX2550 M5	CX2560 M5	CX2570 M4
3.5 インチ	ケージ 付き SAS HDD	300GB	15krpm	512n			○	○	○	○	○	○					
		600GB	15krpm	512n			○	○	○	○	○	○					
		900GB	15krpm	512n			○	○	○	○	○	○					
		300GB	10krpm	512n			○	○	○	○	○	○					
		600GB	10krpm	512n			○	○	○	○	○	○					
		1.2TB	10krpm	512n			○	○	○	○	○	○					
		1.8TB	10krpm	512e			○	○	○	○	○	○					
		2.4TB	10krpm	512e			○	○	○	○	○	○					
	ニアライン SAS HDD	1TB	7.2krpm	512n			○	○	○		○	○					
		2TB	7.2krpm	512n			○	○	○		○	○					
		2TB	7.2krpm	512e													
		4TB	7.2krpm	512n			○	○	○		○	○					
		4TB	7.2krpm	512e													
		6TB	7.2krpm	512e			○	○	○	○	○	○					
		8TB	7.2krpm	512e			○	○	○	○	○	○					
		10TB	7.2krpm	512e													
		12TB	7.2krpm	512e			○	○	○	○	○	○					
		14TB	7.2krpm	512e			○	○	○	○	○	○					
	ニアライン SAS HDD (自己暗号化)	6TB	7.2krpm	512e			○	○	○	○	○	○					
		8TB	7.2krpm	512e			○	○	○	○	○	○					
		10TB	7.2krpm	512e													
		12TB	7.2krpm	512e			○	○	○	○	○	○					
		14TB	7.2krpm	512e			○	○	○	○	○	○					
	SATA HDD	500GB	7.2krpm	512e	○	○	○		○								
		1TB	7.2krpm	512e	○	○	○		○								
	BC-SATA HDD	1TB	7.2krpm	512n	○	○	○	○	○	○	○	○					
		2TB	7.2krpm	512n	○	○	○	○	○	○	○	○					
		4TB	7.2krpm	512n	○	○	○	○	○	○	○	○					
		6TB	7.2krpm	512e	○	○	○	○	○	○	○	○					
		8TB	7.2krpm	512e	○	○	○	○	○	○	○	○					
		10TB	7.2krpm	512e	○												
		12TB	7.2krpm	512e	○		○	○	○	○	○	○					
		14TB	7.2krpm	512e				○	○	○	○	○					
	ケージ付き SATA SSD	240GB	—	—			○	○	○	○	○	○					
		480GB	—	—			○	○	○	○	○	○					
		960GB	—	—			○	○	○	○	○	○					
		1.92TB	—	—			○	○	○	○	○	○					
		3.84TB	—	—			○	○	○	○	○	○					
		7.68TB	—	—			○	○	○	○	○	○					
	ケージ付き SAS SSD	400GB	—	—							○	○					
		480GB	—	—							○	○					
		800GB	—	—							○	○					
		960GB	—	—							○	○					
		1.6TB	—	—							○	○					
		1.92TB	—	—							○	○					
		3.2TB	—	—							○	○					
		3.84TB	—	—							○	○					
		7.68TB	—	—							○	○					

			回転数 (HDD)	セクター サイズ	TX1310 M3	TX1320 M4	TX1330 M4	TX2550 M5	RX1330 M4	RX2520 M5	RX2530 M5	RX2540 M5	RX4770 M5	CX1430 M1	CX2550 M5	CX2560 M5	CX2570 M4
2.5 インチ	SAS HDD	300GB	10krpm	512n		○	○	○	○	○	○	○	○				
		300GB	15krpm	512n		○	○	○	○	○	○	○	○			○	○
		600GB	10krpm	512n		○	○	○	○	○	○	○	○			○	○
		600GB	10krpm	512e				○	○	○	○	○	○				
		600GB	15krpm	512n		○	○	○	○	○	○	○	○			○	○
		900GB	10krpm	512n				○		○	○	○	○			○	○
		900GB	10krpm	512e				○		○	○	○	○			○	○
		900GB	15krpm	512n		○	○	○	○	○	○	○	○			○	○
		1.2TB	10krpm	512n		○	○	○	○	○	○	○	○			○	○
		1.2TB	10krpm	512e		○	○	○	○	○	○	○	○			○	○
		1.8TB	10krpm	512e		○	○	○	○	○	○	○	○			○	○
		2.4TB	10krpm	512e		○	○	○	○	○	○	○	○				
	SAS HDD (自己暗号化)	300GB	10krpm	512n		○	○	○	○	○	○	○	○			○	○
		600GB	10krpm	512n		○	○	○	○	○	○	○	○				
		1.2TB	10krpm	512n		○	○	○	○	○	○	○	○				
		1.8TB	10krpm	512e		○	○	○	○	○	○	○	○				
		2.4TB	10krpm	512e		○	○	○	○	○	○	○	○				
	ニアライン SAS HDD	1TB	7.2krpm	512n				○		○	○	○	○			○	○
		2TB	7.2krpm	512n				○		○	○	○	○				
		1TB	7.2krpm	512e													
		2TB	7.2krpm	512e													
	BC-SATA HDD	1TB	7.2krpm	512n		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		1TB	7.2krpm	512e		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
		2TB	7.2krpm	512n		○	○	○	○	○	○	○	○				○
		2TB	7.2krpm	512e		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
	SATA SSD	240GB	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		480GB	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		960GB	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		1.92TB	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		3.84TB	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
		7.68TB	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
	SAS SSD	400GB	—	—				○			○	○	○			○	
		480GB	—	—				○			○	○	○			○	
		800GB	—	—				○			○	○	○			○	
		960GB	—	—				○			○	○	○			○	
		1.6TB	—	—				○			○	○	○			○	
		1.92TB	—	—				○			○	○	○			○	
		3.2TB	—	—				○			○	○	○			○	
		3.84TB	—	—				○			○	○	○			○	
		6.4TB	—	—				○			○	○	○			○	
		7.68TB	—	—				○			○	○	○			○	
		15.3TB	—	—				○			○	○	○			○	
	SAS SSD (自己暗号化)	400GB	—	—				○			○	○	○			○	
		800GB	—	—				○			○	○	○			○	
		1.6TB	—	—				○			○	○	○			○	
PCIe SSD	カード型	375GB	—	—				○		○	○	○	○				
		750GB	—	—				○		○	○	○	○				
		2TB	—	—													
		4TB	—	—													
	2.5インチ	500GB	—	—													
		750GB	—	—				○	○	○	○	○	○				
		1TB	—	—				○	○	○	○	○	○			○	○
		1.6TB	—	—				○	○	○	○	○	○			○	○
		2TB	—	—				○	○	○	○	○	○			○	○
		3.2TB	—	—				○	○	○	○	○	○			○	○
		4TB	—	—				○	○	○	○	○	○			○	○
		6.4TB	—	—				○	○	○	○	○	○			○	○

○=適用可能

TX1310 M3



オフィス利用に最適な静音性を備えた環境に優しい1WAYエントリーサーバ

インテル® Xeon® プロセッサ E3ファミリーを採用

「インテル® Xeon® プロセッサ E3-1200v6 製品ファミリー」を採用。2コア/4コアCPUを採用する事で、同時に複数のトランザクションが発生するようなアプリケーションにおいても、快適な運用が期待できます。

高信頼メモリの採用

DDR4 2400MHz UDIMMのメモリを採用。低電圧動作でのコスト削減と高いクロック数での性能向上の両立を実現します。

大容量ストレージ採用による高拡張性を実現

12TB BC-SATA HDDを採用。最大実装容量が48TBに拡大し、高い拡張性を実現します。

多様なOSラインナップ

Windows Server 2016を基盤に、4つの主要テーマ（ハイブリッド、セキュリティ、アプリケーションプラットフォーム、HCI）で強化したマイクロソフト社最新OS Windows Server 2019をサポート。また、Linux OSは、Red Hat Enterprise Linux 7/8およびSUSE Linux Enterprise Server 12/15をサポート。お客様の運用に合わせて、様々な選択が可能です。

※Windows Server 2019の対応時期と状況につきましては、
<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/support/2019/>を参照ください。

Windows Server® IoT 2019 for Storageをラインナップ

Windows Server® 2019をベースにした、ネットワーク接続ストレージ(NAS)アプライアンスに最適なOSです。Windows Server® をベースにしているため、Windows環境との親和性が高く、Active Directory環境にメンバーサーバとして参加できます。またバックアップソフトやウイルス対策ソフトなどの各種ソフトウェアを搭載することも可能です。

USB3.0ポートを標準搭載

USB2.0の最大データ転送速度480Mbpsと比較し、USB3.0では約10倍の最大5.0Gbpsの最大転送速度を実現。大容量のバックアップ装置を使用される業務に対して、快適な動作をご提供します。

オフィス設置に最適な設置性と静音性

横幅18cm、奥行き31.3cmと設置スペースが小さく、机上での設置にも適しています。また、実測値約26dBの静音化を実現。サーバをオフィス内に設置した場合でもストレスの少ない環境を提供します。

充実のサポートメニュー

1年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、<https://www.fujitsu.com/jp/supportdesk/>を参照ください。

安定稼働/運用管理の実現

サーバ監視ツール「ServerView Operations Manager/ServerView Agents」ではサーバの状態をグラフィカルな画面で監視、CPU/メモリ/内蔵ストレージ/ファンの稼働状況や筐体内の温度、電圧等のサーバステータスを確実に把握します。

サーバのセットアップ作業の簡易化

セットアップ支援ツール「ServerView Installation Manager」をご利用いただく事で、ハードウェア設定やOSインストール作業をサポートします。

品質と信頼性へのこだわり

日本のお客様の高い要求にお応えするために、多彩なシステム開発で培った経験と技術力をベースに、PRIMERGY本体の製造（部品受入検査・CPU組込み・装置組込み・最終組立て・出荷試験（品質管理））からサポートを、国内で実施しています。



SATAハードディスク注意事項

- SATAハードディスクを搭載したモデルは、小規模かつアクセス頻度の比較的低い用途において、1日8時間程度で5年間のご使用を前提とした設計となっております。
- BC-SATAハードディスク（Business Critical）のみを搭載したモデルでは、バックアップ時間が1日数時間程度のバックアップサーバ、サーバのOS Boot専用（アプリケーションを搭載しない）ハードディスクなど、大容量かつアクセス頻度の低い用途において、24時間365日の連続使用が可能です。
- 24時間365日の連続使用や、頻繁にアクセスが繰り返されるデータベース用途、高い信頼性が求められる基幹業務用途等の場合は、高性能なSASハードディスク/SSDをご利用ください。（SATAハードディスク、BC-SATAハードディスクとSASハードディスク、SSDの違いは、<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/harddisk/>をご参照ください。）
- なお、大切なデータの損失を防ぐため、日頃からのデータバックアップを推奨します。

【仕様一覧】

PRIMERGY TX1310 M3

モデル	3.5インチモデル
搭載可能電源	250W電源
形状	タワー
CPUソケット数・種類	1、インテル® Celeron® プロセッサー / インテル® Pentium® プロセッサー / インテル® Core™ i3 プロセッサー / インテル® Xeon® プロセッサー E3-1200v6 製品ファミリー
CPU (コア数 [C] / スレッド数 [T], 周波数)	インテル® Celeron® プロセッサー G3930 (2C/2T, 2.90GHz) / インテル® Pentium® プロセッサー G4560 (2C/4T, 3.50GHz) / インテル® Core™ i3-7100 プロセッサー (2C/4T, 3.90GHz) / インテル® Xeon® プロセッサー E3-1205v6 (4C/4T, 3GHz) / インテル® Xeon® プロセッサー E3-1225v6 (4C/4T, 3.30GHz) / インテル® Xeon® プロセッサー E3-1245v6 (4C/8T, 3.70GHz)
メモリスロット数・種類	4 スロット, DDR4 2400MHz Unbuffered DIMM
メモリ最大容量	64GB (2400MHz Unbuffered DIMM)
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類	最大4 1HDD : SATA ※ホットプラグ非対応
内蔵ストレージ最大容量	48TB (SATA HDD)
5インチベイ数・種類	1 x 5インチハーフハイトベイ
内蔵ODD	オプション (Ultra Slim ODD : DVD-ROMユニット, DVD-RAMユニット, Blu-ray Writerユニット)
内蔵バックアップ装置	オプション (データカートリッジドライブユニット)
PCI-Express 3.0 x16レーン (x16ソケット)	1 (Full Height)
PCI-Express 3.0 x4レーン (x16ソケット)	1 (Full Height)
PCI-Express 3.0 x1レーン (x1ソケット)	2 (Full Height)
ストレージコントローラ	標準搭載 (オンボードSATAコントローラ)
ネットワークインターフェース (オンボード)	標準搭載 [1ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T折一)]
インターフェース	USB 8ポート (USB3.0 前面×2 / 背面×4, USB2.0 背面×2)、ディスプレイポート×1、オプション : シリアルポート (D-SUB 9ピン) ×1
ハードウェア監視	なし
ソフトウェア監視	ServerView Suite (ServerView Operations Manager & ServerView Agents) (*1)
キーボード/マウス	オプション (USBキーボード、USBマウス)
セキュリティチップ	オプション (TPM1.2/2.0モジュール : TCG準拠)
電源入力電圧 (周波数) [入力コンセント形状]	AC100V (50Hz/60Hz) 平行2Pアース付き [NEMA 5-15準拠] / AC200V (50Hz/60Hz) NEMA L6-15準拠 / IEC 60320準拠
電源冗長	なし
消費電力/発熱量/皮相電力	(200V時) 最大135W / 486.0kJ/h / 144VA, (100V時) 最大130W / 468.0kJ/h / 133VA
エネルギー消費効率 (2011年度基準) (*2)	インテル® Celeron® プロセッサー G3930 : 0.15 / インテル® Pentium® プロセッサー G4560 : 0.12 (I区分)
外形寸法 (W×D×H) / 質量	180×313×374mm / 最大12kg
使用環境	周囲温度 : 10～40℃ / 湿度 : 10～85% (ただし結露しないこと)
騒音値 (*3)	約26dB (A) (実測値)
標準保証	1年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9 : 00～17 : 00 (祝日および年末年始を除く))
希望小売価格 構成価格例	3.5インチモデル : 136,100 円 インテル® Celeron® プロセッサー G3930 (2.90GHz), 8GB (8GB 2400 UDIMM), ServerView Suite DVD, 電源ケーブル, キーボード・マウスを含む構成時

(*1) ServerView Suiteの使用権はサーバ本体に対し無償で付与しておりますが、インストール時等、本媒体が必要となりますので添付品の内容をご確認の上、必ず手配をお願いいたします。

(*2) エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能 (単位:ギガ演算) で除したものです。なお、インテル® Core™ i3-7100 プロセッサー/インテル® Xeon® プロセッサー E3-1205v6/E3-1225v6/E3-1245v6については、省エネ法の規制対象外です。

(*3) ファンが通常時以上に稼働する電源投入時や高温環境時、装置構成により、通常運用時を上回る騒音値となる場合がありますので、ご注意ください。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>) をご参照ください。

※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表 (P.7) を参照ください。

※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表 (P.8) を参照ください。

※搭載可能メモリの詳細はメモリー一覧表 (P.9) を参照ください。

※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表 (P.10) を参照ください。

TX1320 M4



約30dBの静音性と省スペースを実現し、オフィス利用に最適な1WAYコンパクトサーバ

インテル社最新CPU「インテル® Xeon® Eプロセッサ」を採用

インテル社最新CPU「インテル® Xeon® Eプロセッサ」を採用。周波数が向上し、OSやソフトウェアの実行が改善。4コアから最大8コアまで選択しただけ、様々なサーバプログラムにも柔軟に対応可能です。また、インテル® Pentium® Gold G5420プロセッサ/インテル® Core™ i3-9100プロセッサをラインナップし、幅広い用途にご利用いただけます。

高信頼メモリを採用し、128GBまで搭載可能

DDR4 2666MHzのメモリを採用し、最大128GBのメモリを実装可能。

用途に応じて内蔵ストレージの選択が可能

高信頼で耐障害性の高いSAS HDDと、コストパフォーマンスの高いSATA HDD、読み出し/書き込み性能、低消費電力に優れたSATA SSDを採用し、最大で61.44TBまで実装可能。お客様の用途に応じて選択していただけます。

OSブート専用モジュールの採用

システムボード上の専用スロットに挿入するOSブート専用製品「デュアルマイクロSD Flashモジュール」「M.2 Flashモジュール」を選択可能。システム領域とすることで、内蔵ストレージベイに搭載されるストレージを全てデータ領域として使用することが可能です。「デュアルマイクロSD Flashモジュール」はRAID1機能が標準装備のため、より信頼性が向上します。

多様なOS ラインナップ

Windows Server 2016を基盤に、4つの主要テーマ（ハイブリッド、セキュリティ、アプリケーションプラットフォーム、HCI）で強化したマイクロソフト社最新OS Windows Server 2019をサポート。また、Linux OSは、Red Hat Enterprise Linux 7/8およびSUSE Linux Enterprise Server 12/15をサポート。VMwareもサポートしており、お客様の運用に合わせて、様々な選択が可能です。

※Pentium Gold G5420 プロセッサ/Core i3-9100 プロセッサ/Xeon プロセッサ E-2224/E-2234/E-2236/E-2224G/E-2244G/E-2274G/E-2226G/E-2246G/E-2276G/E-2286G/E-2278G/E-2288Gをご使用時、LinuxのサポートOS版数に制限があります。最新のシステム構成図を参照ください。https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/

先進の技術で省電力化を実現

使用環境の周囲温度5℃～45℃（オプション適用時）での動作をサポート（従来10℃～35℃）し、サーバ設置環境のさらなる省電力化を促進します。オプションで、使用環境の周囲温度の拡張が可能です。これによりデータセンターや企業において、空調などのファシリティ設備全体を含めて、大幅な省電力化が可能となります。

サーバ管理機能の拡充

「リモートマネジメントコントローラ」を標準搭載。システムボード上に搭載されている専用ハードウェアで本体の電源/OSの状態に依存しない、サーバ監視、電源制御が可能です。管理LAN経由での監視/制御を実現しており、モバイル端末からの操作も可能。HTTPS接続で利便性、セキュリティも向上しています。また、追加オプション「リモートマネジメントコントローラアップグレード」により、サーバ設定画面をそのまま遠隔地の端末に転送し操作する、アドバンストビデオリダイレクション他の機能が有効になります。

オフィス設置に最適な設置性と静音性

98×400×340 [mm] という圧倒的な省スペース化を実現。また、実測値約30dBという静音化を実現し、オフィス設置に最適な設計です。

万全なセキュリティ

大切なデータの盗難防止のためにフロントカバーにキーロックを装備。また、盗難防止用ロック取り付け穴にセキュリティワイヤーを取り付けることで、サーバ自体を持ち運びできないよう固定できる上、側面のカバーも同時にロックすることができます。

80PLUS® Platinum認証の電源ユニットを採用

80PLUS® プログラムが推進する電気機器の省電力プログラムにおいて、80PLUS® Platinum認証電源を採用し、電源冗長化にも対応。効率よくサーバに電力を供給し、省エネ化を推進します。

充実のサポートメニュー

1年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、https://www.fujitsu.com/jp/supportdeskを参照ください。

安定稼働/運用管理の実現

サーバ監視ツール「ServerView Operations Manager/ServerView Agents」ではサーバの状態をグラフィカルな画面で監視、CPU/メモリ/内蔵ストレージ/ファンの稼働状況や筐体内の温度、電圧等のサーバステータスを確実に把握します。

品質と信頼性へのこだわり

日本のお客様の高い要求にお応えするために、多彩なシステム開発で培った経験と技術力をベースに、PRIMERGY本体の製造（部品受入検査・CPU組込み・装置組込み・最終組立て・出荷試験（品質管理））からサポートを、国内で実施しています。



SATAハードディスク注意事項

- SATAハードディスクを搭載したモデルは、小規模かつアクセス頻度の比較的低い用途において、1日8時間程度で5年間のご使用を前提とした設計となっております。
- BC-SATA/ハードディスク（Business Critical）、ニアラインSAS ハードディスクを搭載したモデルでは、バックアップ時間が1日数時間程度のバックアップサーバ、サーバのOS Boot専用（アプリケーションを搭載しない）ハードディスクなど、大容量かつアクセス頻度の低い用途において、24時間365日の連続使用が可能です。
- 24時間365日の連続使用や、頻繁にアクセスが繰り返されるデータベース用途、高い信頼性が求められる基幹業務用途等の場合は、高性能なSASハードディスク/SSDをご利用ください。（SATAハードディスク、BC-SATA/ハードディスクとSASハードディスク、SSDの違いは、https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/harddisk/をご参照ください。）
- なお、大切なデータの損失を防ぐため、日頃からのデータバックアップを推奨します。

[仕様一覧]

PRIMERGY TX1320 M4

モデル	3.5インチモデル / 2.5インチモデル
形状	タワー
CPUソケット数・種類	1、インテル® Pentium® Gold プロセッサー / インテル® Core™ i3 プロセッサー / インテル® Xeon® プロセッサー
CPU (コア数 [C], 周波数) ※コア数 [C] 後の「*」はHyper-Threading対応	インテル® Pentium® Gold G5420 プロセッサー (2C*, 3.80GHz) / インテル® Core™ i3-9100 プロセッサー (4C, 3.60GHz) インテル® Xeon® プロセッサー E-2224 (4C, 3.40GHz) / E-2234 (4C*, 3.60GHz) / E-2236 (6C*, 3.40GHz) / E-2224G (4C, 3.50GHz) / E-2244G (4C*, 3.80GHz) / E-2274G (4C*, 4GHz) / E-2226G (6C, 3.40GHz) / E-2246G (6C*, 3.60GHz) / E-2276G (6C*, 3.80GHz) / E-2286G (6C*, 4GHz) / E-2278G (8C*, 3.40GHz) / E-2288G (8C*, 3.70GHz) インテル® Pentium® Gold G5400 プロセッサー (2C*, 3.70GHz) / インテル® Core™ i3-8100 プロセッサー (4C, 3.60GHz) インテル® Xeon® プロセッサー E-2124 (4C, 3.30GHz) / E-2134 (4C*, 3.50GHz) / E-2136 (6C*, 3.30GHz) / E-2124G (4C, 3.40GHz) / E-2144G (4C*, 3.60GHz) / E-2174G (4C*, 3.80GHz) / E-2126G (6C, 3.30GHz) / E-2146G (6C*, 3.50GHz) / E-2176G (6C*, 3.70GHz) / E-2186G (6C*, 3.80GHz)
メモリスロット数・種類	4 (2666 UDIMM)
メモリ最大容量	128GB (2666 UDIMM)
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類 ※ホットプラグ対応	[前面] 3.5インチ 最大2 (HDD : SATA ※ホットプラグ非対応) [前面] 2.5インチ 最大8 (HDD : SAS/BC-SATA/ SSD : SATA)
内蔵ストレージ最大容量	[前面] 3.5インチ : 16TB (SATA HDD) [前面] 2.5インチ : 19.2TB (SAS HDD) / 16TB (BC-SATA HDD) / 61.44TB (SATA SSD)
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量	2, M.2 Flash モジュール, 960GB 1, デュアルマイクロSD Flash モジュール, 64GB (64GB×2 RAID1)
光学ドライブ	オプション (Ultra Slim ODD : DVD-ROMユニット, DVD-RAMユニット, Blu-ray Writerユニット)
内蔵バックアップ装置	オプション (データカートリッジドライブユニット)
拡張バススロット	PCI Express 3.0 (x8レーン) x2 (Low Profile), PCI Express 3.0 (x4レーン) x1 (Low Profile), PCI Express 3.0 (x1レーン) x1 (Low Profile)
ストレージコントローラ	標準搭載 [オンボードSATAコントローラ]、オプション [SASコントローラカード、SASアレイコントローラカード]
ネットワークインターフェース (オンボード)	標準搭載 [2ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T対応)]
ディスプレイインターフェース	標準搭載 : アナログRGB (D-SUB15ピン) ×1
USBインターフェース	USB 10ポート (USB3.1 前面×2 / 背面×2 / 内部×2, USB2.0 背面×4)
シリアルインターフェース	標準搭載 : シリアルポート (D-SUB9ピン) ×1 [背面]
ハードウェア監視	コンポーネントランプ
ソフトウェア監視	ServerView Suite (ServerView Operations Manager & ServerView Agents) (*1)
キーボード/マウス	オプション (USBキーボード、USBマウス)
セキュリティチップ	オプション (TPM2.0モジュール : TCG準拠)
電源入力電圧 (周波数) [入力コンセント形状]	AC100V (50/60Hz) / 平行2Pアース付き [NEMA 5-15準拠] AC200V (50/60Hz) / NEMA L6-15準拠/IEC60320準拠
電源冗長 / 内蔵型バッテリーユニット	オプション (450W電源モデルのみ搭載可、ホットプラグ対応)
消費電力 / 発熱量	[250W電源] AC200V : 最大253W / 910.8kJ/h、AC100V : 最大264W / 950.4kJ/h [450W電源] AC200V : 最大272W / 979.2kJ/h、AC100V : 最大278W / 1000.8kJ/h
エネルギー消費効率 (2011年度基準) (*2)	—
外形寸法 (W×D×H) / 質量	98 [193 (台座含む)] ×400 [438 (突起部含む)] ×340 [360 (台座含む)] mm / 最大11kg
使用環境	周囲温度 : 10～35℃ (オプション適用時 : 5～45℃) / 湿度 : 10～85% (ただし結露しないこと)
騒音値 (*3)	約30dB (A) (実測値)
標準保証	1年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9 : 00～17 : 00 (祝日および年末年始を除く))
希望小売価格 構成価格例	3.5インチモデル (250W電源) : 189,100 円 2.5インチモデル (250W電源) : 198,100 円 インテル® Pentium® Gold G5400 プロセッサー (3.70GHz)、8GB (8GB 2666 UDIMM)、ServerView Suite DVD、電源ケーブル、内蔵DVD-ROMユニット、 キーボード・マウスを含む構成時

(*1) ServerView Suiteの使用権はサーバ本体に対し無償で付与しておりますが、インストール時等、本媒体が必要となりますので添付品の内容をご確認の上、必ず手配をお願いいたします。

(*2) エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能 (単位 : キガ演算) で除したものです。なお、当該モデルの搭載可能CPUは、すべて省エネ法の規制対象外です。

(*3) 本装置の通常運用時の騒音値 (ISO7779に準拠した実測値) は、約30dB (A) の静音化を実現し、オフィス内設置に適しております。但し、ファンが高速回転する電源投入時や高温環境下では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、ご留意ください。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>) をご参照ください。

※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表 (P.7) を参照ください。

※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表 (P.8) を参照ください。

※搭載可能メモリの詳細はメモリー一覧表 (P.9) を参照ください。

※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表 (P.10) を参照ください。

TX1330 M4



300W電源 450W電源



184.32TBまで実装可能で、静音性と拡張性を実現する1WAYタワー/ラック型サーバ

インテル社最新CPU「インテル® Xeon® Eプロセッサ」を採用

インテル社最新CPU「インテル® Xeon® Eプロセッサ」を採用。周波数が向上し、OSやソフトウェアの実行が改善。4コアから最大8コアまで選択しただけ、様々なサーバプログラムにも柔軟に対応可能です。また、インテル® Pentium® Gold G5420プロセッサ/インテル® Core™ i3-9100プロセッサをラインナップし、幅広い用途にご利用いただけます。

高信頼メモリを採用し、128GBまで搭載可能

DDR4 2666MHzのメモリを採用し、最大128GBのメモリを実装可能。

用途に応じて内蔵ストレージの選択が可能

高信頼で耐障害性の高いSAS HDDと、コストパフォーマンスの高いSATA HDD、読み出し/書き込み性能、低消費電力に優れたSATA SSDを採用し、最大で184.32TBまで実装可能。お客様の用途に応じて選択していただけます。

OSブート専用モジュールの採用

システムボード上の専用スロットに挿入するOSブート専用製品「デュアルマイクロSD Flashモジュール」「M.2 Flashモジュール」を選択可能。システム領域とすることで、内蔵ストレージペイに搭載されるストレージを全てデータ領域として使用することが可能です。「デュアルマイクロSD Flashモジュール」はRAID1機能が標準装備のため、より信頼性が向上します。

多様なOS ラインナップ

Windows Server 2016を基盤に、4つの主要テーマ（ハイブリッド、セキュリティ、アプリケーションプラットフォーム、HCI）で強化したマイクロソフト社最新OS Windows Server 2019をサポート。また、Linux OSは、Red Hat Enterprise Linux 7/8およびSUSE Linux Enterprise Server 12/15をサポート。VMwareもサポートしており、お客様の運用に合わせて、様々な選択が可能です。

※Pentium Gold G5420 プロセッサ/Core i3-9100 プロセッサ/Xeon プロセッサ E-2224/E-2234/E-2236/E-2224G/E-2244G/E-2274G/E-2226G/E-2246G/E-2276G/E-2286G/E-2278G/E-2288Gをご使用時、LinuxのサポートOS版数に制限があります。最新のシステム構成図を参照ください。https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/

先進の技術で省電力化を実現

使用環境の周囲温度5℃～45℃（オプション適用時）での動作をサポート（従来10℃～35℃）し、サーバ設置環境のさらなる省電力化を促進します。オプションで、使用環境の周囲温度の拡張が可能です。これによりデータセンターや企業において、空調などのファシリティ設備全体を含めて、大幅な省電力化が可能となります。

サーバ管理機能の拡充

「リモートマネジメントコントローラ」を標準搭載。システムボード上に搭載されている専用ハードウェアで本体の電源/OSの状態に依存しない、サーバ監視、電源制御が可能です。管理LAN経由での監視/制御を実現しており、モバイル端末からの操作も可能。HTTPS接続で利便性、セキュリティも向上しています。また、追加オプション「リモートマネジメントコントローラアップグレード」により、サーバ設定画面をそのまま遠隔地の端末に転送し操作する、アドバンストビデオリダイレクション他の機能が有効になります。

80PLUS® Platinum認証の電源ユニットを採用

80PLUS® プログラムが推進する電気機器の省電力プログラムにおいて、80PLUS® Platinum認証電源を採用し、電源冗長化にも対応。効率よくサーバに電力を供給し、省エネ化を推進します。

充実のサポートメニュー

1年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、https://www.fujitsu.com/jp/supportdeskを参照ください。

安定稼働/運用管理の実現

サーバ監視ツール「ServerView Operations Manager/ServerView Agents」ではサーバの状態をグラフィカルな画面で監視、CPU/メモリ/内蔵ストレージ/ファンの稼働状況や筐体内の温度、電圧等のサーバステータスを確実に把握します。

品質と信頼性へのこだわり

日本のお客様の高い要求にお応えするために、多彩なシステム開発で培った経験と技術力をベースに、PRIMERGY本体の製造（部品受入検査・CPU 組込み・装置組込み・最終組立て・出荷試験（品質管理））からサポートを、国内で実施しています。



SATAハードディスク注意事項

- SATAハードディスクを搭載したモデルは、小規模かつアクセス頻度の比較的低い用途において、1日8時間程度で5年間のご使用を前提とした設計となっております。
- BC-SATA/ハードディスク（Business Critical）、ニアラインSAS ハードディスクを搭載したモデルでは、バックアップ時間が1日数時間程度のバックアップサーバ、サーバのOS Boot専用（アプリケーションを搭載しない）ハードディスクなど、大容量かつアクセス頻度の低い用途において、24時間365日の連続使用が可能です。
- 24時間365日の連続使用や、頻繁にアクセスが繰り返されるデータベース用途、高い信頼性が求められる基幹業務用途等の場合は、高性能なSASハードディスク/SSDをご利用ください。（SATAハードディスク、BC-SATA/ハードディスクとSASハードディスク、SSDの違いは、https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/harddisk/をご参照ください。）
- なお、大切なデータの損失を防ぐため、日頃からのデータバックアップを推奨します。

【仕様一覧】

PRIMERGY TX1330 M4

モデル	3.5インチモデル / 2.5インチモデル
形状	タワー / ラック
CPUソケット数・種類	1、インテル® Pentium® Gold プロセッサー / インテル® Core™ i3 プロセッサー / インテル® Xeon® プロセッサー
CPU (コア数 [C], 周波数) ※コア数 [C] 後の「*」はHyper-Threading対応	インテル® Pentium® Gold G5420 プロセッサー (2C*, 3.80GHz) / インテル® Core™ i3-9100 プロセッサー (4C, 3.60GHz) インテル® Xeon® プロセッサー E-2224 (4C, 3.40GHz) / E-2234 (4C*, 3.60GHz) / E-2236 (6C*, 3.40GHz) / E-2224G (4C, 3.50GHz) / E-2244G (4C*, 3.80GHz) / E-2274G (4C*, 4GHz) / E-2226G (6C, 3.40GHz) / E-2246G (6C*, 3.60GHz) / E-2276G (6C*, 3.80GHz) / E-2286G (6C*, 4GHz) / E-2278G (8C*, 3.40GHz) / E-2288G (8C*, 3.70GHz) インテル® Pentium® Gold G5400 プロセッサー (2C*, 3.70GHz) インテル® Core™ i3-8100 プロセッサー (4C, 3.60GHz) インテル® Xeon® プロセッサー E-2124 (4C, 3.30GHz) / E-2134 (4C*, 3.50GHz) / E-2136 (6C*, 3.30GHz) / E-2124G (4C, 3.40GHz) / E-2144G (4C*, 3.60GHz) / E-2174G (4C*, 3.80GHz) / E-2126G (6C, 3.30GHz) / E-2146G (6C*, 3.50GHz) / E-2176G (6C*, 3.70GHz) / E-2186G (6C*, 3.80GHz)
メモリスロット数・種類	4 (2666 UDIMM)
メモリ最大容量	128GB (2666 UDIMM)
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類 ※ホットプラグ対応	[前面] 3.5インチ 最大12 [HDD : SAS/ニアラインSAS/SATA] [SSD : SATA] [前面] 2.5インチ 最大24 [HDD : SAS/BC-SATA] [SSD : SATA]
内蔵ストレージ最大容量	[前面] 3.5インチ : 28.8TB (SAS HDD) /168TB (ニアラインSAS HDD) /144TB (SATA HDD) /92.16TB (SATA SSD) [前面] 2.5インチ : 57.6TB (SAS HDD) /48TB (BC-SATA HDD) /184.32TB (SATA SSD)
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量	2, M.2 Flash モジュール, 960GB 1, デュアルマイクロSD Flash モジュール, 64GB (64GB×2 RAID1)
光学ドライブ	オプション (Ultra Slim ODD / HH ODD : DVD-ROMユニット, DVD-RAMユニット, Blu-ray Writerユニット)
内蔵バックアップ装置	オプション (LT07ユニット, LT06ユニット, データカートリッジドライブユニット)
拡張バススロット	PCI Express 3.0 (x8レーン) x2, PCI Express 3.0 (x4レーン) x1, PCI Express 3.0 (x1レーン) x1
ストレージコントローラ	標準搭載 [オンボードSATAコントローラ]、オプション [SASコントローラカード、SASアレイコントローラカード]
ネットワークインターフェース (オンボード)	標準搭載 [2ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T対応)]
ディスプレイインターフェース	標準搭載 : アナログRGB (D-SUB15ピン) ×1
USBインターフェース	USB 10ポート (USB3.1 前面×2 / 背面×2 / 内部×2, USB2.0 背面×4)
シリアルインターフェース	標準搭載 : シリアルポート (D-SUB9ピン) ×1 [背面]
ハードウェア監視	—
ソフトウェア監視	ServerView Suite (ServerView Operations Manager & ServerView Agents) (*1)
キーボード/マウス	オプション (USBキーボード、USBマウス)
セキュリティチップ	オプション (TPM2.0モジュール : TCG準拠)
電源入力電圧 (周波数) [入力コンセント形状]	AC100V (50/60Hz) / 平行2Pアース付き [NEMA 5-15準拠] AC200V (50/60Hz) / NEMA L6-15準拠/IEC60320準拠
電源冗長 / 内蔵型バッテリーユニット	オプション (450W電源モデルのみ搭載可、ホットプラグ対応)
消費電力 / 発熱量	[300W電源] AC200V : 最大317W / 1141.2kJ/h、AC100V : 最大326W / 1173.6kJ/h [450W電源] AC200V : 最大453W / 1630.8kJ/h、AC100V : 最大470W / 1692kJ/h
冗長ファン	標準搭載 (450W電源モデルのみ、ホットプラグ非対応)
エネルギー消費効率 (2011年度基準) (*2)	—
外形寸法 (W×D×H) / 質量	タワー型 : 177×535 [560 (突起部含む)] ×455mm / 最大28kg ラック型 : 448 [482.6 (突起部含む)] ×495 [543 (突起部含む)] ×175 (4U) mm / 最大25kg [29.5kg (ラックレール含む)]
使用環境	周囲温度 : 10～35℃ (オプション適用時 : 5～45℃) / 湿度 : 10～85% (ただし結露しないこと)
騒音値 (*3)	約35dB (A) (実測値)
標準保証	1年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9 : 00～17 : 00 (祝日および年末年始を除く))
希望小売価格 構成価格例	3.5インチタワー型 (300W電源) : 223,000 円 3.5インチラック型 (450W電源) : 236,500 円 インテル® Pentium® Gold G5400 プロセッサー (3.70GHz) , 8GB (8GB 2666 UDIMM) , ServerView Suite DVD, 電源ケーブル, 内蔵DVD-ROMユニット, ラックレール (ラック型のみ) , キーボード・マウス (タワー型のみ) を含む構成時

(*1) ServerView Suiteの使用権はサーバ本体に対し無償で付与しておりますが、インストール時等、本媒体が必要となりますので添付品の内容をご確認の上、必ず手配をお願いいたします。
(*2) エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能 (単位 : ギガ演算) で除いたものです。なお、当該モデルの搭載可能CPUは、すべて省エネ法の規制対象外です。
(*3) 本装置の通常運用時の騒音値 (ISO7779に準拠した実測値) は、約35dB (A) の静音化を実現し、オフィス内設置に適しております。但し、ファンが高速回転する電源投入時や高温環境下では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、ご注意ください。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>) をご参照ください。
※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表 (P.7) を参照ください。
※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表 (P.8) を参照ください。
※搭載可能メモリの詳細はメモリー一覧表 (P.9) を参照ください。
※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表 (P.10) を参照ください。

TX2550 M5

450W電源
800W電源
1200W電源

800W電源



4Uフルサイズ筐体ならではの拡張性で、幅広い用途に対応し
コストパフォーマンスにも優れた2WAYタワー/ラック型サーバ

インテル社最新CPU「第2世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ」を採用

インテル社最新CPU「第2世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ」をラインナップ。従来CPUと比較して、約15%の性能向上を実現し、OSやサーバソフトウェアの並列処理を、より効率良く実行可能。周波数、コア数、TDPやサポートメモリ容量等に応じて約30種類の中から選択していただけます。

不揮発性メモリ「インテル® Optane™ DC パーシステント・メモリー」を採用

サーバのメモリスロットに搭載可能な形状で、サーバの電源がオフになってもデータを保持できる最新テクノロジーに対応。大容量メモリとしても、高速なデータ処理性能を持つストレージとしても利用でき、高性能が求められるデータベースや仮想化システムに最適です。

柔軟なストレージ構成を実現

読み出し性能、低消費電力に優れたSSD、高信頼で耐障害性の高いSAS HDDと、コストパフォーマンスの高いSATA HDD、高速転送に優れた内蔵カード型PCIe SSDを採用し、最大で489.6TBまで実装可能。用途に応じて選択していただけます。ホットプラグ対応のため、万が一の故障時にもシステムの運用中に交換可能です。

OSブート専用モジュールの採用

システムボード上の専用スロットに挿入するOSブート専用製品「デュアルマイクロSD Flashモジュール」「M.2 Flashモジュール」を選択可能。システム領域とすることで、内蔵ストレージベイに搭載されるストレージを全てデータ領域として使用することが可能です。「デュアルマイクロSD Flashモジュール」はRAID1機能が標準装備のため、より信頼性が向上します。

80PLUS® Platinum認証の電源ユニットを採用

80PLUS® プログラムが推進する電気機器の省電力プログラムにおいて、80PLUS® Platinum認証電源を採用し、電源冗長化にも対応。効率よくサーバに電力を供給し、省エネ化を推進します。

多様なOSラインナップ

Windows Server 2016を基盤に、4つの主要テーマ（ハイブリッド、セキュリティ、アプリケーションプラットフォーム、HCI）で強化したマイクロソフト社最新OS Windows Server 2019をサポート。また、Linux OSは、Red Hat Enterprise Linux 7/8およびSUSE Linux Enterprise Server 12/15をサポート。VMwareもサポートしており、お客様の運用に合わせて、様々な選択が可能です。

※Windows Server 2019の対応時期と状況につきましては、
<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/support/2019/>を参照ください。

サーバ管理機能の拡充

「リモートマネジメントコントローラ」を標準搭載。システムボード上に搭載されている専用ハードウェアで本体の電源/OSの状態に依存しない、サーバ監視、電源制御が可能です。管理LAN経由での監視/制御を実現しており、モバイル端末からの操作も可能。HTTPS接続で利便性、セキュリティも向上しています。また、追加オプション「リモートマネジメントコントローラアップグレード」により、サーバ設定画面をそのまま遠隔地の端末に転送し操作する、アドバンスドビデオリダイレクション他の機能が有効になります。

先進の技術で省電力化を実現

使用環境の周囲温度5℃～45℃（オプション適用時）での動作をサポート（従来10℃～35℃）し、サーバ設置環境のさらなる省電力化を促進します。オプションで、使用環境の周囲温度の拡張が可能です。これによりデータセンターや企業において、空調などのファシリティ設備全体を含めて、大幅な省電力化が可能となります。

視認性や操作性などのユーザビリティ向上を実現したデザインを採用

稼働状況を目視するフロントパネルでは、アイコン自体を点灯させ、視認性向上を実現します。また、ドライブカバーやHDDベゼルなどを直感的に操作可能なデザインで高ユーザビリティを実現します。さらに、フロントパネルやHDDベゼルのデザインを共通化する事により、異なる機種での運用性の統一を実現し、お客様の負担を軽減します。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、<https://www.fujitsu.com/jp/supportdesk>を参照ください。

安定稼働/運用管理の実現

サーバ監視ツール「ServerView Operations Manager/ServerView Agents」ではサーバの状態をグラフィカルな画面で監視、CPU/メモリ/内蔵ストレージ/ファンの稼働状況や筐体内の温度、電圧等のサーバステータスを確実に把握します。

品質と信頼性へのこだわり

日本のお客様の高い要求にお応えするために、多彩なシステム開発で培った経験と技術力をベースに、PRIMERGY本体の製造（部品受入検査・CPU組込み・装置組込み・最終組立て・出荷試験（品質管理））からサポートを、国内で実施しています。



SATAハードディスク注意事項

- SATAハードディスクを搭載したモデルは、小規模かつアクセス頻度の比較的低い用途において、1日8時間程度で5年間のご使用を前提とした設計となっております。
- BC-SATAハードディスク（Business Critical）、ニアラインSASハードディスクを搭載したモデルでは、バックアップ時間が1日数時間程度のバックアップサーバ、サーバのOS Boot専用（アプリケーションを搭載しない）ハードディスクなど、大容量かつアクセス頻度の低い用途において、24時間365日の連続使用が可能です。
- 24時間365日の連続使用や、頻繁にアクセスが繰り返されるデータベース用途、高い信頼性が求められる基幹業務用途等の場合は、高性能なSASハードディスクを搭載したモデルをご利用ください。（SATAハードディスク、BC-SATAハードディスクとSASハードディスクの違いは、<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/harddisk/>をご参照ください。）
- なお、大切なデータの損失を防ぐため、日頃からのデータバックアップを推奨します。

【仕様一覧】

PRIMERGY TX2550 M5

モデル	3.5インチ (x4/x8) モデル / 2.5インチ (x8/x16/x24) モデル	
形状	タワー / ラックマウント	
CPU搭載数・種類	2, インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー	
CPU (コア数 [C], 周波数) ※Silver, GoldはHyper-Threading対応	<div> <div> Bronze 4204 (6C, 1.90GHz) Silver 4208 (8C, 2.10GHz) / 4215 (8C, 2.50GHz) / 4210 (10C, 2.20GHz) / 4214 (12C, 2.20GHz) / 4216 (16C, 2.10GHz) Gold 5222 (4C, 3.80GHz) / 5217 (8C, 3GHz) / 5215 (10C, 2.50GHz) / 5218 (16C, 2.30GHz) / 5220 (18C, 2.20GHz) / 6234 (8C, 3.30GHz) / 6244 (8C, 3.60GHz) / 6226 (12C, 2.70GHz) / 6242 (16C, 2.80GHz) / 6240 (18C, 2.60GHz) / 6230 (20C, 2.10GHz) / 6248 (20C, 2.50GHz) / 6238 (22C, 2.10GHz) / 6252 (24C, 2.10GHz) </div> <div> Gold B 5218B (16C, 2.30GHz) Gold S 5220S (18C, 2.70GHz) Gold V 6222V (20C, 1.80GHz) / 6262V (24C, 1.90GHz) Silver Y 4214Y (8C/10C/12C, 2.20GHz) Gold Y 6240Y (8C/14C/18C, 2.60GHz) Gold U 6209U (20C, 2.10GHz) / 6210U (20C, 2.50GHz) / 6212U (24C, 2.40GHz) </div> </div>	
メモリスロット数・種類	12 (2933 RDIMM / 2933 LRDIMM / 2666 DCPMM)	
メモリ最大容量	768GB (2933 RDIMM) / 768GB (2933 LRDIMM) / 1536GB (2933 RDIMM + 2933 LRDIMM + 2666 DCPMM)	
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類 ※ホットプラグ対応	[前面] 3.5インチ 最大12 iHDD : SAS/ニアラインSAS/BC-SATA/ iSSD : SATA/ [前面] 2.5インチ 最大32 iHDD : SAS/ニアラインSAS/BC-SATA/ iSSD : SAS/SATA/PCIe/ [PCIスロット] 最大4 iSSD : PCIe ※ホットプラグ非対応	
内蔵ストレージ最大容量	[前面] 3.5インチ : 28.8TB (SAS HDD) /168TB (ニアラインSAS HDD) /168TB (BC-SATA HDD) /92.16TB (SATA SSD) [前面] 2.5インチ : 76.8TB (SAS HDD) /64TB (ニアラインSAS HDD) /64TB (BC-SATA HDD) /489.6TB (SAS SSD) /245.76TB (SATA SSD) /25.6TB (PCIe SSD) [PCIスロット] : 3TB (PCIe SSD)	
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量	2, M.2 Flash モジュール, 960GB 1, デュアルマイクロSD Flash モジュール, 64GB (64GB×2 RAID1)	
光学ドライブ	オプション (Ultra Slim ODD / HH ODD : DVD-ROMユニット, DVD-RAMユニット, Blu-ray Writerユニット)	
内蔵バックアップ装置	オプション (LTO7ユニット, LTO6ユニット, データカートリッジドライブユニット)	
拡張バススロット	PCI Express 3.0 (x16レーン) x3, PCI Express 3.0 (x8レーン) x3	
ストレージコントローラ	標準搭載 [オンボード SATA コントローラ×2], オプション [SASコントローラカード / SASアレイコントローラカード]	
ネットワークインターフェース (オンボード)	標準搭載 [2ポート (1000BASE-T)], オプション適用時 (10GBASE-T×2/10GBASE×2)	
ディスプレイインターフェース	標準搭載 : アナログRGB (D-SUB15ピン) ×1 [背面]	
USBインターフェース	USB 7ポート (USB3.0 前面×2 / 背面×4 / 内部×1)	
シリアルインターフェース	オプション : シリアルポート (D-SUB9ピン) ×1 [背面]	
ハードウェア監視	コンポーネントランプ	
ソフトウェア監視	ServerView Suite (ServerView Operations Manager & ServerView Agents) (*1)	
キーボード/マウス	オプション (USBキーボード, USBマウス)	
セキュリティチップ	オプション (TPM 1.2/2.0 モジュール : TCG準拠)	
電源入力電圧 (周波数) [入力コンセント形状]	AC100V (50/60Hz) / 平行2Pアース付き [NEMA 5-15準拠] /AC200V (50/60Hz) / NEMA L6-15準拠/IEC60320準拠	
電源冗長	オプション (ホットプラグ対応)	
消費電力 / 発熱量	AC200V : 最大734W / 2,642.4kJ/h, AC100V : 最大771W / 2,775.6kJ/h	
冗長ファン ※ホットプラグ対応	標準搭載 (型名PYT2555T3N, PYT2555T2Nはホットプラグ非対応)	
エネルギー消費効率 (2011年度基準) (*2)	—	
外形寸法 (W×D×H) / 質量	タワー : 177 [483 (突起部含む)] ×777×456 [mm] / ラック : 448 [482.6 (突起部含む)] ×736 [758.8 (突起部含む)] ×177 (4U) [mm] 最大35kg [40kg (ラックレール含む)]	
使用環境	周囲温度 : 10～35℃ (オプション適用時 : 5～45℃) / 湿度 : 10～85% (ただし結露しないこと)	
騒音値 (*3)	約33dB (A) ～約69dB (A) (実測値)	
標準保証	3年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜, 9 : 00～17 : 00 (祝日および年末年始を除く))	
希望小売価格 構成価格例	3.5インチモデル : 371,400 円 2.5インチモデル : 439,400 円 インテル® Xeon® プロセッサー Bronze 3204 (1.90GHz), 8GB (DDR4 2933MHz RDIMM), ServerView Suite DVD, 電源ケーブル, ラックレール, 内蔵DVD-ROMを含む構成時	

- (*1) ServerView Suiteの使用権はサーバ本体に対し無償で付与しておりますが、インストール時等、本媒体が必要となりますので添付品の内容をご確認の上、必ず手配をお願いいたします。
- (*2) エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能 (単位 : ギガ演算) で除したものです。なお、当該モデルの搭載可能 (PUは、すべて省エネ法の規制対象外です。
- (*3) ファンが通常時以上に稼働する電源投入時や高温環境時、装置構成により、通常運用時を上回る騒音値となる場合がありますので、専用室への設置を推奨いたします。オフィスへの設置の際には、設置環境に十分ご注意の上、ご導入をお願いいたします。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>) をご参照ください。

※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表 (P.7) を参照ください。

※搭載可能 (CPUの詳細はCPU一覧表 (P.8) を参照ください。

※搭載可能メモリの詳細はメモリー一覧表 (P.9) を参照ください。

※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表 (P.10) を参照ください。

RX1330 M4



300W電源 450W電源



高信頼性と低消費電力を実現した高さ1Uのラック型サーバ

インテル社最新CPU「インテル® Xeon® Eプロセッサ」を採用

インテル社最新CPU「インテル® Xeon® Eプロセッサ」を採用。周波数が向上し、OSやソフトウェアの実行が改善。4コアから最大8コアまで選択しただけ、様々なサーバプログラムにも柔軟に対応可能です。また、インテル® Pentium® Gold G5420プロセッサ/インテル® Core™ i3-9100プロセッサをラインナップし、幅広い用途にご利用いただけます。

高信頼メモリを採用し、128GBまで搭載可能

DDR4 2666MHzのメモリを採用し、最大128GBのメモリを実装可能。

用途に応じて内蔵ストレージの選択が可能

高信頼で耐障害性の高いSAS HDDと、コストパフォーマンスの高いSATA HDD、読み出し/書き込み性能、低消費電力に優れたSATA SSDや高速転送にすぐれたPCIe SSDを採用し、最大で76.8TBまで実装可能。お客様の用途に応じて選択していただけます。

OSブート専用モジュールの採用

システムボード上の専用スロットに挿入するOSブート専用製品「デュアルマイクロSD Flashモジュール」「M.2 Flashモジュール」を選択可能。システム領域とすることで、内蔵ストレージに搭載されるストレージを全てデータ領域として使用することが可能です。「デュアルマイクロSD Flashモジュール」はRAID1機能が標準装備のため、より信頼性が向上します。

多様なOS ラインナップ

Windows Server 2016を基盤に、4つの主要テーマ（ハイブリッド、セキュリティ、アプリケーションプラットフォーム、HCI）で強化したマイクロソフト社最新OS Windows Server 2019をサポート。また、Linux OSは、Red Hat Enterprise Linux 7/8およびSUSE Linux Enterprise Server 12/15をサポート。VMwareもサポートしており、お客様の運用に合わせて、様々な選択が可能です。

※Pentium Gold G5420 プロセッサ/Core i3-9100 プロセッサ/Xeon プロセッサ E-2224/E-2234/E-2236/E-2224G/E-2244G/E-2274G/E-2226G/E-2246G/E-2276G/E-2286G/E-2278G/E-2288Gをご使用時、LinuxのサポートOS版数に制限があります。最新のシステム構成図を参照ください。https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/

先進の技術で省電力化を実現

使用環境の周囲温度5℃～45℃（オプション適用時）での動作をサポート（従来10℃～35℃）し、サーバ設置環境のさらなる省電力化を促進します。オプションで、使用環境の周囲温度の拡張が可能です。これによりデータセンターや企業において、空調などのファシリティ設備全体を含めて、大幅な省電力化が可能となります。

省スペースで柔軟なシステム構成が可能

省スペースで柔軟なシステム構成を実現します。例えば、同一ラック内にWebサーバやPROXYサーバ等のインターネットシステムを構築したり、アプリケーションサーバに対するフロントエンドサーバとしてスケーラブルなシステムを構築することができます。

サーバ管理機能の拡充

「リモートマネジメントコントローラ」を標準搭載。システムボード上に搭載されている専用ハードウェアで本体の電源/OSの状態に依存しない、サーバ監視、電源制御が可能です。管理LAN経由での監視/制御を実現しており、モバイル端末からの操作も可能。HTTPS接続で利便性、セキュリティも向上しています。また、追加オプション「リモートマネジメントコントローラアップグレード」により、サーバ設定画面をそのまま遠隔地の端末に転送し操作する、アドバンスドビデオリダイレクション他の機能が有効になります。

80PLUS® Platinum認証の電源ユニットを採用

80PLUS® プログラムが推進する電気機器の省電力プログラムにおいて、80PLUS® Platinum認証電源を採用し、電源冗長化にも対応。効率よくサーバに電力を供給し、省エネ化を推進します。

充実のサポートメニュー

1年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、https://www.fujitsu.com/jp/supportdeskを参照ください。

安定稼働/運用管理の実現

サーバ監視ツール「ServerView Operations Manager/ServerView Agents」ではサーバの状態をグラフィカルな画面で監視、CPU/メモリ/内蔵ストレージ/ファンの稼働状況や筐体内の温度、電圧等のサーバステータスを確実に把握します。

品質と信頼性へのこだわり

日本のお客様の高い要求にお応えするために、多種多様なシステム開発で培った経験と技術力をベースに、PRIMERGY本体の製造（部品受入検査・CPU組込み・装置組込み・最終組立て・出荷試験（品質管理））からサポートを、国内で実施しています。



SATAハードディスク注意事項

- SATAハードディスクを搭載したモデルは、小規模かつアクセス頻度の比較的低い用途において、1日8時間程度で5年間のご使用を前提とした設計となっております。
- BC-SATAハードディスク（Business Critical）、ニアラインSAS ハードディスクを搭載したモデルでは、バックアップ時間が1日数時間程度のバックアップサーバ、サーバのOS Boot専用（アプリケーションを搭載しない）ハードディスクなど、大容量かつアクセス頻度の低い用途において、24時間365日の連続使用が可能です。
- 24時間365日の連続使用や、頻繁にアクセスが繰り返されるデータベース用途、高い信頼性が求められる基幹業務用途等の場合は、高性能なSASハードディスク/SSDをご利用ください。（SATAハードディスク、BC-SATAハードディスクとSASハードディスク、SSDの違いは、https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/harddisk/をご参照ください。）
- なお、大切なデータの損失を防ぐため、日頃からのデータバックアップを推奨します。

[仕様一覧]

PRIMERGY RX1330 M4

モデル	3.5インチ (x4) モデル / 2.5インチ (x8/x10) モデル
形状	ラック
CPUソケット数・種類	1、インテル® Pentium® Gold プロセッサ / インテル® Core™ i3 プロセッサ / インテル® Xeon® プロセッサ
CPU (コア数 [C], 周波数) ※コア数 [C] 後の「*」はHyper-Threading対応	インテル® Pentium® Gold G5420 プロセッサ (2C*, 3.80GHz) / インテル® Core™ i3-9100 プロセッサ (4C, 3.60GHz) インテル® Xeon® プロセッサ E-2224 (4C, 3.40GHz) / E-2234 (4C*, 3.60GHz) / E-2236 (6C*, 3.40GHz) / E-2224G (4C, 3.50GHz) / E-2244G (4C*, 3.80GHz) / E-2274G (4C*, 4GHz) / E-2226G (6C, 3.40GHz) / E-2246G (6C*, 3.60GHz) / E-2276G (6C*, 3.80GHz) / E-2286G (6C*, 4GHz) / E-2278G (8C*, 3.40GHz) / E-2288G (8C*, 3.70GHz) インテル® Pentium® Gold G5400 プロセッサ (2C*, 3.70GHz) インテル® Core™ i3-8100 プロセッサ (4C, 3.60GHz) インテル® Xeon® プロセッサ E-2124 (4C, 3.30GHz) / E-2134 (4C*, 3.50GHz) / E-2136 (6C*, 3.30GHz) / E-2124G (4C, 3.40GHz) / E-2144G (4C*, 3.60GHz) / E-2174G (4C*, 3.80GHz) / E-2126G (6C, 3.30GHz) / E-2146G (6C*, 3.50GHz) / E-2176G (6C*, 3.70GHz) / E-2186G (6C*, 3.80GHz)
メモリスロット数・種類	4 (2666 UDIMM)
メモリ最大容量	128GB (2666 UDIMM)
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類	[前面] 3.5インチ 最大4 (HDD : SAS/ニアラインSAS/SATA) (SSD : SATA) [前面] 2.5インチ 最大10 (HDD : SAS/BC-SATA) (SSD : SATA) / 最大4 (SSD : PCIe)
内蔵ストレージ最大容量	[前面] 3.5インチ : 9.6TB (SAS HDD) / 56TB (ニアラインSAS HDD) / 48TB (SATA HDD) / 30.72TB (SATA SSD) [前面] 2.5インチ : 24TB (SAS HDD) / 20TB (BC-SATA HDD) / 76.8TB (SATA SSD) / 16TB (PCIe SSD)
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量	2, M.2 Flash モジュール, 960GB 1, デュアルマイクロSD Flash モジュール, 64GB (64GB×2 RAID1)
光学ドライブ	オプション (Ultra Slim ODD : DVD-ROMユニット, DVD-RAMユニット, Blu-ray Writerユニット)
内蔵バックアップ装置	なし
拡張バススロット	PCI Express 3.0 (x8レーン) x2 (Low Profile), PCI Express 3.0 (x4レーン) x1 (Low Profile)
ストレージコントローラ	標準搭載 [オンボードSATAコントローラ]、オプション [SASコントローラカード, SASアレイコントローラカード]
ネットワークインターフェース (オンボード)	標準搭載 [2ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T)]
ディスプレイインターフェース	標準搭載 : アナログRGB (D-SUB 15ピン) ×1 [背面]、オプション : アナログRGB (D-SUB 15ピン) ×1 [前面]
USBインターフェース	USB 6ポート [3.5インチ (x4) モデル, 2.5インチ (x8) モデル : USB3.1 前面×2 / 背面×2, USB2.0 背面×2] or USB 5ポート [2.5インチ (x10) モデル : USB3.1 背面×2, USB2.0 前面×1 / 背面×2]
シリアルインターフェース	オプション : シリアルポート (D-SUB 9ピン) ×1 [背面]
ハードウェア監視	—
ソフトウェア監視	ServerView Suite (ServerView Operations Manager & ServerView Agents) (*1)
キーボード/マウス	オプション (USBキーボード, USBマウス)
セキュリティチップ	オプション (TPM2.0モジュール : TCG準拠)
電源入力電圧 (周波数) [入力コンセント形状]	AC100V (50/60Hz) / 平行2Pアース付き [NEMA 5-15準拠] AC200V (50/60Hz) / NEMA L6-15準拠/IEC60320準拠
電源冗長 / 内蔵型バッテリーユニット	オプション (450W電源モデルのみ搭載可、ホットプラグ対応)
消費電力 / 発熱量	[300W電源] AC200V : 最大273W / 982.8kJ/h, AC100V : 最大282W / 1015.2kJ/h [450W電源] AC200V : 最大402W / 1447.2kJ/h, AC100V : 最大413W / 1486.8kJ/h
冗長ファン	標準搭載 (450W電源モデルのみ、ホットプラグ非対応)
エネルギー消費効率 (2011年度基準) (*2)	—
外形寸法 (W×D×H) / 質量	435 [483 (突起部含む)] × 559 [611 (突起部含む)] × 43 (1U) mm / 最大13.2kg [16.6kg (ラックレール含む)]
使用環境	周囲温度 : 10～35℃ (オプション適用時 : 5～45℃) / 湿度 : 10～85% (ただし結露しないこと)
騒音値 (*3)	約40dB (A) ～約67dB (A) (実測値)
標準保証	1年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9 : 00～17 : 00 (祝日および年末年始を除く))
希望小売価格 構成価格例	3.5インチモデル (300W電源) : 262,700 円 2.5インチモデル (300W電源) : 306,700 円 インテル® Pentium® Gold G5400 プロセッサ (3.70GHz), 8GB (8GB 2666 UDIMM), ServerView Suite DVD, 電源ケーブル, 内蔵DVD-ROMユニット, ラックレールを含む構成時

(*1) ServerView Suiteの使用権はサーバ本体に対し無償で付与しておりますが、インストール時等、本媒体が必要となりますので添付品の内容をご確認の上、必ず手配をお願いいたします。
(*2) エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能 (単位 : キガ演算) で除したものです。なお、当該モデルの搭載可能CPUは、すべて省エネ法の規制対象外です。
(*3) 本装置の通常運用時の騒音値 (ISO7779に準拠した実測値) は、約40dB (A) ～約67dB (A) となります。ファンが高速回転する電源投入時や高温環境下では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、専用室への設置を推奨いたします。オフィスへの設置の際には、設置環境に十分ご注意の上、ご購入をお願いいたします。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>) をご参照ください。
※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表 (P.7) を参照ください。
※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表 (P.8) を参照ください。
※搭載可能メモリの詳細はメモリー一覧表 (P.9) を参照ください。
※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表 (P.10) を参照ください。

RX2520 M5



450W電源
800W電源



大容量のストレージを必要とするクラウド環境やファイルサーバ用途に最適な2WAYラック型サーバ

インテル社最新CPU「第2世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ」を採用

インテル社最新CPU「第2世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ」をラインナップ。従来CPUと比較して、約15%の性能向上を実現し、OSやサーバソフトウェアの並列処理を、より効率良く実行可能。周波数、コア数、TDPやサポートメモリ容量等に応じて13種類の中から選択していただけます。

大容量メモリを採用し、768GBまで搭載可能

DDR4 2933MHzのメモリを採用し、最大768GBのメモリを実装可能。データ処理が大きいアプリケーションや仮想化環境においても快適な動作を実現します。

柔軟なストレージ構成を実現

読み出し性能、低消費電力に優れたSSD、高信頼で耐障害性の高いSAS HDDと、コストパフォーマンスの高いSATA HDDを採用し、最大で184.32TBまで実装可能。用途に応じて選択していただけます。ホットプラグ対応のため、万が一の故障時にもシステムの運用中に交換可能です。

OSブート専用モジュールの採用

システムボード上の専用スロットに挿入するOSブート専用製品「デュアルマイクロSD Flashモジュール」「M.2 Flashモジュール」を選択可能。システム領域とすることで、内蔵ストレージベイに搭載されるストレージを全てデータ領域として使用することが可能です。「デュアルマイクロSD Flashモジュール」はRAID1機能が標準装備のため、より信頼性が向上します。

80PLUS® Platinum認証の電源ユニットを採用

80PLUS® プログラムが推進する電気機器の省電力プログラムにおいて、80PLUS® Platinum認証電源を採用し、電源冗長化にも対応。効率よくサーバに電力を供給し、省エネ化を推進します。

多様なOSラインナップ

Windows Server 2016を基盤に、4つの主要テーマ（ハイブリッド、セキュリティ、アプリケーションプラットフォーム、HCI）で強化したマイクロソフト社最新OS Windows Server 2019をサポート。また、Linux OSは、Red Hat Enterprise Linux 7/8およびSUSE Linux Enterprise Server 12/15をサポート。VMwareもサポートしており、お客様の運用に合わせて、様々な選択が可能です。

*Windows Server 2019の対応時期と状況につきましては、
<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/support/2019/>を参照ください。

サーバ管理機能の拡充

「リモートマネジメントコントローラ」を標準搭載。システムボード上に搭載されている専用ハードウェアで本体の電源/OSの状態に依存しない、サーバ監視、電源制御が可能です。管理LAN経由での監視/制御を実現しており、モバイル端末からの操作も可能。HTTPS接続で利便性、セキュリティも向上しています。また、追加オプション「リモートマネジメントコントローラアップグレード」により、サーバ設定画面をそのまま遠隔地の端末に転送し操作する、アドバンストビデオリダイレクション他の機能が有効になります。

先進の技術で省電力化を実現

使用環境の周囲温度5℃～45℃（オプション適用時）での動作をサポート（従来10℃～35℃）し、サーバ設置環境のさらなる省電力化を促進します。オプションで、使用環境の周囲温度の拡張が可能です。これによりデータセンターや企業において、空調などのファシリティ設備全体を含めて、大幅な省電力化が可能となります。

視認性や操作性などのユーザビリティ向上を実現したデザインを採用

稼働状況を目視するフロントパネルでは、アイコン自体を点灯させ、視認性向上を実現します。また、ドライブカバーやHDDベゼルなどを直感的に操作可能なデザインで高ユーザビリティを実現します。さらに、フロントパネルやHDDベゼルのデザインを共通化する事により、異なる機種の実用性の統一を実現し、お客様の負担を軽減します。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

*SupportDeskの詳細については、<https://www.fujitsu.com/jp/supportdesk/>を参照ください。

安定稼働/運用管理の実現

サーバ監視ツール「ServerView Operations Manager/ServerView Agents」ではサーバの状態をグラフィカルな画面で監視、CPU/メモリ/内蔵ストレージ/ファンの稼働状況や筐体内の温度、電圧等のサーバステータスを確実に把握します。

品質と信頼性へのこだわり

日本のお客様の高い要求にお応えするために、多彩なシステム開発で培った経験と技術力をベースに、PRIMERGY本体の製造（部品受入検査・CPU組込み・装置組込み・最終組立て・出荷試験（品質管理））からサポートを、国内で実施しています。



SATAハードディスク注意事項

- SATAハードディスクを搭載したモデルは、小規模かつアクセス頻度の比較的低い用途において、1日8時間程度で5年間のご使用を前提とした設計となっております。
- BC-SATAハードディスク（Business Critical）、ニアラインSASハードディスクを搭載したモデルでは、バックアップ時間が1日数時間程度のバックアップサーバ、サーバのOS Boot専用（アプリケーションを搭載しない）ハードディスクなど、大容量かつアクセス頻度の低い用途において、24時間365日の連続使用が可能です。
- 24時間365日の連続使用や、頻繁にアクセスが繰り返されるデータベース用途、高い信頼性が求められる基幹業務用途等の場合は、高性能なSASハードディスク/SSDをご利用ください。（SATAハードディスク、BC-SATAハードディスクとSASハードディスク、SSDの違いは、<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/harddisk/>をご参照ください。）
- なお、大切なデータの損失を防ぐため、日頃からのデータバックアップを推奨します。

【仕様一覧】

PRIMERGY RX2520 M5

モデル	3.5インチ (x4/x12) モデル / 2.5インチ (x8/x16/x24) モデル	
形状	ラックマウント	
CPU搭載数・種類	2, インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ	
CPU (コア数 [C], 周波数) ※Silver、GoldはHyper-Threading対応	Bronze	3204 (6C, 1.90GHz)
	Silver	4208 (8C, 2.10GHz) / 4215 (8C, 2.50GHz) / 4210 (10C, 2.20GHz) / 4214 (12C, 2.20GHz) / 4216 (16C, 2.10GHz)
	Gold	5222 (4C, 3.80GHz) / 5217 (8C, 3GHz) / 5215 (10C, 2.50GHz) / 5218 (16C, 2.30GHz) / 5220 (18C, 2.20GHz)
	Gold B	5218B (16C, 2.30GHz)
	Silver Y	4214Y (8C/10C/12C, 2.20GHz)
メモリスロット数・種類	12 (2933 RDIMM)	
メモリ最大容量	768GB (2933 RDIMM)	
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類 ※ホットプラグ対応	[前面] 3.5インチ 最大12 (HDD : SAS/ニアラインSAS/BC-SATA) (SSD : SATA) [前面] 2.5インチ 最大24 (HDD : SAS/ニアラインSAS/BC-SATA) (SSD : SATA/PCIe) [PCIスロット] 最大2 (SSD : PCIe) ※ホットプラグ非対応	
内蔵ストレージ最大容量	[前面] 3.5インチ : 28.8TB (SAS HDD) /168TB (ニアラインSAS HDD) /168TB (BC-SATA HDD) /92.16TB (SATA SSD) [前面] 2.5インチ : 57.6TB (SAS HDD) /48TB (ニアラインSAS HDD) /48TB (BC-SATA HDD) /184.32TB (SATA SSD) /25.6TB (PCIe SSD) [PCIスロット] : 1.5TB (PCIe SSD)	
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量	2, M.2 Flash モジュール, 960GB 1, デュアルマイクロSD Flash モジュール, 64GB (64GB×2 RAID1)	
光学ドライブ	オプション (Ultra Slim ODD : DVD-ROMユニット, DVD-RAMユニット, Blu-ray Writerユニット)	
内蔵バックアップ装置	オプション (LTO7ユニット, LTO6ユニット, データカートリッジドライブユニット)	
拡張バススロット	PCI Express 3.0 (x16レーン) x3 (Low Profile), PCI Express 3.0 (x8レーン) x3 (Low Profile)	
ストレージコントローラ	標準搭載 [オンボード SATA コントローラ×2], オプション [SASコントローラカード / SASアレイコントローラカード]	
ネットワークインターフェース (オンボード)	標準搭載 [2ポート (1000BASE-T)]	
ディスプレイインターフェース	標準搭載 : アナログRGB (D-SUB15ピン) ×1 [背面]	
USBインターフェース	USB 7ポート [3.5インチ (x4) モデル, 2.5インチ (x8/x16) モデル : USB3.0 前面×2 / 背面×4 / 内部×1] or USB 6ポート [3.5インチ (x12) モデル, 2.5インチ (x24) モデル : USB3.0 前面×1 / 背面×4 / 内部×1]	
シリアルインターフェース	オプション : シリアルポート (D-SUB9ピン) ×1 [背面]	
ハードウェア監視	コンポーネントランプ	
ソフトウェア監視	ServerView Suite (ServerView Operations Manager & ServerView Agents) (*1)	
キーボード / マウス	オプション (USBキーボード, USBマウス)	
セキュリティチップ	オプション (TPM1.2/2.0モジュール : TCG準拠)	
電源入力電圧 (周波数) [入力コンセント形状]	AC100V (50Hz/60Hz) 平行2Pアース付き [NEMA5-15準拠] / AC200V (50Hz/60Hz) NEMA L6-15準拠 / IEC 60320準拠	
電源冗長	オプション (ホットプラグ対応)	
消費電力 / 発熱量	AC200V : 最大643W / 2,314.8kJ/h, AC100V : 最大671W / 2,415.6kJ/h	
冗長ファン ※ホットプラグ非対応	標準搭載	
エネルギー消費効率 (2011年度基準) (*2)	—	
外形寸法 (W×D×H) / 質量	445 [482.6 (突起部含む)] ×725.6 [750 (突起部含む)] ×87 (2U) [mm], 最大25kg [28kg (ラックレール含む)]	
使用環境	周囲温度 : 10～35℃ (オプション適用時 : 5～40℃, 5～45℃) / 湿度 : 10～85% (ただし結露しないこと)	
騒音値 (*3)	約34dB (A) ～約51dB (A) (実測値)	
標準保証	3年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜, 9 : 00～17 : 00 (祝日および年末年始を除く))	
希望小売価格 構成価格例	3.5インチモデル : 490,600 円 2.5インチモデル : 480,600 円 インテル® Xeon® プロセッサ Bronze 3204 (1.90GHz), 8GB (DDR4 2933MHz RDIMM), ServerView Suite DVD, 電源ケーブル, ラックレール, 内蔵DVD-ROMを含む構成時	

(*1) ServerView Suiteの使用権はサーバ本体に対し無償で付与しておりますが、インストール時等、本媒体が必要となりますので添付品の内容をご確認の上、必ず手配をお願いいたします。

(*2) エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能 (単位 : ギガ演算) で除したものです。なお、当該モデルの搭載可能CPUは、すべて省エネ法の規制対象外です。

(*3) ファンが高速回転する電源投入時や高温環境下では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、専用室への設置をお願いいたします。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>) をご参照ください。

※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表 (P.7) を参照ください。

※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表 (P.8) を参照ください。

※搭載可能メモリの詳細はメモリー一覧表 (P.9) を参照ください。

※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表 (P.10) を参照ください。

RX2530 M5

450W電源
800W電源
1200W電源

800W電源



1Uの筐体ながら、優れた性能・拡張性、高密度省スペースでお客様システムの高速度を実現する
2WAYラック型サーバ

インテル社最新CPU「第2世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ」を採用

インテル社最新CPU「第2世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ」をラインナップ。従来CPUと比較して、約15%の性能向上を実現し、OSやサーバソフトウェアの並列処理を、より効率良く実行可能。周波数、コア数、TDPやサポートメモリ容量等に応じて約50種類の中から選択していただけます。

不揮発性メモリ「インテル® Optane™ DCパーシステント・メモリー」を採用

サーバのメモリスロットに搭載可能な形状で、サーバの電源がオフになってもデータを保持できる最新テクノロジーに対応。大容量メモリとしても、高速なデータ処理性能を持つストレージとしても利用でき、高性能が求められるデータベースや仮想化システムに最適です。

柔軟なストレージ構成を実現

1Uの筐体ながら、大容量（15.3TB）SAS SSDに対応することで、最大容量15.3TBと高い拡張性を実現。また、高信頼で耐障害性の高いSAS HDD、読み出し性能、低消費電力にすぐれたSSD、高速転送にすぐれたPCIe SSDを採用。用途に応じて選択していただけます。

OSブート専用モジュールの採用

システムボード上の専用スロットに挿入するOSブート専用製品「デュアルマイクロSD Flash モジュール」「M.2 Flash モジュール」を選択可能。システム領域とすることで、内蔵ストレージベイに搭載されるストレージを全てデータ領域として使用することが可能です。「デュアルマイクロSD Flash モジュール」はRAID1機能が標準装備のため、より信頼性が向上します。

瞬電対策に有効な「サーバ内蔵型バッテリーユニット」を採用

予期せぬ瞬電時にも電力の供給を継続する「内蔵バッテリーユニット」を提供。本製品をサーバ筐体に内蔵することで省スペース化を実現します。また、専用管理ソフトウェアを標準添付し、本製品の状態監視や停電時のシャットダウン設定が可能です。

多様なOSラインナップ

Windows Server 2016を基盤に、4つの主要テーマ（ハイブリッド、セキュリティ、アプリケーションプラットフォーム、HCI）で強化したマイクロソフト社最新OS Windows Server 2019をサポート。また、Linux OSは、Red Hat Enterprise Linux 7/8およびSUSE Linux Enterprise Server 12/15をサポート。VMwareもサポートしており、お客様の運用に合わせて、様々な選択が可能です。

※Windows Server 2019の対応時期と状況につきましては、
<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/support/2019/> を参照ください。

サーバ管理機能の拡充

「リモートマネジメントコントローラ」を標準搭載。システムボード上に搭載されている専用ハードウェアで本体の電源/OSの状態に依存しない、サーバ監視、電源制御が可能です。管理LAN経由での監視/制御を実現しており、モバイル端末からの操作も可能。HTTPS接続で利便性、セキュリティも向上しています。また、追加オプション「リモートマネジメントコントローラアップグレード」により、サーバ設定画面をそのまま遠隔地の端末に転送し操作する、アドバンスドビデオリダイレクション他の機能が有効になります。

先進の技術で省電力化を実現

使用環境の周囲温度5℃～45℃（オプション適用時）での動作をサポート（従来10℃～35℃）し、サーバ設置環境のさらなる省電力化を促進します。オプションで、使用環境の周囲温度の拡張が可能です。これによりデータセンターや企業において、空調などのファシリティ設備全体を含めて、大幅な省電力化が可能となります。

視認性や操作性などのユーザビリティ向上を実現したデザインを採用

稼働状況を目視するフロントパネルでは、アイコン自体を点灯させ、視認性向上を実現します。また、ドライブカバーやHDDベゼルなどを直感的に操作可能なデザインで高ユーザビリティを実現します。さらに、フロントパネルやHDDベゼルのデザインを共通化する事により、異なる機種の種類運用性の統一を実現し、お客様の負担を軽減します。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、<https://www.fujitsu.com/jp/supportdesk>を参照ください。

安定稼働/運用管理の実現

サーバ監視ツール「ServerView Operations Manager/ServerView Agents」ではサーバの状態をグラフィカルな画面で監視、CPU/メモリ/内蔵ストレージ/ファンの稼働状況や筐体内の温度、電圧等のサーバステータスを確実に把握します。

万全なセキュリティ

自己暗号化機能付きの内蔵ストレージおよびSASアレイコントローラカードを新規提供。内蔵ストレージの暗号化機能によりCPUに負荷をかけずにデータの暗号化が可能。また、TPM2.0（TCG準拠）に対応した「セキュリティチップ」を提供。ハードウェアレベルでのセキュリティ強化により、安全なシステム環境とプライバシー保護を実現します。

SATAハードディスク注意事項

- SATAハードディスクを搭載したモデルは、小規模かつアクセス頻度の比較的低い用途において、1日8時間程度で5年間のご使用を前提とした設計となっております。
- BC-SATAハードディスク（Business Critical）、ニアラインSAS ハードディスクを搭載したモデルでは、バックアップ時間が1日数時間程度のバックアップサーバ、サーバのOS Boot専用（アプリケーションを搭載しない）ハードディスクなど、大容量かつアクセス頻度の低い用途において、24時間365日の連続使用が可能です。
- 24時間365日の連続使用や、頻繁にアクセスが繰り返されるデータベース用途、高い信頼性が求められる基幹業務用途の場合は、高性能なSASハードディスク/SSDをご利用ください。（SATAハードディスク、BC-SATAハードディスクとSASハードディスク、SSDの違いは、<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/harddisk/>をご参照ください。）
- なお、大切なデータの損失を防ぐため、日頃からのデータバックアップを推奨します。

【仕様一覧】

PRIMERGY RX2530 M5

モデル	3.5インチ (x4) モデル / 2.5インチ (x4/x8/x10) モデル	
形状	ラックマウント	
CPUソケット数・種類	2、インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー	
CPU (コア数 [C], 周波数) ※Silver, Gold, Platinumは Hyper-Threading対応	Bronze Silver Gold Gold B Gold S Gold V Platinum Gold M Platinum M Gold L Platinum L Silver Y Gold Y Platinum Y Gold U	3204 (6C, 1.90GHz) 4208 (8C, 2.10GHz) / 4215 (8C, 2.50GHz) / 4210 (10C, 2.20GHz) / 4214 (12C, 2.20GHz) / 4216 (16C, 2.10GHz) 5222 (4C, 3.80GHz) / 5217 (8C, 3GHz) / 5215 (10C, 2.50GHz) / 5218 (16C, 2.30GHz) / 5220 (18C, 2.20GHz) / 6234 (8C, 3.30GHz) / 6244 (8C, 3.60GHz) / 6226 (12C, 2.70GHz) / 6246 (12C, 3.30GHz) / 6242 (16C, 2.80GHz) / 6240 (18C, 2.60GHz) / 6254 (18C, 3.10GHz) / 6230 (20C, 2.10GHz) / 6248 (20C, 2.50GHz) / 6238 (22C, 2.10GHz) / 6252 (24C, 2.10GHz) 5218B (16C, 2.30GHz) 5220S (18C, 2.70GHz) 6222V (20C, 1.80GHz) / 6262V (24C, 1.90GHz) 8260 (24C, 2.40GHz) / 8268 (24C, 2.90GHz) / 8270 (26C, 2.70GHz) / 8276 (28C, 2.20GHz) / 8280 (28C, 2.70GHz) 5215M (10C, 2.50GHz) / 6240M (18C, 2.60GHz) / 6238M (22C, 2.10GHz) 8260M (24C, 2.40GHz) / 8276M (28C, 2.20GHz) / 8280M (28C, 2.70GHz) 5215L (10C, 2.50GHz) / 6240L (18C, 2.60GHz) / 6238L (22C, 2.10GHz) 8260L (24C, 2.40GHz) / 8276L (28C, 2.20GHz) / 8280L (28C, 2.70GHz) 4214Y (8C/10C/12C, 2.20GHz) 6240Y (8C/14C/18C, 2.60GHz) 8260Y (16C/20C/24C, 2.40GHz) 6209U (20C, 2.10GHz) / 6210U (20C, 2.50GHz) / 6212U (24C, 2.40GHz)
メモリスロット数・種類	24 (2933 RDIMM / 2933 LRDIMM / 2666 DCPMM)	
メモリ最大容量	1536GB (2933 RDIMM) / 3072GB (2933 LRDIMM) / 7680GB (2933 RDIMM / 2933 LRDIMM + 2666 DCPMM)	
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類 ※ホットプラグ対応	[前面] 3.5インチ 最大4 (HDD : SAS/ニアラインSAS/BC-SATA SSD : SAS/SATA [前面] 2.5インチ 最大10 (HDD : SAS/ニアラインSAS/BC-SATA SSD : SAS/SATA/PCIe [PCIスロット] 最大2 (SSD : PCIe ※ホットプラグ非対応	
内蔵ストレージ最大容量	[前面] 3.5インチ : 9.6TB (SAS HDD) /56TB (ニアラインSAS HDD) /56TB (BC-SATA HDD) /30.72TB (SAS SSD) /30.72TB (SATA SSD) [前面] 2.5インチ : 24TB (SAS HDD) /20TB (ニアラインSAS HDD) /20TB (BC-SATA HDD) /153TB (SAS SSD) /76.8TB (SATA SSD) /64TB (PCIe SSD) [PCIスロット] : 1.5TB (PCIe SSD)	
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量	2, M.2 Flash モジュール, 960GB 1, デュアルマイクロSD Flash モジュール, 64GB (64GB×2 RAID1)	
光学ドライブ	オプション (Ultra Slim ODD : DVD-ROMユニット, DVD-RAMユニット, Blu-ray Writerユニット)	
内蔵バックアップ装置	なし	
拡張バススロット	PCI Express 3.0 (x16レーン) ×3 [Low Profile] PCI Express 3.0 (x8レーン) ×1 (SASコントローラカード/SASアレイコントローラカード専用スロット) [Low Profile]	
ストレージコントローラ	標準搭載 [オンボード SATA コントローラ x2], オプション [SASコントローラカード / SASアレイコントローラカード]	
ネットワークインターフェース (オンボード)	標準搭載 [2ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T折一)], オプション適用時 (1000BASE-T×4/10GBASE-T×2/10GBASE×4/10GBASE×2)	
ディスプレイインターフェース	標準搭載 : アナログRGB (D-SUB15ピン) ×1 [背面] ※3.5インチ (x4) モデル, 2.5インチ (x4/x8) モデルは、オプション適用で [前面 x1] を追加可能	
USBインターフェース	USB 5ポート [3.5インチ (x4) モデル, 2.5インチ (x4/x8) モデル : USB3.0 前面×2 / 背面×2 / 内部×1] or USB 4ポート [2.5インチ (x10) モデル : USB3.0 背面×2 / 内部×1, USB2.0 前面×1]	
シリアルインターフェース	オプション : シリアルポート (D-SUB9ピン) ×1 [背面]	
ハードウェア監視	コンポーネントランプ	
ソフトウェア監視	ServerView Suite (ServerView Operations Manager & ServerView Agents) (*1)	
キーボード/マウス	オプション (USBキーボード, USBマウス)	
セキュリティチップ	オプション (TPM1.2/2.0モジュール : TCG準拠)	
電源入力電圧 (周波数) [入力コンセント形状]	AC100V (50Hz/60Hz) 平行2Pアース付き [NEMA5-15準拠] / AC200V (50Hz/60Hz) [NEMA L6-15準拠 / IEC 60320準拠]	
電源冗長 / 内蔵型バッテリーユニット	オプション (ホットプラグ対応)	
消費電力/発熱量	AC200V : 最大864W / 3,110kJ/h. AC100V : 最大920W / 3,312kJ/h	
冗長ファン ※ホットプラグ対応	標準搭載	
エネルギー消費効率 (2011年度基準) (*2)	—	
外形寸法 (W×D×H) / 質量	435 [483 (突起部含む)] × 721 [771 (突起部含む)] × 43 (1U) mm, 最大16kg [19.7kg (ラックレール含む)]	
使用環境	周囲温度 : 10～35 ℃ (オプション適用時 : 5～45℃) / 湿度 : 10～85 % (ただし結露しないこと)	
騒音値 (*3)	約44dB (A) ～約66dB (A)	
標準保証	3年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9 : 00～17 : 00 (祝日および年末年始を除く))	
希望小売価格 構成価格例	3.5インチモデル : 460,600 円 2.5インチモデル : 450,600 円 インテル® Xeon® プロセッサー Bronze 3204 (1.90GHz), 8GB (DDR4 2933MHz RDIMM), ServerView Suite DVD, 電源ケーブル, ラックレール, 内蔵DVD-ROMを含む構成時	

(*1) ServerView Suiteの使用権はサーバ本体に対し無償で付与しておりますが、インストール時等、本媒体が必要となりますので添付品の内容をご確認の上、必ず手配をお願いいたします。

(*2) エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能 (単位 : ギガ演算) で除したものです。なお、当該モデルの搭載可能CPUは、すべて省エネ法の規制対象外です。

(*3) ファンが高速回転する電源投入時や高温環境下では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、専用室への設置をお願いいたします。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>) をご参照ください。

※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表 (P.7) を参照ください。

※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表 (P.8) を参照ください。

※搭載可能メモリの詳細はメモリー一覧表 (P.9) を参照ください。

※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表 (P.10) を参照ください。

RX2540 M5



充実した機能により高性能・高信頼とお客様システムの高速化を実現する2WAYラック型サーバ

インテル社最新CPU「第2世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ」を採用

インテル社最新CPU「第2世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ」をラインナップ。従来CPUと比較して、約15%の性能向上を実現し、OSやサーバソフトウェアの並列処理を、より効率良く実行可能。周波数、コア数、TDPやサポートメモリ容量等に応じて約50種類の中から選択していただけます。

不揮発性メモリ「インテル® Optane™ DCパーシステント・メモリー」を採用

サーバのメモリスロットに搭載可能な形状で、サーバの電源がオフになってもデータを保持できる最新テクノロジーに対応。大容量メモリとしても、高速なデータ処理性能を持つストレージとしても利用でき、高性能が求められるデータベースや仮想化システムに最適です。

柔軟なストレージ構成を実現

高速転送にすぐれたPCIe SSDや大容量（15.3TB）SAS SSDに対応することで、最大容量367.2TBを実現し、お客様の様々なニーズにお応えします。また、サーバ前面に加え、背面にもストレージ搭載可能で、最大で28本まで実装可能。さらなる高拡張性を促進します。

OSブート専用モジュールの採用

システムボード上の専用スロットに挿入するOSブート専用製品「デュアルマイクロSD Flashモジュール」「M.2 Flashモジュール」を選択可能。システム領域とすることで、内蔵ストレージベイに搭載されるストレージを全てデータ領域として使用することが可能です。「デュアルマイクロSD Flashモジュール」はRAID1機能が標準装備のため、より信頼性が向上します。

80PLUS® Platinum認証の電源ユニットを採用

80PLUS® プログラムが推進する電気機器の省電力プログラムにおいて、80PLUS® Platinum認証電源を採用し、電源冗長化にも対応。効率よくサーバに電力を供給し、省エネ化を推進します。

多様なOSラインナップ

Windows Server 2016を基盤に、4つの主要テーマ（ハイブリッド、セキュリティ、アプリケーションプラットフォーム、HCI）で強化したマイクロソフト社最新OS Windows Server 2019をサポート。また、Linux OSは、Red Hat Enterprise Linux 7/8およびSUSE Linux Enterprise Server 12/15をサポート。VMwareもサポートしており、お客様の運用に合わせて、様々な選択が可能です。

※Windows Server 2019の対応時期と状況につきましては、
<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/support/2019/> を参照ください。

サーバ管理機能の拡充

「リモートマネジメントコントローラ」を標準搭載。システムボード上に搭載されている専用ハードウェアで本体の電源/OSの状態に依存しない、サーバ監視、電源制御が可能です。管理LAN経由での監視/制御を実現しており、モバイル端末からの操作も可能。HTTPS接続で利便性、セキュリティも向上しています。また、追加オプション「リモートマネジメントコントローラアップグレード」により、サーバ設定画面をそのまま遠隔地の端末に転送し操作する、アドバンストビデオリダイレクション他の機能が有効になります。

先進の技術で省電力化を実現

使用環境の周囲温度5℃～45℃（オプション適用時）での動作をサポート（従来10℃～35℃）し、サーバ設置環境のさらなる省電力化を促進します。オプションで、使用環境の周囲温度の拡張が可能です。これによりデータセンターや企業において、空調などのファシリティ設備全体を含めて、大幅な省電力化が可能となります。

視認性や操作性などのユーザビリティ向上を実現したデザインを採用

稼働状況を目視するフロントパネルでは、アイコン自体を点灯させ、視認性向上を実現します。また、ドライブカバーやHDDベゼルなどを直感的に操作可能なデザインで高ユーザビリティを実現します。さらに、フロントパネルやHDDベゼルのデザインを共通化する事により、異なる機種の種類運用性の統一を実現し、お客様の負担を軽減します。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、<https://www.fujitsu.com/jp/supportdesk>を参照ください。

安定稼働/運用管理の実現

サーバ監視ツール「ServerView Operations Manager/ServerView Agents」ではサーバの状態をグラフィカルな画面で監視、CPU/メモリ/内蔵ストレージ/ファンの稼働状況や筐体内の温度、電圧等のサーバステータスを確実に把握します。

万全なセキュリティ

自己暗号化機能付きの内蔵ストレージおよびSASアレイコントローラカードを提供。内蔵ストレージの暗号化機能によりCPUに負荷をかけずにデータの暗号化が可能。また、TPM2.0（TCG準拠）に対応した「セキュリティチップ」を提供。ハードウェアレベルでのセキュリティ強化により、安全なシステム環境とプライバシー保護を実現します。

デスクトップ仮想化環境における画像処理速度を高速化するグラフィックスカードを採用

仮想化環境における画像処理をスムーズに行うVDIグラフィックスカードとして、「NVIDIA Tesla M10」、「NVIDIA Tesla T4」をご提供いたします。仮想化環境でのグラフィックス処理の高速化と、複数ユーザでのGPU共有が可能で、複数ユーザへの最適なリソース配分を実現します。

【仕様一覧】

PRIMERGY RX2540 M5

モデル	3.5インチ (x4/x12) モデル / 2.5インチ (x8/x16/x24) モデル	
形状	ラックマウント	
CPUソケット数・種類	2、インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー	
CPU (コア数 [C], 周波数) ※Silver, Gold, Platinumは Hyper-Threading対応	Bronze Silver Gold Gold B Gold S Gold V Platinum Gold M Platinum M Gold L Platinum L Silver Y Gold Y Platinum Y Gold U	3204 (6C, 1.90GHz) 4208 (8C, 2.10GHz) / 4215 (8C, 2.50GHz) / 4210 (10C, 2.20GHz) / 4214 (12C, 2.20GHz) / 4216 (16C, 2.10GHz) 5222 (4C, 3.80GHz) / 5217 (8C, 3GHz) / 5215 (10C, 2.50GHz) / 5218 (16C, 2.30GHz) / 5220 (18C, 2.20GHz) / 6234 (8C, 3.30GHz) / 6244 (8C, 3.60GHz) / 6226 (12C, 2.70GHz) / 6246 (12C, 3.30GHz) / 6242 (16C, 2.80GHz) / 6240 (18C, 2.60GHz) / 6254 (18C, 3.10GHz) / 6230 (20C, 2.10GHz) / 6248 (20C, 2.50GHz) / 6238 (22C, 2.10GHz) / 6252 (24C, 2.10GHz) 5218B (16C, 2.30GHz) 5220S (18C, 2.70GHz) 6222V (20C, 1.80GHz) / 6262V (24C, 1.90GHz) 8260 (24C, 2.40GHz) / 8268 (24C, 2.90GHz) / 8270 (26C, 2.70GHz) / 8276 (28C, 2.20GHz) / 8280 (28C, 2.70GHz) 5215M (10C, 2.50GHz) / 6240M (18C, 2.60GHz) / 6238M (22C, 2.10GHz) 8260M (24C, 2.40GHz) / 8276M (28C, 2.20GHz) / 8280M (28C, 2.70GHz) 5215L (10C, 2.50GHz) / 6240L (18C, 2.60GHz) / 6238L (22C, 2.10GHz) 8260L (24C, 2.40GHz) / 8276L (28C, 2.20GHz) / 8280L (28C, 2.70GHz) 4214Y (8C/10C/12C, 2.20GHz) 6240Y (8C/14C/18C, 2.60GHz) 8260Y (16C/20C/24C, 2.40GHz) 6209U (20C, 2.10GHz) / 6210U (20C, 2.50GHz) / 6212U (24C, 2.40GHz)
メモリスロット数・種類	24 (2933 RDIMM / 2933 LRDIMM / 2666 DCPMM)	
メモリ最大容量	1536GB (2933 RDIMM) / 3072GB (2933 LRDIMM) / 7680GB (2933 RDIMM / 2933 LRDIMM + 2666 DCPMM)	
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類 ※ホットプラグ対応	[前面] 3.5インチ 最大12 (HDD : SAS/ニアラインSAS/BC-SATA) SSD : SAS/SATA/ [前面] 2.5インチ 最大24 (HDD : SAS/ニアラインSAS/BC-SATA) SSD : SAS/SATA/PCIe/ [背面] 2.5インチ 最大4 (HDD : SAS/ニアラインSAS/BC-SATA) SSD : SAS/SATA/PCIe/ [PCIスロット] 最大4 (SSD : PCIe) ※ホットプラグ非対応	
内蔵ストレージ最大容量	[前面] 3.5インチ : 28.8TB (SAS HDD) /168TB (ニアラインSAS HDD) /168TB (BC-SATA HDD) /92.16TB (SAS SSD) /92.16TB (SATA SSD) [前面] 2.5インチ : 57.6TB (SAS HDD) /48TB (ニアラインSAS HDD) /48TB (BC-SATA HDD) /367.2TB (SAS SSD) /184.32TB (SATA SSD) /153.6TB (PCIe SSD) [背面] 2.5インチ : 9.6TB (SAS HDD) /8TB (ニアラインSAS HDD) /8TB (BC-SATA HDD) /61.2TB (SAS SSD) /30.72TB (SATA SSD) /25.6TB (PCIe SSD) [PCIスロット] : 3TB (PCIe SSD)	
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量	2, M.2 Flash モジュール, 960GB 1, デュアルマイクロSD Flash モジュール, 64GB (64GB×2 RAID1)	
光学ドライブ	オプション (Ultra Slim ODD : DVD-ROMユニット, DVD-RAMユニット, Blu-ray Writerユニット)	
内蔵バックアップ装置	オプション (LT07ユニット, LT06ユニット, データカートリッジドライブユニット)	
拡張バススロット	PCI Express 3.0 (x16レーン) x3 (Low Profile), PCI Express 3.0 (x8レーン) x3 (Low Profile) [オプション適用時 : PCI Express 3.0 (x16レーン) x1 (Low Profile) / x2 (Full Height), PCI Express 3.0 (x8レーン) x3 (Low Profile) / x2 (Full Height)]	
ストレージコントローラ	標準搭載 [オンボード SATA コントローラ x2], オプション [SASコントローラカード / SASアレイコントローラカード]	
ネットワークインターフェース (オンボード)	標準搭載 [2ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T折一)], オプション適用時 (1000BASE-T×4/10GBASE-T×2/10GBASE×4/10GBASE×2)	
ディスプレイインターフェース	標準搭載 : アナログRGB (D-SUB15ピン) ×1 [背面] ※3.5インチ (x4) モデル, 2.5インチ (x8/x16) モデルは、オプション適用で [前面 x1] を追加可能	
USBインターフェース	USB 5ポート [3.5インチ (x4) モデル, 2.5インチ (x8/x16) モデル : USB3.0 前面×2 / 背面×2 / 内部×1] or USB 4ポート [3.5インチ (x12) モデル, 2.5インチ (x24) モデル : USB3.0 背面×2 / 内部×1, USB2.0 前面×1]	
シリアルインターフェース	オプション (D-SUB9ピン x1)	
ハードウェア監視	コンポーネントランプ	
ソフトウェア監視	ServerView Suite (ServerView Operations Manager & ServerView Agents) (*1)	
キーボード/マウス	オプション (USBキーボード, USBマウス)	
セキュリティチップ	オプション (TPM1.2/2.0モジュール : TCG準拠)	
電源入力電圧 (周波数) [入力コンセント形状]	AC100V (50Hz/60Hz) 平行2Pアース付き [NEMA5-15準拠] / AC200V (50Hz/60Hz) NEMA L6-15準拠 / IEC 60320準拠	
電源冗長	オプション (ホットプラグ対応)	
消費電力/発熱量	AC200V : 最大1,020W / 3,672kJ/h, AC100V : 最大975W / 3,510kJ/h	
冗長ファン ※ホットプラグ対応	標準搭載	
エネルギー消費効率 (2011年度基準) (*2)	—	
外形寸法 (W×D×H) / 質量	445 [482.6 (突起部含む)] × 726.6 [764 (突起部含む)] × 87 (2U) mm, 最大25kg [28.9kg (ラックレール含む)]	
使用環境	周囲温度 : 10～35℃ (オプション適用時 : 5～45℃) / 湿度 : 10～85% (ただし結露しないこと)	
騒音値 (*3)	約44dB (A) - 約66dB (A) (実測値)	
標準保証	3年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9 : 00～17 : 00 (祝日および年末年始を除く))	
希望小売価格 構成価格例	3.5インチモデル : 540,600 円 2.5インチモデル : 489,600 円 インテル® Xeon® プロセッサー Bronze 3204 (1.90GHz), 8GB (DDR4 2933MHz RDIMM), ServerView Suite DVD, 電源ケーブル, ラックレール, 内蔵DVD-ROMを含む構成時	

(*1) ServerView Suiteの使用権はサーバ本体に対し無償で付与しておりますが、インストール時等、本媒体が必要となりますので添付品の内容をご確認の上、必ず手配をお願いいたします。
(*2) エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能 (単位 : ギガ演算) で除したものです。なお、当該モデルの搭載可能CPUは、すべて省エネ法の規制対象外です。
(*3) ファンが高速回転する電源投入時や高温環境下では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、専用室への設置をお願いいたします。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>) をご参照ください。
※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表 (P.7) を参照ください。
※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表 (P.8) を参照ください。
※搭載可能メモリの詳細はメモリー一覧表 (P.9) を参照ください。
※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表 (P.10) を参照ください。

SATAハードディスク注意事項

■SATAハードディスクを搭載したモデルは、小規模かつアクセス頻度の比較的低い用途において、1日8時間程度で5年間のご使用を前提とした設計となっております。

■BC-SATA/ハードディスク (Business Critical)、ニアラインSAS ハードディスクを搭載したモデルでは、バックアップ時間が1日数時間程度のバックアップサーバ、サーバのOS Boot専用 (アプリケーションを搭載しない) ハードディスクなど、大容量かつアクセス頻度の低い用途において、24時間365日の連続使用が可能です。

■24時間365日の連続使用や、頻繁にアクセスが繰り返されるデータベース用途、高い信頼性が求められる基幹業務用途等の場合は、高性能なSASハードディスク/SSDをご利用ください。
(SATA/ハードディスク、BC-SATAハードディスクとSASハードディスク、SSDの違いは、<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/harddisk/>をご参照ください。)

■なお、大切なデータの損失を防ぐため、日頃からのデータバックアップを推奨します。

RX4770 M5



コンパクトな筐体 (2U) にデータベースなどのインメモリアプリケーションに適した高いパフォーマンスと信頼性を備えたお客様システムの高速化を実現する4WAYラック型サーバ

インテル社最新CPU「第2世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ」を採用

インテル社最新CPU「第2世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ」をラインナップ。従来CPUと比較して、約15%の性能向上を実現し、OSやサーバソフトウェアの並列処理を、より効率良く実行可能。周波数、コア数、TDPやサポートメモリ容量等に応じて約40種類の中から選択していただけます。

不揮発性メモリ「インテル® Optane™ DCパーシステント・メモリー」を採用

サーバのメモリスロットに搭載可能な形状で、サーバの電源がオフになってもデータを保持できる最新テクノロジーに対応。大容量メモリとしても、高速なデータ処理性能を持つストレージとしても利用でき、高性能が求められるデータベースや仮想化システムに最適です。

柔軟なストレージ構成を実現

大容量 (15.3TB) SAS SSDに対応することで、最大容量244.8TBと高い拡張性を実現。また、高信頼で耐障害性の高いSAS HDD、読み出し性能、低消費電力にすぐれたSSD、高速転送にすぐれたPCIe SSDを採用。用途に応じて選択していただけます。

OSブート専用モジュールの採用

システムボード上の専用スロットに挿入するOSブート専用製品「デュアルマイクロSD Flash モジュール」「M.2 Flash モジュール」を選択可能。システム領域とすることで、内蔵ストレージベイに搭載されるストレージを全てデータ領域として使用することが可能です。「デュアルマイクロSD Flash モジュール」はRAID1機能が標準装備のため、より信頼性が向上します。

80PLUS® Platinum認証の電源ユニットを採用

80PLUS® プログラムが推進する電気機器の省電力プログラムにおいて、80PLUS® Platinum認証電源を採用し、電源冗長化にも対応。効率よくサーバに電力を供給し、省エネ化を推進します。

多様なOSラインナップ

Windows Server 2016を基盤に、4つの主要テーマ (ハイブリッド、セキュリティ、アプリケーションプラットフォーム、HCI) で強化したマイクロソフト社最新OS Windows Server 2019をサポート。また、Linux OSは、Red Hat Enterprise Linux 7/8およびSUSE Linux Enterprise Server 12/15をサポート。VMwareもサポートしており、お客様の運用に合わせて、様々な選択が可能です。

※Windows Server 2019の対応時期と状況につきましては、
<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/support/2019/> を参照ください。

サーバ管理機能の拡充

「リモートマネジメントコントローラ」を標準搭載。システムボード上に搭載されている専用ハードウェアで本体の電源/OSの状態に依存しない、サーバ監視、電源制御が可能です。管理LAN経由での監視/制御を実現しており、モバイル端末からの操作も可能。HTTPS接続で利便性、セキュリティも向上しています。また、追加オプション「リモートマネジメントコントローラアップグレード」により、サーバ設定画面をそのまま遠隔地の端末に転送し操作する、アドバンストビデオリダイレクション他の機能が有効になります。

先進の技術で省電力化を実現

使用環境の周囲温度5℃～40℃ (オプション適用時) での動作をサポート (従来10℃～35℃) し、サーバ設置環境のさらなる省電力化を促進します。オプションで、使用環境の周囲温度の拡張が可能です。これによりデータセンターや企業において、空調などのファシリティ設備全体を含めて大幅な省電力化が可能となります。

視認性や操作性などのユーザビリティ向上を実現したデザインを採用

稼働状況を目視するフロントパネルでは、アイコン自体を点灯させ、視認性向上を実現します。また、ドライブカバーやHDDベゼルなどを直感的に操作可能なデザインで高ユーザビリティを実現します。さらに、フロントパネルやHDDベゼルのデザインを共通化する事により、異なる機種の実用性の統一を実現し、お客様の負担を軽減します。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証 (翌営業日以降訪問修理) に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、<https://www.fujitsu.com/jp/supportdesk> を参照ください。

安定稼働/運用管理の実現

サーバ監視ツール「ServerView Operations Manager/ServerView Agents」ではサーバの状態をグラフィカルな画面で監視、CPU/メモリ/内蔵ストレージ/ファンの稼働状況や筐体内の温度、電圧等のサーバステータスを確実に把握します。

サーバのセットアップ作業の簡易化

セットアップ支援ツール「ServerView Installation Manager」をご利用いただく事で、ハードウェア設定やOSインストール作業をサポートします。

品質と信頼性へのこだわり

日本のお客様の高い要求にお応えするために、多彩なシステム開発で培った経験と技術力をベースに、PRIMERGY本体の製造 (部品受入検査・CPU組込み・装置組込み・最終組立て・出荷試験 (品質管理)) からサポートを、国内で実施しています。



【仕様一覧】

PRIMERGY RX4770 M5

モデル	2.5インチ (x8/x16) モデル	
形状	ラックマウント	
CPUソケット数・種類	4、インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー	
CPU (コア数 [C], 周波数) ※Hyper-Threading対応	Gold	5222 (4C, 3.80GHz) / 5217 (8C, 3GHz) / 5215 (10C, 2.50GHz) / 5218 (16C, 2.30GHz) / 5220 (18C, 2.20GHz) / 6234 (8C, 3.30GHz) / 6244 (8C, 3.60GHz) / 6226 (12C, 2.70GHz) / 6246 (12C, 3.30GHz) / 6242 (16C, 2.80GHz) / 6240 (18C, 2.60GHz) / 6230 (20C, 2.10GHz) / 6248 (20C, 2.50GHz) / 6238 (22C, 2.10GHz) / 6252 (24C, 2.10GHz) / 6254 (18C, 3.10GHz)
	Gold S	5220S (18C, 2.70GHz)
	Gold V	6222V (20C, 1.80GHz) / 6262V (24C, 1.90GHz)
	Platinum	8253 (16C, 2.20GHz) / 8256 (4C, 3.80GHz) / 8260 (24C, 2.40GHz) / 8268 (24C, 2.90GHz) / 8270 (26C, 2.70GHz) / 8276 (28C, 2.20GHz) / 8280 (28C, 2.70GHz)
	Gold M	5215M (10C, 2.50GHz) / 6240M (18C, 2.60GHz) / 6238M (22C, 2.10GHz)
	Platinum M	8260M (24C, 2.40GHz) / 8276M (28C, 2.20GHz) / 8280M (28C, 2.70GHz)
	Gold L	6240L (18C, 2.60GHz) / 6238L (22C, 2.10GHz)
	Platinum L	8260L (24C, 2.40GHz) / 8276L (28C, 2.20GHz) / 8280L (28C, 2.70GHz)
	Gold Y	8240Y (8C/14C/18C, 2.60GHz)
	Platinum Y	8260Y (16C/20C/24C, 2.40GHz)
メモリスロット数・種類	48 (2933 RDIMM / 2933 LRDIMM / 2666 DCPMM)	
メモリ最大容量	3072GB (2933 RDIMM) / 6144GB (2933 LRDIMM) / 15360GB (2933 RDIMM / 2933 LRDIMM+2666 DCPMM)	
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類 ※ホットプラグ対応	[前面] 2.5インチ 最大16 (HDD : SAS/ニアラインSAS/BC-SATA) [SSD : SAS/SATA/PCIe] [PCIスロット] 最大4 [SSD : PCIe] ※ホットプラグ非対応	
内蔵ストレージ最大容量	[前面] 2.5インチ : 38.4TB (SAS HDD) /32TB (ニアラインSAS HDD) /32TB (BC-SATA HDD) /244.8TB (SAS SSD) /122.88TB (SATA SSD) /76.8TB (PCIe SSD) [PCIスロット] : 3TB (PCIe SSD)	
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量	2, M.2 Flash モジュール, 480GB ※2台搭載にはデュアルM.2 コントローラカードが必要です。 1, デュアルマイクロSD Flash モジュール, 64GB (64GB×2 RAID1)	
光学ドライブ	オプション (Ultra Slim ODD : DVD-ROMユニット, DVD-RAMユニット, Blu-ray Writerユニット)	
拡張バススロット	PCI Express 3.0 (x16レーン) ×8 [4 (Low Profile) / 4 (Full Height)], PCI Express 3.0 (x8レーン) ×1 (ポート拡張オプション専用スロット) [Low Profile]	
ストレージコントローラ	オプション [SASコントローラカード / SASアレイコントローラカード]	
ネットワークインターフェース (オンボード)	オプション (1000BASE-T×4/10GBASE-T×2)	
ディスプレイインターフェース	標準搭載 (アナログRGB (D-SUB15ピン) ×2 [前面 : 1 / 背面 : 1])	
USBインターフェース	USB 4ポート (USB3.0 前面×2 / 背面×2)	
シリアルインターフェース	標準搭載 (D-SUB9ピン x1 [背面])	
ハードウェア監視	—	
ソフトウェア監視	ServerView Suite (ServerView Operations Manager & ServerView Agents) (*1)	
キーボード/マウス	オプション (USBキーボード, USBマウス)	
セキュリティチップ	オプション (TPM1.2/2.0モジュール : TCG準拠)	
電源入力電圧 (周波数) [入力コンセント形状]	AC100V (50Hz/60Hz) 平行2Pアース付き [NEMA 5-15準拠] / AC200V (50Hz/60Hz) NEMA L6-15準拠 / IEC 60320準拠	
電源冗長	標準搭載 : 1600W (80PLUS® Platinum認定取得) ×2 (最大2)	
消費電力/発熱量	AC200V : 最大2,292W / 8,251.2kJ/h, AC100V : 最大2,335W / 8,406.0kJ/h	
冗長ファン ※ホットプラグ対応	標準搭載 : 12	
エネルギー消費効率 (2011年度基準) (*2)	—	
外形寸法 (W×D×H) / 質量	434.8 [482.6 (突起部含む)] ×724.8 [776.4 (突起部含む)] ×86.9 (2U) mm / 最大29.7kg [36.3kg (ラックレール含む)]	
使用環境	周囲温度 : 10～35℃ (オプション適用時 : 5～40℃) / 湿度 : 10～85% (ただし結露しないこと)	
騒音値 (*3)	約61dB (A) (実測値)	
標準保証	3年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9 : 00～17 : 00 (祝日および年末年始を除く))	
希望小売価格 構成価格例	1,921,700 円 インテル® Xeon® プロセッサー Gold 5222 (3.80GHz) , 8GB (DDR4 2933MHz RDIMM) , ServerView Suite DVD , 電源ケーブル, ラックレール, 内蔵DVD-ROMを含む構成時	

(*1) ServerView Suiteの使用権はサーバ本体に対し無償で付与しておりますが、インストール時等、本媒体が必要となりますので添付品の内容をご確認の上、必ず手配をお願いいたします。
(*2) エネルギー消費効率とは省工手法で定める測定方法により測定した消費電力を、省工手法で定める複合理論性能（単位：ギガ演算）で除したものです。なお、当該モデルの搭載可能CPUは、すべて省工手法の規制対象外です。
(*3) ファンが高速回転する電源投入時や高温環境下では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、専用室への設置をお願いいたします。
※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>) をご参照ください。
※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表 (P.7) を参照ください。
※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表 (P.8) を参照ください。
※搭載可能メモリの詳細はメモリー一覧表 (P.9) を参照ください。
※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表 (P.10) を参照ください。

SATAハードディスク注意事項

■SATAハードディスクを搭載したモデルは、小規模かつアクセス頻度の比較的低い用途において、1日8時間程度で5年間のご使用を前提とした設計となっております。

■BC-SATAハードディスク (Business Critical)、ニアラインSASハードディスクを搭載したモデルでは、バックアップ時間が1日数時間程度のバックアップサーバ、サーバのOS Boot専用（アプリケーションを搭載しない）ハードディスクなど、大容量かつアクセス頻度の低い用途において、24時間365日の連続使用が可能です。

■24時間365日の連続使用や、頻繁にアクセスが繰り返されるデータベース用途、高い信頼性が求められる基幹業務用途等の場合は、高性能なSASハードディスク/SSDをご利用ください。
（SATAハードディスク、BC-SATAハードディスクとSASハードディスク、SSDの違いは、<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/harddisk/>をご参照ください。）

■なお、大切なデータの損失を防ぐため、日頃からのデータバックアップを推奨します。

CX400 M4 シャーシ



高集積・省電力設計と高性能アーキテクチャーを兼ね備えた高密度マルチノードサーバ

実装効率2倍の高密度設計

PRIMERGY CX400 M4は、高さ2Uのシャーシと、シャーシ内に搭載した最大4台のサーバノードからなるスケールアウト型システムに適した製品です。一般的な1Uラック型サーバに比べ、2倍の実装密度を実現します。

前面に内蔵ストレージを搭載

シャーシ前面にサーバノードと接続する内蔵ストレージを搭載。熱の影響を受けやすい内蔵ストレージを前面に搭載し、耐障害性を考慮した設計です。

サーバ管理機能の拡充

「リモートマネジメントコントローラ」をサーバノード側に標準実装。SASアレイコントローラカード搭載時、OSに依存しないRAID監視を実現するなど、サーバ監視の向上に貢献します。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、<https://www.fujitsu.com/jp/supportdesk>を参照ください。

前面のランプによるスムーズなサーバ監視

背面に搭載される各サーバノードの電源ボタン/状態表示灯と識別ボタン/識別灯を前面に装備。電源ボタン操作や状態確認を背面に回らずに実施することが可能です。

効率的な電源供給

2台の電源をシャーシ内のサーバノードで共有する事で効率的な電源供給を実現。また、80PLUS® Platinum認証電源を採用し、交流から直流への変換時の電力ロスを低減します。

ホットプラグに対応したサーバノード

ホットプラグ対応により、他のサーバノードを止めずに交換することにより、継続したサーバ運用が可能です。

効率的な冷却

前面から背面へスムーズに冷却する空気の流れを形成し、高密度でも高い冷却効率を実現します。

【仕様一覧】

PRIMERGY CX400 M4 シャーシ

搭載可能サーバノード		PRIMERGY CX2550 M5/2560 M5/2570 M4		
		CX2550 M5搭載時	CX2560 M5搭載時	CX2570 M4搭載時
型名		PY-MC4046		
サーバノード		4台		
内蔵2.5インチベイ	ベイ数	8 (ホットプラグ対応)		
	最大容量			
	SAS HDD	—	10.8TB (1ノード)	10.8TB (1ノード)
	ニアラインSAS	—	6TB (1ノード)	6TB (1ノード)
	BC-SATA HDD	4TB (1ノード)	12TB (1ノード)	12TB (1ノード)
	SAS SSD	—	91.8TB (1ノード)	—
	SATA SSD	15.36TB (1ノード)	46.08TB (1ノード)	11.52TB (1ノード)
PCIe SSD		—	12.8TB (1ノード)	12.8TB (1ノード)
電源		電源ユニット (1600W / 2400W) [80PLUS® Platinum認定取得] (最大2)		
電源入力電圧 (周波数) / 入力コンセント形状		電源ユニット (1600W) の場合: AC100V (50/60Hz) / 平行2Pアース付き [NEMA 5-15準拠] (最大2) AC200V (50/60Hz) / NEMA L6-15準拠/IEC60320準拠 (最大2) 電源ユニット (2400W) の場合: AC200V (50/60Hz) / NEMA L6-20準拠/IEC60320準拠 (最大2)		
消費電力 / 発熱量		AC100V: 最大 1,983W / 7,139kJ/h AC200V: 最大 3,487W / 12,554kJ/h	AC100V: 最大 1,898W / 6,833kJ/h AC200V: 最大 3,143W / 11,315kJ/h	AC100V: 最大 1,972W / 7,100kJ/h AC200V: 最大 3,291W / 11,848kJ/h
冗長電源ユニット		オプション (ホットプラグ対応)		
冗長ファン		標準搭載 (ホットプラグ対応)		
外形寸法 (W×D×H) / 質量		444.0 [480.2 (突起部含む)] × 850.0 [885.8 (突起部含む)] × 87.6 (2U) mm / 最大48kg [52kg (ラックレール含む)]		
使用環境		周囲温度: 10~35℃ / 湿度: 10~85% (ただし結露しないこと)		
騒音値 (*1)		約64dB (A)		
標準保証		3年間 翌営業日以降訪問修理 (月曜~金曜、9:00~17:00 (祝日および年末年始を除く))		

(*1) 本装置 (シャーシ+サーバノード全搭載) の通常運用時の騒音値 (ISO7779に準拠した実測値) です。ファンが高速回転する電源投入時、高温環境下および高負荷動作時では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、専用室への設置をお願いいたします。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>) をご参照ください。

CX2550 M5 マルチノードサーバ



インテル最新CPUを搭載し、2Uに4台搭載可能な高密度設計を実現したマルチノードサーバ

2Uに4台搭載可能な高密度設計

2UのCX400 M4シャーシに4台実装可能。サーバノード1台あたりにCPUを2個搭載でき、1Uラック型サーバと比較して2倍の実装密度を実現します。

インテル社最新CPU「第2世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ」を採用

従来CPUと比較して、約15%の性能向上を実現し、OSやサーバソフトウェアの並列処理を、より効率良く実行可能。周波数、コア数、TDPやサポートメモリ容量等に応じて約25種類の中から選択していただけます。

不揮発性メモリ「インテル® Optane™ DCパーシステント・メモリー」の採用によるハイパフォーマンスを実現

サーバのメモリスロットに搭載可能な形状で、サーバの電源がオフになってもデータを保持できる最新テクノロジーに対応。大容量メモリとしても、高速なデータ処理性能を持つストレージとしても利用でき、高性能が求められるデータベースや仮想化システムに最適です。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、<https://www.fujitsu.com/jp/supportdesk>を参照ください。

利用シーン

高性能と高密度設計を兼ね備えているため、PCサーバ複数台を高速ネットワークで相互接続し、高速並列処理を実現するHPCシステムに最適です。

【仕様一覧】

PRIMERGY CX2550 M5 マルチノードサーバ

CPUソケット数・種類	2、インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ	
CPU（コア数□、周波数） ※Hyper-Threading対応	Gold	5222 (4C, 3.80GHz) / 5217 (8C, 3GHz) / 5215 (10C, 2.50GHz) / 5218 (16C, 2.30GHz) / 5220 (18C, 2.20GHz) / 6234 (8C, 3.30GHz) / 6226 (12C, 2.70GHz) / 6242 (16C, 2.80GHz) / 6240 (18C, 2.60GHz) / 6230 (20C, 2.10GHz) / 6248 (20C, 2.50GHz) / 6238 (22C, 2.10GHz) / 6252 (24C, 2.10GHz)
	Gold S	5220S (18C, 2.70GHz)
	Gold V	6222V (20C, 1.80GHz) / 6262V (24C, 1.90GHz)
	Platinum	8260 (24C, 2.40GHz) / 8276 (28C, 2.20GHz)
	Gold M	5215M (10C, 2.50GHz) / 6240M (18C, 2.60GHz) / 6238M (22C, 2.10GHz)
	Platinum M	8260M (24C, 2.40GHz) / 8276M (28C, 2.20GHz)
	Platinum Y	8260Y (16C/20C/24C, 2.40GHz)
メモリ スロット数・種類	16 (2933 RDIMM / 2933 LRDIMM / 2933 LRDIMM 3DS) / 12 (2933 RDIMM / 2933 LRDIMM / 2933 LRDIMM 3DS) + 4 (2666 DCPMM)	
メモリ 最大容量	512GB (2933 RDIMM) / 1024GB (2933 LRDIMM) / 2048GB (2933 LRDIMM 3DS) / 3584GB (2933 RDIMM / 2933 LRDIMM / 2933 LRDIMM 3DS + 2666 DCPMM)	
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量	2, M.2 Flash モジュール, 512GB	
拡張バススロット	PCI Express 3.0 (x16レーン) × 2 (Low Profile)	
ストレージコントローラ	標準搭載 [オンボードSATAコントローラ]、オプション [SASコントローラカード / SASアレイドコントローラカード]	
SATAインターフェース (オンボード)	SATA × 2ポート	
ネットワークインターフェース (オンボード)	標準搭載 [1ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T折一)]、オプション適用時 (25GBASE × 2)	
ディスプレイインターフェース	オプション (アナログRGB (D-SUB15ピン) × 1)	
USBインターフェース	オプション (USB 2ポート (USB3.0 × 2))	
ハードウェア監視	—	
ソフトウェア監視	—	
リモートサービス機能	標準搭載 (リモートマネジメントコントローラ)	
専用コネクタ	Management LAN 1ポート [背面] (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T折一)	
セキュリティチップ	オプション (TPM2.0モジュール: TCG準拠)	
電源入力電圧	DC12V	
エネルギー消費効率 (2011年度基準) (*1)	—	
外形寸法 (W×D×H) / 質量	174.3×580×40.5mm / 最大5kg	
使用環境	周囲温度: 10~35℃ / 湿度: 10~85% (ただし結露しないこと)	
標準保証	3年間 翌営業日以降訪問修理 (月曜~金曜、9:00~17:00 (祝日および年末年始を除く))	

(*1) エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能 (単位: ギガ演算) で除したものです。なお、当該モデルの搭載可能CPUは、すべて省エネ法の規制対象外です。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>) をご参照ください。

※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表 (P.7) を参照ください。

※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表 (P.8) を参照ください。

※搭載可能メモリの詳細はメモリー一覧表 (P.9) を参照ください。

※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表 (P.10) を参照ください。

CX2560 M5 マルチノードサーバ



インテル最新CPUを搭載し、高密度設計と柔軟なストレージ・ネットワークI/Oを兼ね備えたマルチノードサーバ

2Uに4台搭載可能な高密度設計

2UのCX400 M4シャーシに4台実装可能。サーバノード1台あたりにCPUを2個搭載でき、1Uラック型サーバと比較して2倍の実装密度を実現します。

インテル社最新CPU「第2世代インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ」を採用

従来CPUと比較して、約15%の性能向上を実現し、OSやサーバソフトウェアの並列処理を、より効率良く実行可能。周波数、コア数、TDPやサポートメモリ容量等に応じて約25種類の中から選択していただけます。

不揮発性メモリ「インテル® Optane™ DCパージステント・メモリー」の採用によるハイパフォーマンスを実現

サーバのメモリスロットに搭載可能な形状で、サーバの電源がオフになってもデータを保持できる最新テクノロジーに対応。大容量メモリとしても、高速なデータ処理性能を持つストレージとしても利用でき、高性能が求められるデータベースや仮想化システムに最適です。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、<https://www.fujitsu.com/jp/supportdesk>を参照ください。

利用シーン

柔軟な内蔵ストレージ構成、ネットワーク構成が可能のため、仮想化基盤を始めとする様々な用途に適用できます。

【仕様一覧】

PRIMERGY CX2560 M5 マルチノードサーバ

CPUソケット数・種類	2、インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサ
CPU（コア数□、周波数） ※Silver、Gold、PlatinumはHyper-Threading対応	Bronze 3204 (6C, 1.90GHz) Silver 4208 (8C, 2.10GHz) / 4215 (8C, 2.50GHz) / 4210 (10C, 2.20GHz) / 4214 (12C, 2.20GHz) / 4216 (16C, 2.10GHz) Gold 5222 (4C, 3.80GHz) / 5217 (8C, 3GHz) / 5215 (10C, 2.50GHz) / 5218 (16C, 2.30GHz) / 5220 (18C, 2.20GHz) / 6234 (8C, 3.30GHz) / 6226 (12C, 2.70GHz) / 6242 (16C, 2.80GHz) / 6240 (18C, 2.60GHz) / 6230 (20C, 2.10GHz) / 6248 (20C, 2.50GHz) / 6238 (22C, 2.10GHz) / 6252 (24C, 2.10GHz) Gold S 5220S (18C, 2.70GHz) Gold V 6222V (20C, 1.80GHz) / 6262V (24C, 1.90GHz) Gold M 5215M (10C, 2.50GHz) / 6240M (18C, 2.60GHz) / 6238M (22C, 2.10GHz) Silver Y 4214Y (8C/10C/12C, 2.20GHz)
メモリ スロット数・種類	16 (2933 RDIMM / 2933 LRDIMM / 2933 LRDIMM 3DS) / 12 (2933 RDIMM / 2933 LRDIMM / 2933 LRDIMM 3DS) + 4 (2666 DCPMM)
メモリ 最大容量	512GB (2933 RDIMM) / 1024GB (2933 LRDIMM) / 2048GB (2933 LRDIMM 3DS) / 3584GB (2933 RDIMM / 2933 LRDIMM / 2933 LRDIMM 3DS + 2666 DCPMM)
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量	2, M.2 Flash モジュール, 512GB
拡張バススロット	PCI Express 3.0 (x16レーン) × 2 (Low Profile)
ストレージコントローラ	標準搭載 [オンボードSATAコントローラ]、オプション [SASコントローラカード / SASアレイコントローラカード]
SATAインターフェース（オンボード）	SATA×6ポート
ネットワークインターフェース（オンボード）	標準搭載 [1ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T折一)] オプション適用時 (1000BASE-T×4/10GBASE-T×2/10GBASE×4/10GBASE×2/25GBASE×2)
ディスプレイインターフェース	オプション (アナログRGB (D-SUB15ピン) × 1)
USBインターフェース	オプション (USB 2ポート (USB3.0×2))
ハードウェア監視	—
ソフトウェア監視	—
リモートサービス機能	標準搭載 (リモートマネジメントコントローラ)
専用コネクタ	Management LAN 1ポート [背面] (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T折一)
セキュリティチップ	オプション (TPM2.0モジュール：TCG準拠)
電源入力電圧	DC12V
エネルギー消費効率 (2011年度基準) (*1)	—
外形寸法 (W×D×H) / 質量	174.3×580×40.5mm / 最大5kg
使用環境	周囲温度：10～35℃ / 湿度：10～85% (ただし結露しないこと)
標準保証	3年間 翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9：00～17：00 (祝日および年末年始を除く))

(*1) エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能（単位：ギガ演算）で除したものです。なお、当該モデルの搭載可能CPUは、すべて省エネ法の規制対象外です。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>) をご参照ください。

※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表 (P.7) を参照ください。

※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表 (P.8) を参照ください。

※搭載可能メモリの詳細はメモリー一覧表 (P.9) を参照ください。

※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表 (P.10) を参照ください。

CX2570 M4 マルチノードサーバ



デスクトップ仮想化環境やHPC用途に最適な高性能と拡張性を備えたマルチノードサーバ

GPU搭載運用に最適なオプションをサポート

HPCシステムやAI（人工知能）に適した、GPUによる演算処理を可能にする「GPUコンピューティングカード」、仮想化環境における画像処理をスムーズに行う「VDIグラフィックスカード」のいずれかを2Uのスペースに計4枚（サーバノード2台分）搭載の高密度実装を実現します。

インテル® Xeon® プロセッサ・スケーラブル・ファミリーを採用

1CPUあたり最大コア数、メモリチャネル本数の増加により、性能向上を実現した「インテル® Xeon® プロセッサ・スケーラブル・ファミリー」をラインナップ。サーバ1台あたり2CPU構成で最大52コアまで実装可能です。

高速、大容量メモリの採用によるパフォーマンスの向上を実現

高性能DDR4 2666MHzのメモリを採用し、最大2048GBのメモリを実装可能。高性能を要求されるアプリケーションでも、十分な性能を実現します。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、<https://www.fujitsu.com/jp/supportdesk>を参照ください。

利用シーン

GPUコンピューティングによるHPCシステムや、AI（人工知能）やVDI環境での高解像度画像処理などの新しい業務用途に適用できます。

【仕様一覧】

PRIMERGY CX2570 M4 マルチノードサーバ

CPU/ソケット数・種類	2、インテル® Xeon® プロセッサ・スケーラブル・ファミリー	
CPU（コア数 [C]、周波数） ※Silver、Gold、PlatinumはHyper-Threading対応	Bronze	3104 (6C, 1.70GHz) / 3106 (8C, 1.70GHz)
	Silver	4108 (8C, 1.80GHz) / 4110 (8C, 2.10GHz) / 4112 (4C, 2.60GHz) / 4114 (10C, 2.20GHz) / 4116 (12C, 2.10GHz)
	Gold	5115 (10C, 2.40GHz) / 5118 (12C, 2.30GHz) / 5120 (14C, 2.20GHz) / 5122 (4C, 3.60GHz) / 6126 (12C, 2.60GHz) / 6128 (6C, 3.40GHz) / 6130 (16C, 2.10GHz) / 6132 (14C, 2.60GHz) / 6134 (8C, 3.20GHz) / 6136 (12C, 3GHz) / 6138 (20C, 2GHz) / 6140 (18C, 2.30GHz) / 6142 (16C, 2.60GHz) / 6148 (20C, 2.40GHz) / 6152 (22C, 2.10GHz)
	Platinum	8153 (16C, 2GHz) / 8160 (24C, 2.10GHz) / 8164 (26C, 2GHz)
	Gold M	6134M (8C, 3.20GHz) / 6140M (18C, 2.30GHz) / 6142M (16C, 2.60GHz)
	Platinum M	8160M (24C, 2.10GHz)
	Gold T	5119T (14C, 1.90GHz)
メモリ スロット数・種類	16 (2666 RDIMM / 2666 RDIMM 3DS / 2666 LRDIMM)	
メモリ 最大容量	2048GB (2666 RDIMM 3DS)	
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量	2, M.2 Flash モジュール, 512GB	
拡張I/Oスロット	PCI Express 3.0 (x16レーン) ×2 [GPGPUスロット] PCI Express 3.0 (x16レーン) ×1 (Low Profile)	
ストレージコントローラ	標準搭載 [オンボードSATAコントローラ]、オプション [SASコントローラカード / SASアレイコントローラカード]	
SATAインターフェース (オンボード)	SATA×6ポート	
ネットワークインターフェース (オンボード)	標準搭載 [1ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一)] オプション適用時 (1000BASE-T×4/10GBASE-T×2/10GBASE×4/10GBASE×2/25GBASE×2)	
ディスプレイインターフェース	オプション (アナログRGB (D-SUB15ピン) ×1)	
USBインターフェース	オプション (USB 2ポート (USB3.0×2))	
ハードウェア監視	—	
ソフトウェア監視	—	
リモートサービス機能	標準搭載 (リモートマネジメントコントローラ)	
専用コネクタ	Management LAN 1ポート [背面] (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一)	
セキュリティチップ	オプション (TPM2.0モジュール: TCG準拠)	
電源入力電圧	DC12V	
エネルギー消費効率 (2011年度基準) (*1)	—	
外形寸法 (W×D×H) / 質量	174.3×580×82.4mm / 最大11.18kg	
使用環境	周囲温度: 10~35℃ (オプション適用時: 5~40℃) / 湿度: 10~85% (ただし結露しないこと)	
標準保証	3年間 翌営業日以降訪問修理 (月曜~金曜、9:00~17:00 (祝日および年末年始を除く))	

(*1) エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能 (単位: ギガ演算) で除したものです。なお、当該モデルの搭載可能CPUは、すべて省エネ法の規制対象外です。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>) をご参照ください。

※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表 (P.7) を参照ください。

※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表 (P.8) を参照ください。

※搭載可能メモリの詳細はメモリー一覧表 (P.9) を参照ください。

※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表 (P.10) を参照ください。

CX600 M1 シャーシ



高集積・省電力設計と高性能アーキテクチャーを兼ね備えた高密度マルチノードサーバ

高密度構成を実現

PRIMERGY CX600 M1は、高さ2Uのシャーシと、シャーシ内に搭載した最大8台のサーバノードからなるスケールアウト型システムに適した製品です。一般的な1Uラック型サーバに比べ、高密度な構成を実現します。

前面、背面の両面からサーバノードを搭載

シャーシの前面、背面の両面から4ノードずつサーバノードを搭載できる設計です。

サーバ管理機能の拡充

「リモートマネジメントコントローラ」をサーバノード側に標準実装。SASアレイコントローラカード搭載時、OSに依存しないRAID監視を実現するなど、サーバ監視の向上に貢献します。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、<https://www.fujitsu.com/jp/supportdesk>を参照ください。

【仕様一覧】

PRIMERGY CX600 M1 シャーシ

	CX1430 M1搭載時
型名	PY-MC6011
サーバノード	8台
搭載可能電源	電源ユニット [1200W (80PLUS® Platinum認定取得)] (最大4)
電源入力電圧 (周波数) / 入力コンセント	AC100V (50/60Hz) / 平行2Pアース付き [NEMA 5-15準拠] (最大4) AC200V (50/60Hz) / NEMA L6-15準拠/IEC60320準拠 (最大4)
消費電力 / 発熱量	AC100V : 最大844W / 3,038kJ/h AC200V : 最大862W / 3,103kJ/h
冗長電源ユニット	オプション (ホットプラグ対応)
冗長ファン	—
外形寸法 (W×D×H) / 質量	444.0 [482.3 (突起部含む)] × 908.6 × 87.5 (2U) mm 最大31.6kg [33.3kg (ラックレール含む)]
使用環境	周囲温度 : 10～35℃ 湿度 : 10～85% (ただし結露しないこと)
騒音値	約57dB (*1)
標準保証	3年間 翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9:00～17:00 (祝日および年末年始を除く))

(*1) 本装置 (シャーシ+サーバノード全搭載) の騒音値 (ISO7779に準拠した実測値) は、約57dB (A) となります。ファンが高速回転する電源投入時や高温環境下では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、専用室への設置をお願いいたします。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>) をご参照ください。

前面のランプによるスムーズなサーバ監視

前面だけでなく背面に搭載される各サーバノードの電源ボタン/状態表示灯と識別ボタン/識別灯を前面に装備。電源ボタン操作や状態確認を背面に回らずに実施することが可能です。

効率的な電源供給

最大4台 (前面2、背面2) の電源をシャーシ内のサーバノードで共有する事で効率的な電源供給を実現。また、80PLUS® Platinum認証電源を採用し、交流から直流への変換時の電力ロスを低減します。

ホットプラグに対応したサーバノード

ホットプラグ対応により、他のサーバノードを止めずに交換することにより、継続したサーバ運用が可能です。

効率的な冷却

前面から背面へスムーズに冷却する空気の流れを形成し、高密度でも高い冷却効率を実現します。

CX1430 M1 マルチノードサーバ



インテル® Xeon® プロセッサ D 製品ファミリーを搭載し、省電力と高密度設計を実現したマルチノードサーバ

2Uに8台搭載可能な高密度設計

2UのCX600 M1シャーシに8台実装可能。1Uラック型1WAYサーバと比較して4倍の実装密度を実現します。

インテル® Xeon® プロセッサ D 製品ファミリーを採用

データセンター市場ニーズから生まれた、低消費電力、高性能を実現したSoC型CPU「インテル® Xeon® プロセッサ D 製品ファミリー」をラインナップ。4コアから16コアまで実装可能です。

高速メモリの採用によるパフォーマンスの向上を実現

動作クロックが2400MHzの高速メモリを採用。メモリアクセスも高速化を実現することで、高い性能を要求されるアプリケーションにおいても十分な性能を実現します。

充実のサポートメニュー

1年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、<https://www.fujitsu.com/jp/supportdesk>を参照ください。

利用シーン

WebサーバやIoTシステムにおけるエッジコンピューティングなどのフロントエッジ用途に最適です。

【仕様一覧】

PRIMERGY CX1430 M1 マルチノードサーバ

CPUシкет数・種類	1、インテル® Xeon プロセッサ D 製品ファミリー
CPU (コア数 [C], 周波数)	インテル® Xeon プロセッサ D-1521 (4C, 2.40GHz) / インテル® Xeon プロセッサ D-1541 (8C, 2.10GHz) / インテル® Xeon プロセッサ D-1571 (16C, 1.30GHz)
メモリ スロット数・種類	4 (2400 RDIMM)
メモリ 最大容量	128GB (2400 RDIMM)
内蔵ストレージベイ数・種類	最大2 (HDD : BC-SATA / SSD : SATA)
内蔵ストレージ最大容量	2TB (BC-SATA HDD) / 3.84TB (SATA SSD)
拡張バススロット	PCI Express 3.0 (x16レーン) × 1 (Low Profile)
ストレージコントローラ	標準搭載 (オンボードSATAコントローラ)
SATAインターフェース (オンボード)	SATA×2ポート
ネットワークインターフェース (オンボード)	標準搭載 (2ポート (10GBASE-T))
ディスプレイインターフェース	オプション (アナログRGB (D-SUB15ピン) × 1)
USBインターフェース	オプション (USB 2ポート (USB2.0×2))
ハードウェア監視	—
ソフトウェア監視	—
リモートサービス機能	標準搭載 (リモートマネジメントコントローラ)
専用コネクタ	Management LANポート (shared) 1ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T対応)
キーボード/マウス	オプション (USBキーボード, USBマウス)
セキュリティチップ	オプション (TPM2.0モジュール : TCG準拠)
電源入力電圧	DC12V
エネルギー消費効率 (2011年度基準) (*1)	インテル® Xeon プロセッサ D-1521 : 0.29 (区分)
外形寸法 (W×D×H) / 質量	177.8×395.1×41.4mm (突起部除く) / 最大2kg
使用環境	周囲温度 : 10～35℃ / 湿度 : 10～85% (ただし結露しないこと)
標準保証	1年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9:00～17:00 (祝日および年末年始を除く))

(*1) エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能 (単位: ギガ演算) で除したものです。なお、インテル® Xeon プロセッサ D-1541/D-1571については、省エネ法の規制対象外です。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>) をご参照ください。

長期保守対応タイプ

RX2530 M5 RX2540 M5 TX1330 M4



プラント制御や監視などの産業用コンピュータ、医療機器、および放送機器に代表される組込み用コンピュータの分野においても、ICT機器のオープン化が進み、ビジネス分野でご利用されているサーバをそのまま組込み用コンピュータとしてお使いになるお客様が増えてきております。この組込み用コンピュータは、これを取り巻く装置設備やファシリティの利用環境から、長期間（10年間程度）の安定稼働を実現することが求められます。

このようなご要望にお応えするため、PCサーバ「PRIMERGY」では、10年間の保守サポートを可能とする「長期保守対応タイプ」を提供。お客様のICT投資コストの削減、システムの長期安定稼働を支えます。



PRIMERGYで提供する長期保守対応タイプ

組込み市場等で長期保守へのご要望が特に多い、FUJITSU Server PRIMERGY「RX2530 M5」・「RX2540 M5」、1WAYタワーサーバ「TX1330 M4」にて、長期保守対応タイプをご提供します。

活用事例

- 産業現場：プラント、組立製造分野
- SCM分野：生産/物流
- CRM分野：金融/コールセンター
- ITS分野：高速道路など社会インフラ

10年間のハードウェア保守対応

高信頼のハードウェアと保守・運用支援サービス「SupportDesk」契約を組み合わせることにより、長期に渡るシステムの安定稼働を実現します。PRIMERGY長期保守対応タイプでは、ハードウェアのご購入と同時に本タイプ専用の「SupportDeskパックStandard / Standard24（OSサポートなし）」をご契約いただくことにより、最長10年間の保守サポートをご提供します。

		1 年目	2 年目	3 年目	4 年目	5 年目	6 年目	7 年目	8 年目	9 年目	10 年目
保守サポート期間 (※5)	通常保守契約モデル										
	長期保守対応タイプ										

導入

5年目

SupportDesk パック Standard/
Standard24 (OS サポートなし) 契約
(※1) (※2)

定期交換部品一括交換
作業実施 (※3) (※4)

※1：本製品ご購入と同時に長期保守対応タイプ用SupportDeskパック Standard/Standard24 (OSサポートなし) をご契約いただくことで「10年間」の保守サポートをご利用いただけます。SupportDeskパック未契約の場合、保守サポート期間は通常保守契約モデルと同様「5年間」となりますので、ご注意ください。

※2：本保守サポートの対象はハードウェアのみです。OSのサポートが必要な場合は別途ご契約が必要です。OSサポート期間については、各OSのサポートポリシーにより異なりますので、ご注意ください。

※3：本製品は、導入から5年目に「定期交換部品一括交換作業」が必要となります。その際、一時的にシステムの停止が必要となりますので、予めご了承ください。

※4：定期交換部品の交換に伴う、ハードディスクに保存されているデータのバックアップおよびリストア作業については、サービスの対象外となります。

※5：本製品の一般モデルでの保守終息以降は、製品に搭載または添付しているドライバ、ファームウェア、BIOS、添付ソフトウェア等のアップデートに関して、当社が提供する無償サービス（ホームページからのドライバ、ファームウェア、BIOSのアップデート版のダウンロードを含む）は終了となります。新たに問題が発見された場合には、これまでのようなサービスが提供できない場合があります。

留意事項

定期交換部品の交換対応について

下記定期交換部品は、導入から5年目に一括交換作業が必要となります。

交換作業には、通常120分程度要すると想定されます。その際一時的にシステムの停止が必要となります。

主な定期交換部品	●電源ユニット	●内蔵ハードディスク	●ファン
	●メインボード	●SASアレイコントローラカード	●Dualportファイバーチャネルカード (16Gbps)

[仕様一覧]

長期保守対応タイプ

品名		PRIMERGY RX2530 M5(2.5インチ×4モデル) 長期保守対応タイプ	PRIMERGY RX2540 M5(2.5インチ×8モデル) 長期保守対応タイプ	PRIMERGY TX1330 M4 長期保守対応タイプ
型名		PYR2535ZLX	PYR2545ZLX	PYT1334ZLX
希望小売価格 (税別)		1,022,000 円	1,239,000 円	577,000 円
形状		ラックマウント		タワー
CPU	ソケット数	2	2	1
	標準搭載 CPU	インテル® Xeon® Silver 4208 プロセッサ (2.10GHz, 8C/16T, 11MB) × 1		インテル® Xeon® プロセッサ E-2124 (3.30GHz/4C/4T, 8MB) × 1
メインメモリ	搭載可能メモリ	2933 RDIMM		2666 UDIMM
	標準	16GB 2933 RDIMM × 1		8GB 2666 UDIMM × 1
	最大	384GB (2933 RDIMM)		32GB (2666 UDIMM)
内蔵 2.5 インチベイ		4 (ホットプラグ対応)	8 (ホットプラグ対応)	8 (ホットプラグ対応)
	空きベイ数	4	8	8
	搭載可能内蔵ストレージ	SAS HDD : 600GB (10krpm)		SAS HDD : 600GB (10krpm)
	標準	—		
	最大	2.4TB (600GB SAS HDD × 4)		4.8TB (600GB SAS HDD × 8)
内蔵 ODD ベイ		標準搭載 [DVD-RAM ドライブユニット (Ultra Slim)]		標準搭載 [DVD-ROM ドライブユニット (HH)]
拡張バス スロット	PCI Express 3.0 (x16 レーン)	3 [Low Profile]	3 [Low Profile]	—
	PCI Express 3.0 (x8 レーン)	1 (SAS アレイコントローラカード専用スロット) [Low Profile]	3 [Low Profile]	2 (SAS アレイコントローラカードで 1 個占有済み)
	PCI Express 3.0 (x4 レーン) [x8 ソケット]	—		1
	PCI Express 3.0 (x1 レーン) [x4 ソケット]	—		1
ストレージコントローラ		標準搭載 [SAS アレイコントローラカード (8 ポート / 2GB/SAS 12Gbps)]		
ネットワークインターフェース (オンボード)		6 ポート (1000BASE-T)		2 ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T 対応)
インターフェース		ディスプレイ (アナログ RGB (D-SUB15 ピン)) × 1 USB 5 ポート (USB3.0 : 前面 × 2 / 背面 × 2 / 内部 × 1)		ディスプレイ (アナログ RGB (D-SUB15 ピン)) × 1 シリアルポート (D-SUB9 ピン) × 1 USB 10 ポート (USB3.1 前面 × 2 / 背面 × 2 / 内部 × 2、USB2.0 背面 × 4)
キーボード / マウス		オプション		標準添付
ハードウェア監視		標準搭載 (コンポーネントランプ)		—
	ソフト	ServerView Suite (ServerView Operations Manager & ServerView Agents) (*1)		
セキュリティチップ		—		
電源	標準搭載電源	標準搭載 800W 電源 (80PLUS® Platinum 認定取得) × 2		標準搭載 450W 電源 (80PLUS® Platinum 認定取得) × 2
	入力電圧 (周波数) / 入力コンセント	AC100V (50/60Hz) / 平行 2P アース付き (NEMA 5-15 準拠) (最大 2) AC200V (50/60Hz) / (NEMA L6-15 準拠 / IEC60320 準拠) (最大 2)		
	消費電力 / 発熱量	AC200V : 最大 864W / 3,110kJ/h AC100V : 最大 920W / 3,312kJ/h	AC200V : 最大 1,020W / 3,672kJ/h AC100V : 最大 975W / 3,510kJ/h	AC200V : 最大 453W / 1,630.8kJ/h AC100V : 最大 470W / 1,692kJ/h
	冗長電源	標準搭載 (ホットプラグ対応)		
冗長ファン		標準搭載 (ホットプラグ対応)		標準搭載 (ホットプラグ非対応)
エネルギー消費効率 (2011 年度基準) (*2)		—		
外形寸法 [W × D × H (mm)]		435 [483 (突起部含む)] × 721 [771 (突起部含む)] × 43 (1U)	445 [482.6 (突起部含む)] × 726.6 [764 (突起部含む)] × 87 (2U)	177 × 535 [560 (突起部含む)] × 455
質量		最大 16kg (19.7kg (ラックレール含む))	最大 25kg (28.9kg (ラックレール含む))	最大 28kg
使用環境		周囲温度 : 10 ~ 35℃ / 湿度 : 10 ~ 85% (ただし結露しないこと)		
騒音値 (実測値)		約 66dB (A)	約 44dB (A) ~ 約 66dB (A)	約 35dB (A)
インストール OS / バンドル OS		—		
標準保証		3 年間営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9 : 00 ~ 17 : 00 (祝日および年末年始を除く))		1 年間営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9 : 00 ~ 17 : 00 (祝日および年末年始を除く))
ハードウェア保守サポート期間		10 年 (*3) (*4)		

(*1) ServerView Suite の媒体および使用権は本体に対し無償で付与しております。ServerView Suite の最新版メディアは、有償にて購入いただけます。

(*2) エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能 (単位 : ギガ演算) で除したものです。なお、当該モデルの搭載可能 CPU は、すべて省エネ法の規制対象外です。

(*3) 長期保守対応タイプ用 SupportDesk バック Standard/Standard24 (OS サポートなし) 10 年の同時手配が必須となります。

(*4) OS のサポートは含まれません。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>) をご参照ください。

※サポート OS については、PRIMERGY OS 対応表 (P.7) を参照ください。

ICT基盤をシンプル化する富士通のハイパーコンバージドインフラストラクチャー

FUJITSU Integrated System PRIMEFLEX for VMware vSAN

富士通が提案する新たなインフラのスタイル

ICT基盤が企業の経営戦略を支える重要な役割を担い、広がりを見せる中、そのシステムは日々複雑化し、インフラの維持、運用にかかるコストや負荷も増大しています。FUJITSU Integrated System PRIMEFLEX for VMware vSANは、Software-Defined Storage技術により、ストレージをサーバに統合することでシンプルな構成を実現しました。また、富士通独自ソフトウェア「Infrastructure Manager for PRIMEFLEX」（以下、ISM for PRIMEFLEX）によって導入・運用・拡張における煩雑さを排除します。シンプルで手軽な次世代プラットフォームとして、お客様の経営環境の変化に合わせた、簡単・柔軟なインフラ運用を可能とし、投資の最適化を実現します。

特長1：安心のスピード導入

設計済み・セットアップ済みで導入、導入後も安心のワンストップサポート

設計作業を大幅に削減

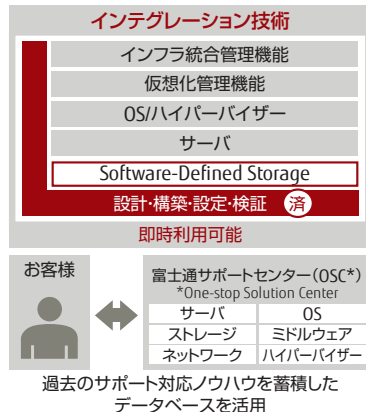
富士通のノウハウで統合された検証済みの仮想化基盤が導入前の設計作業を大幅に削減します。また導入時に、お客様のご要望に合わせた機器構成のカスタマイズを可能としており、スピーディーな導入が可能です。

工場セットアップ済みで即時利用可能

PRIMEFLEX for VMware vSANの導入サービスを組み合わせることで、工場でセットアップまで実施して納品されるため、設定不要で電源投入後、即時利用可能です。システム稼働までの期間を大幅に削減します。

安心のワンストップサポート（運用・保守サービス SupportDesk）

ハードウェア/ソフトウェアに関する各種専門技術者が、お客様の問題を一括でサポートし、ユーザーの運用負荷を軽減します。

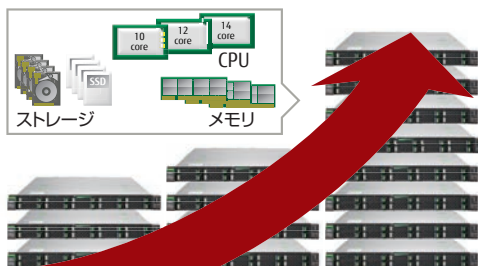


特長2：優れた柔軟性と高い拡張性

インフラ投資の最適化

最小3ノードからのスモールスタート

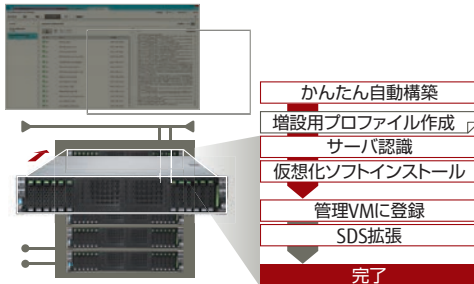
サーバだけのシンプルな構成で最小3ノードからのスモールスタートが可能。小さく導入して規模に応じて大きく拡張することが可能です。最大64ノードまで増設可能で、利用者の増加や業務負荷の増大によってリソースが不足した場合、ノード単位の増設に加えて、CPU/メモリ/内蔵ストレージ単位の増強も可能です。



簡単かつ迅速な増設

機器増設作業は、インフラ統合運用管理ソフトウェアの機能である自動構築ツールによって、簡単、迅速に実施することが可能で、従来と比較して作業工数50%削減* することができます。

《操作画面》



*当社の標準手順に基づき算出。削減効果をお約束するものではありません。

特長3：簡単運用

専用ソフトウェアがもたらす新たなインフラ運用

PRIMEFLEX for VMware vSANの専用ソフトウェア「ISM for PRIMEFLEX」は、直感的な視認性と操作性、多様な自動化機能を提供。インフラの構築・運用・管理を一層、省力化させます。

わかりやすい管理画面

機器の管理は直感的な操作を可能とするGUIで一元化。吸気温度や消費電力などの状況監視や、各機器の詳細情報の一括管理を実現します。3Dカラー画面で機器の配置を確認することが可能で、異常発生時などは色を変えて表示することで認識性が向上し、容易に障害箇所を特定できます。

使い慣れたvCenter画面からシステムを一元管理

ISM for PRIMEFLEXは、VMware vCenter Server（以下、vCenter）プラグインを提供しており、使い慣れたVMware vSphere Web Clientからシステムを一元管理することができます。さらに、ISM for PRIMEFLEXでは、物理環境と仮想環境をまとめて管理できだけでなく、PRIMEFLEX for VMware vSAN以外の他社製ハードウェア* も含めた別システムまでも、単一の画面から管理することが可能。各々の管理画面を立ち上げる必要がなくなり、シンプルな運用を実現します。

*対象は当社担当営業、販売パートナーにお問い合わせください。

《機器情報確認》



ステータス・吸気温度・消費電力を表示

各機器の詳細情報を一括管理

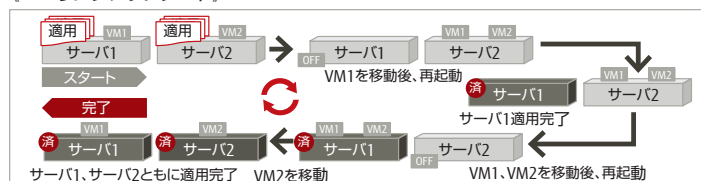
《vCenterのプラグインとして利用可能》



管理者の負荷を軽減する多様な機能

ファームウェア適用に関する作業を自動（ローリングアップデート）で行うことで、**管理者の作業工数を大幅に削減**できます。自動化することで手順違いを防止します。ハードウェア、OSのログを一括収集することが可能です。定期的にログを収集することで管理工数削減を実現します。

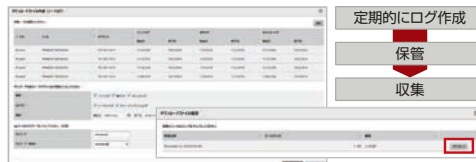
《ローリングアップデート》



《仮想環境の状況確認》



《ログの収集と管理》



利用シーン

VDI基盤

PRIMEFLEX for VMware vSAN なら

システム規模に応じた段階的な拡張が可能

仮想化基盤

PRIMEFLEX for VMware vSAN なら

ストレージを含め既存システムをサーバに集約することが可能。専用ソフトウェアでインフラの運用管理をシンプル化

プライベートクラウド基盤

PRIMEFLEX for VMware vSAN + ROR* なら

充実のプライベートクラウド向けの機能で運用管理コストの削減が可能

- ・「VM利用申請～配備」申請プロセスのワークフロー化
- ・サーバ故障予兆検知と仮想サーバ自動退避
- ・リソース需要予測やシミュレーション

*ServerView Resource Orchestrator

仕様概略

モデル		PRIMEFLEX for VMware vSAN						
タイプ		ベースタイプ		高性能/大容量タイプ		高集約タイプ		
モデル		ハイブリッド	オールフラッシュ	ハイブリッド	オールフラッシュ	ハイブリッド	オールフラッシュ	
採用サーバ		PRIMERGY RX2530 M5		PRIMERGY RX2540 M5		PRIMERGY CX2560 M5 ^{*1}		
ノード数		3～64						
ノードの追加単位		1						
ノードあたりの高さ		1U		2U		2U ^{*2}		
ハイパーバイザー		VMware vSphere ESXi 6.7 Update1以降 ^{*3}						
SDS		VMware vSAN 6.7 Update1以降 ^{*3}						
運用管理ソフトウェア		Infrastructure Manager for PRIMEFLEX						
収容VM数	サーバ仮想化 ^{*4} (1ノードあたり)	～67VM程度	～120VM程度	～120VM程度		～31VM程度	～120VM程度	
	VDI ^{*5} (1ノードあたり)	～190VM程度						
構成サーバ仕様 (1ノードあたり)	プロセッサ搭載数		1 or 2					
	プロセッサ種類		インテル Xeon プロセッサ スケーラブルファミリー					
	メモリ容量		48GB～3072GB				48GB～2048GB	
	ネットワークインターフェース		1000BASE-T × 1、10GBASE/10GBASE-T × 4					
	ストレージ容量 ^{*6}	SSDキャッシュ ^{*7}	400GB～3.2TB	240GB ～ 12.8TB	400GB～7.68TB	240GB ～ 32TB	400GB～960GB	240GB ～ 6.4TB
		SSDデータ領域	－	1.44TB ～ 122.4TB	－	1.44TB ～ 321.3TB	－	1.44TB ～ 76.5TB
		HDDデータ領域	1.5TB ～ 19.2TB	－	1.5TB ～ 50.4TB	－	1.5TB ～ 9TB	－
	電源		100V/200V 電源ユニット(800W/1200W)×2				200V 電源ユニット (1600W/2400W)×2	

※1 マルチノードサーバ用シャーシ「PRIMERGY CX400 M4」に搭載

※2 「PRIMERGY CX2560 M5」を搭載するマルチノードサーバ用シャーシ「PRIMERGY CX400 M4」のU数

※3 最新の対応状況は下記に記載のインターネットの製品情報をご確認ください。

※4 記載のVM数は、1VMあたりCPU：1GHz、メモリ：4GB、HDD：100GBを割り当てた場合で算出した目安です。

※5 記載のVM数は、1VMあたりCPU：630MHz、メモリ：4GB、HDD：50GB (Linked clone) を割り当てた場合で算出した目安です。

※6 SSD/HDDを搭載した場合の物理容量

※7 キャッシュの選択可能な範囲は、データ領域の容量によって変わります。

ICT基盤をシンプル化する富士通のハイパーコンバージドインフラストラクチャー

FUJITSU Integrated System PRIMEFLEX for Microsoft Azure Stack HCI

富士通が提案する新たなインフラのスタイル

ICT基盤が企業の経営戦略を支える重要な役割を担い、広がりを見せる中、そのシステムは日々複雑化し、インフラの維持、運用にかかるコストや負荷も増大しています。FUJITSU Integrated System PRIMEFLEX for Microsoft Azure Stack HCIは、Software-Defined Storage技術により、ストレージをサーバに統合することでシンプルな構成を実現しました。また、富士通独自ソフトウェア「Infrastructure Manager for PRIMEFLEX」（以下、ISM for PRIMEFLEX）によって導入・運用・拡張における煩雑さを排除します。シンプルで手軽な次世代プラットフォームとして、お客様の経営環境の変化に合わせた、簡単・柔軟なインフラ運用を可能とし、投資の最適化を実現します。

特長1：安心のスピード導入

設計済み・セットアップ済みで導入、導入後も安心のワンストップサポート

設計作業を大幅に削減

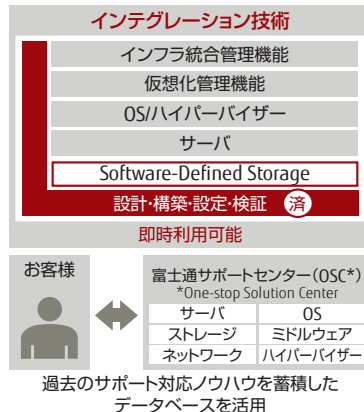
富士通のノウハウで統合された検証済みの仮想化基盤が導入前の設計作業を大幅に削減します。また導入時に、お客様のご要望に合わせた機器構成のカスタマイズを可能としており、スピーディーな導入が可能です。

工場セットアップ済みで即時利用可能

PRIMEFLEX for Microsoft Azure Stack HCIの導入サービスを組み合わせることで、工場でセットアップまで実施して納品されるため、設定不要で**電源投入後、即時利用可能**です。システム稼働までの期間を大幅に削減します。

安心のワンストップサポート（運用・保守サービス SupportDesk）

ハードウェア/ソフトウェアに関する各種専門技術者が、お客様の問題を一括でサポートし、ユーザーの運用負荷を軽減します。

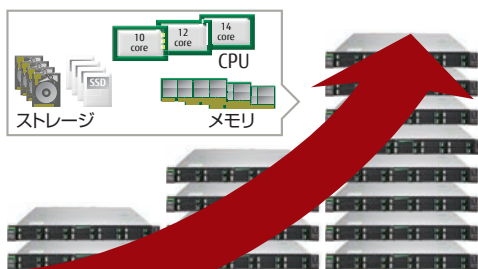


特長2：優れた柔軟性と高い拡張性

インフラ投資の最適化

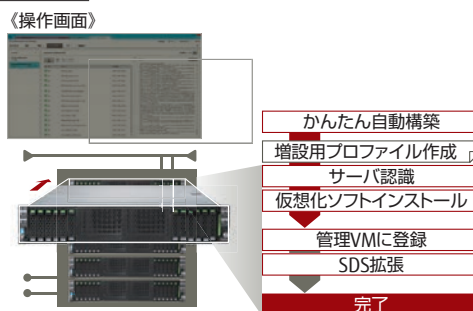
最小2ノードからのスモールスタート

サーバだけのシンプルな構成で最小2ノードからのスモールスタートが可能。小さく導入して規模に応じて大きく拡張することが可能です。最大16ノードまで増設可能で、利用者の増加や業務負荷の増大によってリソースが不足した場合、**ノード単位の増設に加えて、CPU/メモリ/内蔵ストレージ単位の増強も可能**です。



簡単かつ迅速な増設

機器増設作業は、インフラ統合運用管理ソフトウェアの機能である自動構築ツールによって、簡単、迅速に実施することが可能で、従来と比較して**作業工数50%削減***することができます。



* 当社の標準手順に基づき算出。削減効果をお約束するものではありません。

特長3：簡単運用

専用ソフトウェアがもたらす新たなインフラ運用

PRIMEFLEX for Microsoft Azure Stack HCIの専用ソフトウェア「ISM for PRIMEFLEX」は、直感的な視認性と操作性、多様な自動化機能を提供。インフラの構築・運用・管理を一層、省力化させます。

わかりやすい管理画面

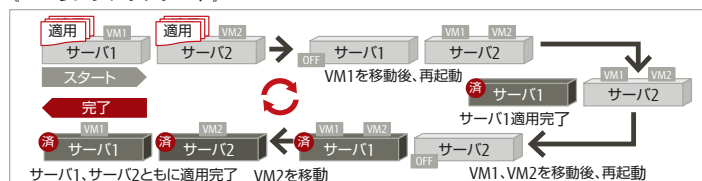
機器の管理は直感的な操作を可能とするGUIで一元化。吸気温度や消費電力などの状況監視や、各機器の詳細情報の一括管理を実現します。3Dカラー画面で機器の配置を確認することが可能で、**異常発生時などは色を変えて表示することで認識性が向上し、容易に障害箇所を特定**できます。



管理者の負荷を軽減する多様な機能

ファームウェア適用に関する作業を自動（ローリングアップデート）で行うことで、**管理者の作業工数を大幅に削減**できます。自動化することで手順違いを防止します。ハードウェア、OSのログを一括収集することが可能です。定期的にログを収集することで管理工数削減を実現します。

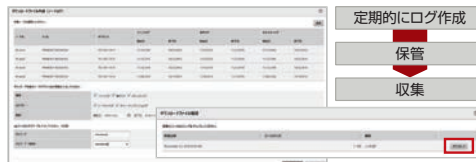
《ローリングアップデート》



《仮想環境の状況確認》



《ログの収集と管理》



利用シーン

VDI基盤

PRIMEFLEX for Microsoft Azure Stack HCI なら

サーバのみ・最小2ノードから導入可能。
試験的に導入し、システム規模に応じた段階的な拡張が可能

仮想化基盤

PRIMEFLEX for Microsoft Azure Stack HCI なら

ストレージを含め既存システムをサーバに集約することが可能。
専用ソフトウェアでインフラの運用管理をシンプル化

仕様概略

モデル		PRIMEFLEX for Microsoft Azure Stack HCI	
タイプ		ベースタイプ	高性能/大容量タイプ
採用サーバモデル		PRIMERGY RX2530 M5	PRIMERGY RX2540 M5
ノード数		2～16	
ノードの追加単位		1	
ノードあたりの高さ		1U	2U
ハイパーバイザー		Windows Server 2019 Datacenter	
SDS		Storage Spaces Direct	
運用管理ソフトウェア		Infrastructure Manager for PRIMEFLEX	
収容VM数	サーバ仮想化 ※1 (1ノードあたり)	～約40VM	～約117VM
	VDI ※2 (1ノードあたり)	～約77VM	～約187VM
構成サーバ仕様 (1ノードあたり)	プロセッサ搭載数	2	
	プロセッサ種類	インテル Xeon プロセッサ スケーラブルファミリー	
	メモリ容量	64GB～3,072GB	
	ネットワークインターフェース	1000BASE-T×1、10GBASE-T/25GBASE×4	
	ストレージ容量 ※3	SSDキャッシュ ※4	800GB～3.2TB
		HDDデータ領域	2.4TB～14.4TB
	電源	100V/200V 電源ユニット(800W/1,200W)×2	

※1 記載のVM数は、1VMあたりCPU：1GHz、メモリ：4GB、HDD：100GBを割り当てた場合で算出した目安です。

※2 記載のVM数は、1VMあたりCPU：630MHz、メモリ：4GB、HDD：50GBを割り当てた場合で算出した目安です。

※3 キャッシュの選択可能な範囲は、データ領域の容量によって変わります。

※4 SSDを搭載した場合の物理容量

垂直統合型 仮想化・クラウド基盤

FUJITSU Integrated System PRIMEFLEX for VMware vSphere

ビジネスイノベーションを加速する垂直統合型 仮想化・クラウド基盤

グローバル化の進展、異業種企業との競争の激化、顧客ニーズの多様化など、経営環境が急速に変化しつづける今、その変化にスピーディーに対応し、ビジネスイノベーションの原動力となるICTシステムが求められています。

FUJITSU Integrated System PRIMEFLEX for VMware vSphereは、既存のICTシステムを最適化し、新しい価値の創造や変革につながる新たなICTシステムを迅速かつ柔軟に実現できる次世代プラットフォームです。

PRIMEFLEX for VMware vSphere の特長



高品質な仮想化・クラウド基盤を手間なく導入

ハードウェアとソフトウェアをシステム全体として最適化。構築・基本設定済みのシステムとして提供するので、導入後すぐに使えます。

安定稼働を実現する仮想化・クラウド基盤

高品質なICT基盤を簡単・スピーディーに導入できます。

PRIMEFLEX for VMware vSphereは、富士通の社内実践で培った仮想化・クラウド運用のノウハウに加え、規模や要件の異なる数多くの仮想化・クラウド商談を通じて得た知見を結集した商品です。

性能、機能、価格、信頼性、保守性など、多岐にわたる観点から最適な構成品を選定し、設計・検証を実施。お客様は、高品質な仮想化・クラウド基盤をスピーディーに導入できます。



多様なニーズに応えるラインナップ

お客様の要件にマッチしたシステム構成を選択可能です。

サーバやストレージのタイプ、仮想化ソフトウェアや、運用規模に応じてご希望のモデルを選択できます。将来的な拡張性を考慮した設計になっているため、まずは小規模でスタートしたいというお客様にも最適です。

さらに、搭載するメモリや外部ストレージ容量、CPUなどの詳細なスペックも複数の選択肢からシステム要件に応じてお選びいただけます。

垂直統合型商品であることの信頼性はそのままに、お客様に最適なシステムを提供します。

あらかじめ構築・基本設定済みの状態で提供

導入後、短期間でシステムの運用を開始できます。

PRIMEFLEX for VMware vSphereは、ハードウェアの構築やソフトウェアのインストール、さらにはIPアドレスやログインIDといったお客様の固有環境情報の設定も実施した状態で納入されます。

そのため、導入後すぐに業務アプリケーション環境の構築などを開始でき、システム稼働開始までの期間を大幅に短縮することができます。



簡単に安定したシステム運用を支援

ハードウェアの監視からクラウド運用まで、システム運用を支える様々な機能を搭載しています。これにより、管理者の負荷を軽減しTCOを削減すると同時に、利用者にも高い利便性を提供します。

ハードウェアを統合監視

まるでラックの前にいるかのように、機器の情報や稼働状況を直感的に把握できます。

機器の管理は直感的な操作を可能とするGUIで一元化。吸気温度や消費電力などの状況監視や、各機器の詳細情報の一括管理を実現します。

3Dカラー画面で機器の配置を確認することが可能で、異常発生時などは色を変えて表示することで認識性が向上し、容易に障害箇所の特定できます。

《機器情報確認》



ステータス・吸気温度・消費電力を表示

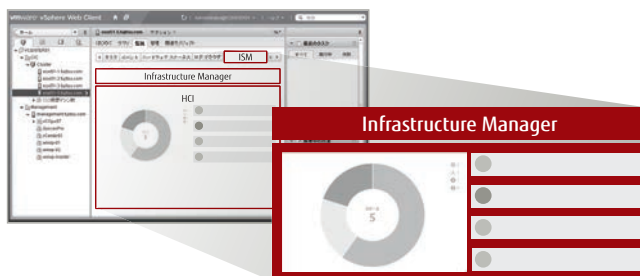
各機器の詳細情報を一括管理

使い慣れたvCenter画面からシステムを一元管理

物理環境と仮想環境の関係が一目瞭然です。

Infrastructure Manager (以下、ISM) は、VMware vCenter Server (以下、vCenter) プラグインを提供しており、使い慣れたVMware vSphere Web Clientからシステムを一元管理することができます。さらに、ISMでは、物理環境と仮想環境をまとめて管理できるだけでなく、PRIMEFLEX for VMware vSphere以外の他社製ハードウェアも含めた別システムまでも、単一の画面から管理することが可能。各々の管理画面を立ち上げる必要がなくなり、シンプルな運用を実現します。

《vCenterのプラグインとして利用可能》



クラウド運用機能 ^(注1)

仮想環境の申請から配備まで、管理者にも利用者にも快適で高品質なクラウド運用を実現します。

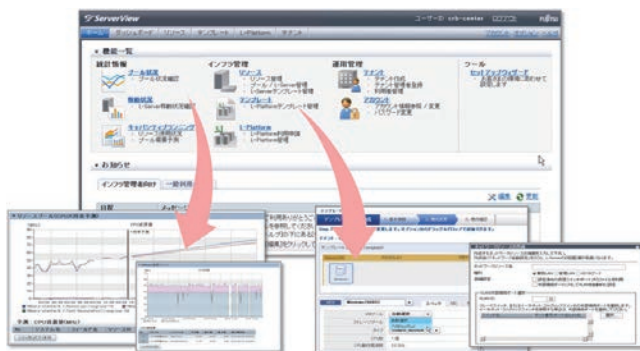
管理者は、仮想サーバや仮想ネットワークなどよく使われる仮想システムをあらかじめテンプレートとして用意し、メニュー化することが可能。利用者は、わかりやすいGUIで自身のニーズに合ったテンプレートをメニューから選択し、簡単に利用申請をすることができます。また、必要に応じてスペックを微調整することも可能です。

事前に設定された承認プロセスで承認すると、ファイアーウォールやサーバロードバランサー ^(注2) などへの自動設定が行われ、仮想システムが自動配備されます。これまで管理者が手動で行っていた作業が自動化されることで、管理者の作業負荷が軽減されるとともに、利用者にとっても、高品質な仮想システムを迅速に利用できるようになります。

(注1) オプションのServerView Resource Orchestrator使用時の機能です。

(注2) 別途対応するハードウェアが必要です。

《仮想システム運用画面》



システム増設時の負担を軽減

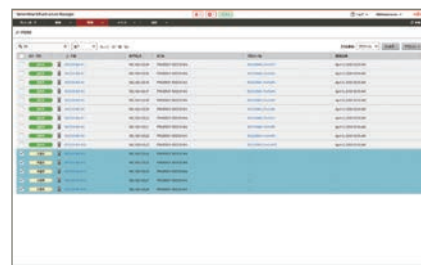
導入後の機器の増設を考慮した設計で、お客様環境の変化に柔軟に対応します。増設時の運用負荷を軽減し、人的ミスを排除する様々な機能を搭載しています。

機器の増設作業を大幅に簡略化

増設作業を大幅に簡略化できます。

PRIMEFLEX for VMware vSphereは、導入後の機器増設をあらかじめ考慮して設計されています。例えば、2台のサーバで導入したシステムを、業務の拡大や仮想環境への移行システムの追加に合わせて、最大60台まで増設することができます。

実際の増設作業においても、増設したサーバへのBIOSの設定やOSインストール作業の自動化機能により、作業負荷を軽減し、作業品質を向上させることができます。



統合保守で安定稼働をサポート

充実の機能と安心のバックアップ体制で保守作業の負荷を軽減します。

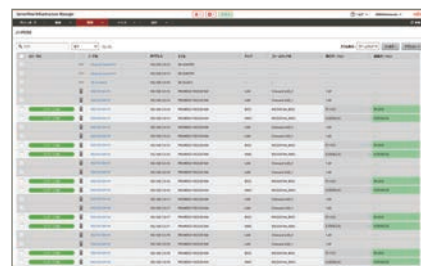
手間なくファームウェアをアップデート

安心・簡単にファームウェアを更新できます。

構成機器に現在適用されているファームウェアの版数と、その更新の有無を一覧で表示するため、更新が必要な機器を簡単に把握できます。

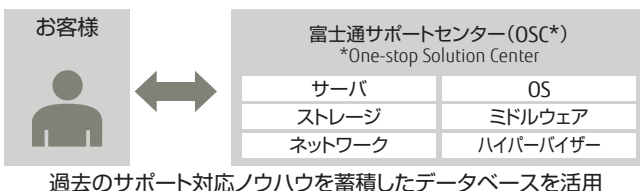
また、ファームウェアを一括でアップデートすることも、その中から選択して順次アップデートすることも可能です。

さらに、更新を適用する必要があるファームウェアについては、組み合わせ検証を実施した上で集約し、定期的にサポート契約者様向けのWebサイトで提供します。



安心のワンストップサポート (運用・保守サービス SupportDesk)

ハードウェア/ソフトウェアに関する各種専門技術者が、お客様の問題を一括でサポートし、ユーザーの運用負荷を軽減します。



過去のサポート対応ノウハウを蓄積したデータベースを活用

バックアップ装置

PRIMERGY バックアップ製品がお客様のデータを守ります！

データ量の増大・多様化、効率化、セキュリティ、法規制によるデータ保護の重要性が高まっています。

重要なデータにこんな危険はありませんか？

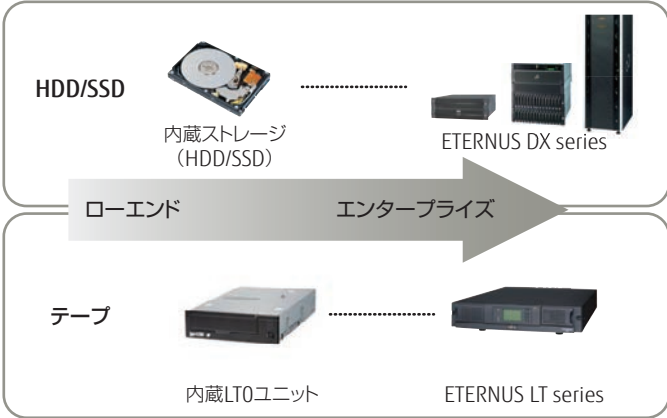
ハードウェア、システム障害によるデータの損失
誤って大事なデータを削除
ソフトウェアの不具合によるデータ破壊
コンピュータウィルスによるデータ破壊
自然災害(火災・震災等)によるシステム破壊



バックアップとメディア保管により、データ喪失を防ぎ、
ビジネス損失を回避します。

用途・規模に合わせてバックアップ製品をお選びください

富士通ではローエンドからエンタープライズまでさまざまなバックアップ製品を用意しています。



シングルドライブ装置仕様表

		内蔵データカートリッジドライブユニット	
型名		PY-RD111 / PY-RD112	
希望小売価格（税別）		39,000 円	
設置形態		サーバ内蔵型	
データ記録形式		2.5 インチ SATA HDD	
搭載可能データ媒体数		1 巻	
記憶容量	非圧縮時	320GB / 500GB / 1TB / 2TB（カートリッジによる）	
	圧縮時（*1）	－	
最大転送速度（非圧縮時）		100MB / 秒	
インターフェース		USB3.0 / USB2.0	
消費電力 / 発熱量		最大 20W / 72kJ/h	
使用環境		周囲温度 10 ～ 35℃、湿度 20 ～ 80％（但し、結露しないこと）	
備考		最大転送速度で動作するためには USB3.0 に対応した接続ポートおよび接続ケーブルが必要です。	

品名	内蔵 LT05 ユニット	内蔵 LT06 ユニット	内蔵 LT07 ユニット
型名	PY-LT511	PY-LT611 / PY-LT611A	PY-LT711
希望小売価格（税別）	710,000 円	819,000 円	1,060,000 円
設置形態	サーバ内蔵型	サーバ内蔵型	サーバ内蔵型
データ記録形式	Ultrium-5、Ultrium-4	Ultrium-6、Ultrium-5	Ultrium-7、Ultrium-6、Ultrium-5 （Ultrium 5 は Read 機能のみ）
搭載可能データ媒体数	1 巻	1 巻	1 巻
記憶容量	非圧縮時	2500GB	6.0TB
	圧縮時（*1）	3000GB	約 15.0TB
最大転送速度（非圧縮時）	140MB / 秒	6250GB	300MB/s
インターフェース	3Gb/s SAS	160MB / 秒	SAS
消費電力 / 発熱量	最大 43.1W / 155.2kJ/h	6Gb/s SAS	最大 64.5W / 232.2kJ/h
使用環境	周囲温度 10 ～ 35℃、湿度 20 ～ 80％（但し、結露しないこと）		
備考	－		

(*1) 圧縮時の記憶容量は目安です。バックアップ対象データがすでに圧縮済であったり、データ形式により圧縮率は異なりますのでご注意ください。

注 1 : 対応 OS / ソフトウェアについてはシステム構成図を参照してください。

注 2 : テープ、カートリッジ (HDD) は添付されていません。別途手配が必要です。

注 3 : 最大転送速度はバックアップソフトおよびシステム環境に依存します。

バックアップソフトウェアで安心バックアップ！

Arcserve Backup [Windows]

Arcserve Backupは、PCサーバPRIMERGY上のデータおよびシステムのバックアップを行うソフトウェアです。

簡単インストールで扱いやすい操作画面、かつ作業性が非常によいソフトウェアです。

富士通は、Arcserve、PRIMERGY、バックアップ装置を組み合わせ、徹底した動作検証を行い、高い品質を確保しています。

また、Arcserveの国内最大ベンダーとしての豊富な事例と経験をベースに、ハイレベルなサポートを提供します。

➡ 価格はP.71をご覧ください。

NetVault Backup [Windows / Linux]

NetVault Backupは、あらゆる規模のシステム要求に合わせて、必要な時、必要なだけ拡張ができるバックアップ / リストア・ソフトウェアです。

今日のマルチプラットフォーム環境や、膨大なデータを扱うアプリケーションが抱えるデータ保護問題をシンプルに解決します。

NetVault Backupをお客様に安心してご利用いただくため、富士通では、PRIMERGY、OS、バックアップ装置を組み合わせた検証を実施しております。

また、システムの安全稼働、継続性を強力に支援する為のサポートデスク (有償) もご用意しています。

Symantec Backup Exec [Windows]

世界シェアNo.1バックアップソフト「Symantec Backup Exec」は、PRIMERGY上のデータのバックアップを行うソフトウェアであり、ビジネスの成長に合わせた信頼性の高いバックアップおよびリカバリを提供します。

重複排除の利用により、ストレージと管理に要するコストを削減しながら、より多くのデータを簡単に管理できます。

また、ビジネスの停止時間を削減し、仮想または物理システム上の重要情報を常に保護し短時間でリストアできるようにします。

サーバ集約ニーズや日本の使用環境を熟知した、ラックシステムソリューション

高冷却に対応した専用ラック

サーバ集約のニーズに対応できる高冷却ラック

冷却能力/ケーブル収容力を向上させたスタンダードラックです。従来のラックよりも扉の開閉率を大幅にアップすることで、発熱量の大きなサーバに対しても十分な冷却能力を持たせています。また、ラックの奥行を拡張することで、ケーブルの収容能力を向上させました。UNIX製品やストレージ製品との混在した搭載もできますので、部門などに散在するサーバの集約にも最適な製品です。

耐震性に優れている富士通のラック

震度5の地震にも耐えられる富士通のラック

システム管理者の方から、万が一、地震が発生したときにラックが崩れ、搭載された機器が壊れないか心配。という声がよく聞かれます。地震は防げなくとも、ラックが耐えられれば、業務停止による損失、システム復旧のための損失（破損による新規購入など）を最小限に抑えることができます。お客様の大切なシステムやデータを守り抜くこだわりを実現しています。



試験風景

ここがすごい

日本の環境を知りつくした、富士通ならではの

システムの稼働状態で最大震度5強まで加震したテストをしています。本物の地震波で振動を与える試験を行っているので安心です。

実際の使用に役立つ、多彩なラックまわりのオプション



増設ラック



耐震キット

必要なオプションをご用意。

ラックに搭載したサーバを安心・快適に運用するためには、拡張に必要な増設ラックや地震対策用のキットも必要です。富士通はこれら必要なラック回りのオプションを多数をご用意しております。

19 インチラック ラインナップ														
収容ユニット数	42U								37U		24U		16U	
	ワイド				スリム		スタンダード		スタンダード		スリム	スタンダード	スリム	
	基本	増設	基本	増設	基本	増設	基本	増設	基本	増設	基本	基本	基本	
型名	PY-RBRCA	PY-RBRBC	PY-RBRCA3	PY-RBRBC3	19R-264A2	19R-264B2	19R-274A2	19R-274B2	19R-273A2	19R-273B2	19R-262A2	19R-272A2	19R-261A2	
外観														
希望小売価格	940,000 円	700,000 円	940,000 円	700,000 円	328,000 円	318,000 円	298,000 円	288,000 円	310,000 円	300,000 円	272,000 円	240,000 円	225,000 円	
サイズ (W × D × H) [mm] [ネジ・ハンドル等の突起物含む]	800 × 1200 × 2000				600 × 1050 × 2000 [600 × 1075 × 2008]		700 × 1050 × 2000 [700 × 1075 × 2008]		700 × 1050 × 1792 [700 × 1075 × 1800]		600 × 1050 × 1200 [600 × 1075 × 1208]	700 × 1050 × 1200 [700 × 1075 × 1208]	600 × 1050 × 845 [600 × 1075 × 853]	
ラック質量	155kg	125kg	155kg	125kg	114kg	88kg	129kg	103kg	124kg	100kg	79kg	91kg	67kg	
最大搭載質量	840kg				840kg				740kg		480kg	480kg	320kg	
用途	PRIMERGY 製品の搭載が可能なPRIMERGY専用ラックです。また、水冷対応ラックとして RackCDU の取付け・搭載が可能です。				プラットフォーム共通ラックとしての機能を継承しつつ、設置性の改善等の新機能を加えた 19 インチラックです。									

■上記ラックは全てEIA規格に準拠しています。

無停電電源装置 (UPS)

不慮の電源障害に備えていますか？

無停電電源装置 (UPS) でデータ破壊を回避、安心確保！

電源トラブルはいつ発生するかわかりません

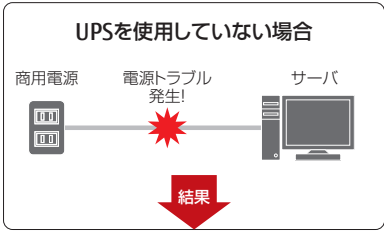
落雷などによる、停電、瞬断、電圧変動など、コンピュータ機器に影響を与える電源トラブルはいつ発生するかわかりません。こんなときUPSがあれば、コンピュータ機器のデータ損失やハードディスクの破損を防ぐことができます。電源障害によってシステムがダウンすると、業務がストップし企業活動に深刻な打撃を与えかねません。

もしものときに備えてUPSの導入をお勧めします。

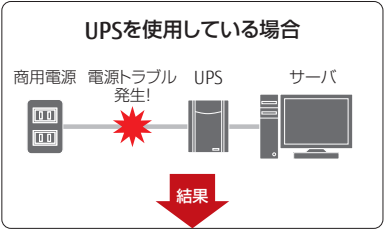
UPSを導入していないと…

電圧低下・瞬断・電圧変動などのさまざまな電源障害は、ハードウェア損傷、データ損失、ファイル破壊などを引き起こし、これらのデータの復旧には莫大な時間と費用を要します。

また、LAN・インターネットなど情報通信機器の普及により、ネットワーク全体のアベイラビリティが重要となってきています。ネットワークシステムの停止は物的損害だけでなく、ビジネス機会の損失や信用の失墜など、より大きな問題へと発展していく危険性を含んでいます。こうした事態を未然に防ぐためにUPSは欠かせないのです。

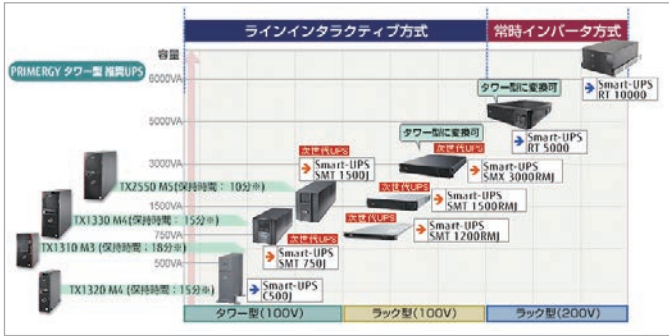


ハードウェアの損傷、データの損失などさまざまな障害にみまわれ、システムダウンにつながります。



電源のトラブル（停電、瞬断、電圧低下等）でも、サーバが正常なシャットダウン処理を行いシステムを保護し、安定運用を確保。データを守ります。

環境に合わせてUPSをお選びいただけます



UPSのラインナップにはタワー型/ラックマウント型があります。PRIMERGYの形状と負荷側機器の消費電力に合わせて、最適なUPSをお選びいただけます。

UPSのバッテリーは、電源の投入/切断時間にかかわらず約2年または3年を経過すると寿命となります。さらに、この期間を超えて交換しないまま使用し続けた場合、バッテリー内部の化学変化により膨張し、異臭の発生や発煙などの原因になる場合があります。これら为了避免するためには、適時交換が必須となります。

電源管理ソフトウェアPowerChuteでより安全な運用を！

UPS搭載のバッテリーが電力を供給できる時間には限りがあります。そのため長時間に及び電源障害の場合、データ破壊は時間の問題です。PowerChuteは停電時にサーバシャットダウンを正常に行い、データ破壊を回避します。また、スケジュール運転も可能です。

商品ラインナップ

PowerChute Business Edition

複数のOSが混在するシステムにおいて、管理者によるUPSの一元管理を効率的に行えます。



PowerChute Network Shutdown

ネットワークマネジメントカードとの組み合わせによりWebブラウザからLAN経由でシステムを安全に自動シャットダウンすることができます。同一ネットワーク内での、遠隔地における複数台のサーバ制御が行えます。



➡ 製品・価格の詳細はP.74をご覧ください。

製品名	高機能無停電電源装置 (Smart-UPS C500J)	高機能無停電電源装置 (Smart-UPS SMT 750J)	高機能無停電電源装置 (Smart-UPS SMT 1200RM)	高機能無停電電源装置 (Smart-UPS SMT1500J)	高機能無停電電源装置 (Smart-UPS SMT 1500RM)	高機能無停電電源装置 (Smart-UPS SMX 3000RM)	高機能無停電電源装置 (Smart-UPS RT 5000)	高機能無停電電源装置 (SMART-UPS RT10000)
型名	PY-UPAT502	PY-UPAT752	PY-UPAR122	PY-UPAT152	PY-UPAR152	PY-UPAC3K2	PY-UPAC5K3	PY-UPAR0K2
希望小売価格(税別)	65,000 円	66,000 円	158,000 円	118,000 円	123,000 円	282,000 円	662,000 円	1,586,000 円
定格電圧	100V						200V	
定格容量	500VA / 360W	750VA / 500W	1200VA / 1000W	1500VA / 980W	1500VA / 1200W	2400VA / 2400W	5200VA / 4600W	10000VA / 8000W
タイプ	タワー型		ラックマウント型		タワー型	ラックマウント型	タワー型 / ラックマウント型	ラックマウント型
入力コンセント	NEMA 5-15P (平行 2P、アース付き)			NEMA 5-15P (平行 2P、アース付き) (*2)	NEMA 5-15P (平行 2P、アース付き) (*2)	NEMA L5-30P (標準装備) × 6	NEMA L6-30P	ハードワイヤ接続 (*1)
出力コンセント	3P (平行 2P、アース付き) × 4	3P (平行 2P、アース付き) × 6	3P (平行 2P、アース付き) × 4	3P (平行 2P、アース付き) × 8	3P (平行 2P、アース付き) × 6	3P (平行 2P、アース付き) × 6 NEMA L5-30R × 1	NEMA L6-20R (20A / 250V) 2 口 NEMA L6-30R (30A / 250V) 2 口	NEMA L6-20R (20A / 250V) 2 口 NEMA L6-30R (30A / 250V) 2 口

(*1) 本装置の入力は、ハードワイヤ接続で有資格者による工事が要ります。

(*2) 標準入力プラグのままでは最大容量を使用することはできません。(12A/1200VAまで使用可能)。最大容量を必要とする場合は、20Aのプラグへの変更が必要です。

PCサーバPRIMERGY向けの工場セットアップサービス

すぐにご利用いただける高品質なITインフラを短納期でご提供します

PCサーバPRIMERGYの製造工場で実施するサービスです。

OSセットアップやサーバのラックへの搭載や複数RAID環境の構築、オプション製品のサーバへの実装などの、サーバを導入する上での初期作業を、あらかじめ製造工場で実施してお届けするため、機器納品後の作業工数の削減を可能にします。

■ OS 基本導入 (Windows)

<基 本>

OS 基本導入 (Windows)

【選択】対象OS

- ・ Windows Server 2012 R2 Standard
- ・ Windows Server 2016 Standard
- ・ Windows Server 2019 Standard

<オプション>

システムパーティション領域拡張 (+50GB)

基本システムパーティション領域変更 (60GB)

アプリケーションインストール (PowerChute)

システムリカバリディスク作成

<凡 例>

富士通の標準/パラメーターに設定してお届けするサービス。

お客様指定のパラメーター、また搭載位置に搭載してお届けするサービス。
本サービスはサービス実施前に、サービス依頼書を送付いただく必要があります。

<オプション>

ネットワーク情報設定 (コンピュータ名 / IP アドレス)

OS 設定値であるコンピュータ名・IP アドレスをお客様指定の値に設定

ネットワーク情報設定 (リモートマネジメントコントローラ)

リモートマネジメントコントローラの IP アドレスをお客様指定の値に設定

■ OS 基本導入 (Linux)

OS 基本導入 (Linux)

【選択】対象OS

- ・ Red Hat Enterprise Linux 7.5
- ・ Red Hat Enterprise Linux 7.6
- ・ Red Hat Enterprise Linux 7.7

■ カスタムメイドプラスサービス

カスタムメイドプラスサービス

【選択】

- ・ RAID 設定 (レベル選択可) ・ RAID 設定 (ホットスベア)
- ・ PCI カード搭載 ・ ラック搭載 ・ ラベル作成 / 貼付*
- ・ 添付品カスタマイズ* ・ 情報リスト作成*

※10台以上の適用となります。

インフラ基本導入サービス

■ OS基本導入 (Windows)

- <サービス内容>
- ☐サーバ本体にインストールされているWindows OSの開封および基本設定 (当社指定の標準パラメーター値)
 - ☐当社保守/運用支援ツール (ServerView Operations Manager、ServerView Agentsなど) のインストール
 - ☐当社指定のOSセキュリティ更新プログラムの適用
 - ☐出荷状態での動作確認・検査

品名	型名	希望小売価格	対象ソフトウェア/機能		
			OSバージョン	SV Agents	SVOM
OS基本導入 (Windows Server 2012 R2 Standard/システムパーティション100GB/ServerView Agents)	PYBDK2R01	オープン価格/台	2012 R2	○	—
OS基本導入 (Windows Server 2012 R2 Standard/システムパーティション100GB/ServerView Operations Manager)	PYBDK2R02	オープン価格/台	2012 R2	○	○
OS基本導入 (Windows Server 2016 Standard/システムパーティション100GB/ServerView Agents)	PYBDK6001	オープン価格/台	2016	○	—
OS基本導入 (Windows Server 2016 Standard/システムパーティション100GB/ServerView Operations Manager)	PYBDK6002	オープン価格/台	2016	○	○
OS基本導入 (Windows Server 2019 Standard/システムパーティション100GB/ServerView Agents)	PYBDK9001	オープン価格/台	2019	○	—
OS基本導入 (Windows Server 2019 Standard/システムパーティション100GB/ServerView Operations Manager)	PYBDK9002	オープン価格/台	2019	○	○

[表中略称] SV Agents : ServerView Agents、SVOM : ServerView Operations Manager、2012 R2 : Windows Server 2012 R2 Standard、2016 : Windows Server 2016 Standard、2019 : Windows Server 2019 Standard

■ OS基本導入 (Windows) -オプション

「システムパーティション領域拡張 (+50GB)」

- <サービス内容>
- ☐システムパーティション領域を100GBから“50GB”拡張することで、150GBに拡張します。
 - ☐最大3つまで手配が可能。本サービスを2つ手配することで、システムパーティション領域を100GB→200GBへ、3つ手配することで、100GB→250GBに拡張します。

品名	型名	希望小売価格
システムパーティション領域拡張 (+50GB)	PYBDKP003	オープン価格/台

「基本システムパーティション領域変更」

- <サービス内容>
- ☐システムパーティション領域を100GBから「60GB」へと変更し、設定します。

品名	型名	希望小売価格
基本システムパーティション領域変更-60GB	PYBDKP001	オープン価格/台

「アプリケーションインストール」

- <サービス内容>
- ☐サーバ本体と同時に購入された対象ソフトウェアを工場出荷時にインストール
 - ☐当社指定の標準パラメーター設定

品名	型名	希望小売価格	対象ソフトウェア
アプリケーションインストール (PowerChute)	PYDA00002	オープン価格/台	PowerChute Business Edition Basic <留意事項> ※対象ソフトウェア以外に「無停電電源装置 (UPS)」の同時購入が必要です。 (UPS用 RS-232C拡張ボード経由は対象外となります。 またSmart-UPS RT 10000、Smart-UPS RT 5000 を除く)

サービス

「ネットワーク情報設定（コンピュータ名/IPアドレス）」

- <サービス内容>
- ☐「コンピュータ名」や「オンボードLANのIPアドレス」などのWindows Server OSの設定値の一部を指定いただいた値に設定

☐システムパーティション領域を、指定いただいた値に設定
- ※100GB以上の指定値が対象です。
- なお「基本システムパーティション領域変更-60GB（PYBDKP001）」を手配されている場合は、60GBを超えて、100GB未満の値が範囲となります。

品名	型名	希望小売価格
ネットワーク情報設定（コンピュータ名/IPアドレス）	PYDW00001	オープン価格/台

「ネットワーク情報設定（リモートマネジメントコントローラ）」

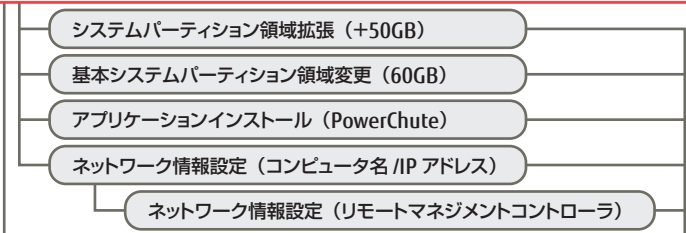
- <サービス内容>
- ☐PRIMERGYに標準搭載*のハードウェア監視モジュール「リモートマネジメントコントローラ」を、事前に指定いただいたIPアドレスに設定
- ※TX1310 M3は除く。

品名	型名	希望小売価格
ネットワーク情報設定（リモートマネジメントコントローラ）	PYDW00002	オープン価格/台

「システムリカバリディスク作成」

- <サービス内容>
- ☐製造工場出荷時の状態の「バックアップイメージ（システムリカバリデータディスク）」と「復元方法（システムリカバリ起動ディスク）」の提供
- <手配イメージ>
- 「OS基本導入（Windows）」に加え、他のオプションサービスを同時手配時は、オプションサービス適用後の製造工場出荷時状態のバックアップイメージと復元方法を提供します。

OS 基本導入（Windows）



システムリカバリディスク作成

品名	型名	希望小売価格
システムリカバリディスク作成	PYDC00001	オープン価格/台

■ OS基本導入（Linux）

- <サービス内容>
- ☐OSのインストールおよび基本設定（当社指定の標準パラメーター値）

☐セキュリティの設定
 - ファイアウォールの初期設定
 - 管理者権限（rootアカウント）でのリモートログイン（ssh接続）の無効化
 - ログインパスワード対応の強化（初回起動時に変更必須）

※お客様向けのシステム要件に合わせてセキュリティ設定は別途必要となります。

☐当社指定のOSセキュリティ更新プログラム（errata）*の適用

※OSセキュリティ更新プログラム（errata）は、SupportDesk Standard/Standard24（RHEL）の基本サポートの範囲で適用します。

☐当社保守/運用支援ツール（ServerView Agentsなど）のインストール

☐出荷状態での動作確認・検査

品名	型名	希望小売価格	対象ソフトウェア/機能	
			SV Agents	SVOM
OS基本導入（Red Hat Enterprise Linux 7.5（for Intel64））	PYDKL7501	オープン価格/台	○	—
OS基本導入（Red Hat Enterprise Linux 7.6（for Intel64））	PYDKL7601	オープン価格/台	○	—
OS基本導入（Red Hat Enterprise Linux 7.7（for Intel64））	PYDKL7701	オープン価格/台	○	—

[表中略称] SV Agents：ServerView Agents、SVOM：ServerView Operations Manager

カスタムメイドプラス

お客様システムの要件に対し、カスタムメイド構成で手配できないRAIDレベルや複数構成での設定、PCIカードの搭載、ラックへの搭載、および複数台のシステム展開に有効なラベル作成/貼付、添付品のカスタマイズなどを当社指定工場で実施してお届けするサービスです。

品名	型名	希望小売価格	サービス内容
RAID関連			PRIMERGY本体の内蔵ストレージ(HDD/SSD)の実装およびRAID設定/変更を行います。 <対象本体> ・PRIMERGYサーバ ・JX40 S2/JX60 S2 (ハードディスクキャビネット) ※JX40 S2/JX60 S2 (ハードディスクキャビネット)を除く、ETERNUSディスクアレイ装置は対象外
RAID設定 (レベル選択可)	PYDPRA001	28,000円 /RAID構成	指定のRAIDレベル1つの設定/変更、およびホットスベア設定(1本まで)を行います。(注1) ※内蔵ストレージの購入方法は以下の通りです。 <PRIMERGY本体> カスタムメイドのRAID設定サービスを購入されている場合： PRIMERGY本体に対する一般型名(非カスタムメイド型名)による内蔵ストレージの購入をお願いします。 カスタムメイドのRAID設定サービスを購入されていない場合： PRIMERGY本体に対するカスタムメイド型名による内蔵ストレージの購入をお願いします。 <JX40 S2/JX60 S2 (ハードディスクキャビネット)> JX40 S2/JX60 S2 (ハードディスクキャビネット)に対するカスタムメイド型名による内蔵ストレージの購入をお願いします。
RAID設定 (ホットスベア)	PYDPRH001	15,000円 /本	内蔵ストレージ(HDD/SSD)に対して、ホットスベア設定(1本)を行います。 ※設定対象ディスクグループを構成している内蔵ストレージと同一仕様(容量/回転数)の内蔵ストレージの購入をお願いします。 ※内蔵ストレージの購入方法は以下の通りです。 <PRIMERGY本体> PRIMERGY本体に対する一般型名(非カスタムメイド型名)による内蔵ストレージの購入をお願いします。 <JX40 S2/JX60 S2 (ハードディスクキャビネット)> JX40 S2/JX60 S2 (ハードディスクキャビネット)に対するカスタムメイド型名による内蔵ストレージの購入をお願いします。
ハードウェア搭載関連			
PCIカード搭載	PYDPEC001	9,000円 /枚	PRIMERGY本体のご指定の空きスロット位置にPCIカードを搭載して出荷します。 <対象本体> ・PRIMERGYサーバ 一般モデル ※PCIカード搭載後の動作確認はサービス対象外です。 ※PCIカードの添付品は、PRIMERGY本体に同梱します。 ※PCIカードの梱包箱は廃棄します。
ラック搭載	PYDPM0001	100,000円 /ラック	以下の対象装置をラックのご指定の位置に搭載して出荷します。(注2) (注3) (注4) (注5) <対象装置> ・PRIMERGY ラックマウント型サーバ (RX) ・PRIMERGY タワー型サーバ (TX) のラックマウントタイプ ・PRIMERGY マルチノードサーバ (CX400) ・PRIMERGY ラックマウント関連オプション ・ディスクアレイ装置 ETERNUS DX60 S4/DX100 S4/DX200 S4/DX500 S3/DX600 S3/DX8000 S3 series ・LTOライブラリ装置 ETERNUS LT20 S2/LT40 S2/LT60 S2/LT260 S2/LT270 S2 ・ネットワーク機器 IPCOM EX2/VX2/SR-S/SR-X/SH/SI-R (注6) ・無停電電源装置 (UPS) <対象ラック> ・収容ユニット16U/24U/37U/40U/42Uの19インチラック
大規模セットアップ			PRIMERGY本体の複数台展開時に、必要となる作業を実施して出荷します。 本サービスは、PRIMERGY本体 10台以上からの適用となります。
ラベル作成/貼付	PYDPS0001	3,500円 /台	お客様ご指定の文字列にてラベルを作成し、梱包箱とPRIMERGY本体それぞれに1枚貼付します。
添付品カスタマイズ	PYDPA0001	3,000円 /台	お客様からご提供いただいた添付品の追加や、PRIMERGY本体の添付品を削除します。
情報リスト作成	PYDPL0001	1,300円 /台	PRIMERGY本体の装置号機、Onboard LAN のMACアドレス、BIOS/iRMC/SDR版数、保証期間、iRMCライセンス情報(リモートマネジメントコントローラアップグレード手配時のみ)を、富士通指定のフォーマット(Excelファイル)でリスト化します。
その他	個別型名	個別見積	BIOSの設定変更やお客様専用マスタのインストールなど、本表に記載されていないPRIMERGYのセットアップ内容。 詳細は弊社担当営業もしくは販売店までお問い合わせください。

注1： Windows OS インストールオプションを同時購入し、本サービスにてシステムディスクのRAIDを再設定する場合、Windows OSの再インストールは実施いたしません。

注2： お客様搬入先への搬入経路を確保できない場合は、「ハードウェア設置サービス」による現調作業が必要となりますので、必ず事前に搬入経路をご確認ください。

注3： 保守時の作業性や運送時の安定性を考慮して、ご希望の搭載パターンにできない場合があります(重量物の高位置へのラック搭載等の場合)。

注4： ケーブル接続およびフォーミングは行いません。作業を委託される場合は、「ハードウェア設置サービス」を購入ください。

注5： サービス実施対象ラックが19インチラック 2***の場合、ケーブルホルダは取り付けできません。

注6： ラック取付金具がオプションとなっている製品は、必ず購入ください。

快適な使用環境を実現するPRIMERGYだけのこだわり

富士通のPCサーバPRIMERGYでは、人間工学的な観点から研究を重ね、サーバでありながら、お客様に快適にご使用いただけるよう、富士通ならではの設計・製造・導入・運用にこだわりつづけています。

24時間、365日運用でも止まらない高信頼性に向けて

日々進化しているインターネットシステムや、ミッションクリティカルなシステムにおいて、サーバの24時間、365日稼働は最も重要な課題です。富士通のPCサーバ PRIMERGYは、設計段階から製造、導入、そして運用における全てのフェーズにおいて、徹底した設計検証、厳密な品質管理、充実のサーバ管理機能等により、高信頼を追求し続けています。

高品質にこだわる、Made in Japan

日本のお客様の高い要求にお応えするために、多彩なシステム開発で培った経験と技術力をベースとして、PRIMERGY本体の製造（部品受入検査・CPU組み込み・装置組み込み・最終組立て・出荷試験（品質管理））からサポートを、国内で実施しています。



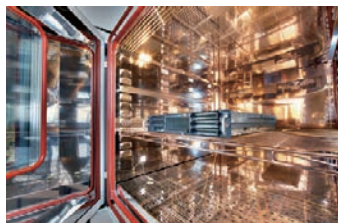
開発での高い品質追求

設計段階では環境に配慮した材料選択、設計検証では疑似障害テストや振動試験等、製造段階では高温ランニング試験等による不良検出や経年変化試験などを実施しています。



高・低温ランニング試験

高温または低温状況下でのランニング試験、低湿度または高湿度でのランニング試験による評価



落下試験

梱包状態での落下後、正常に動作することを検証



EMI（電波障害）テスト

稼働時に装置より発生する電波を測定し、VCCI 等の規格に適合することを検証



振動試験

装置に振動を加えた後、正常に動作することを検証



ラック耐震性試験

合成地震波試験による震度5の揺れでも壊れず、業務再開可能を検証



経年変化試験

高温高湿状態での加速試験により、部品品質の信頼性を評価



高負荷ランニング試験

電源のOn-Off試験、HDのリードライト試験、データ負荷試験などを行う。

オフィスでの快適な運用を実現する静音性

オフィス設置に最適な静音設計

オフィス環境の静音化に対するお客様の要望に応えるため、冷却効率の向上等により、冷却ファンからの騒音を抑え、静音化を実現しています。



TX1310 M3
約26dB (A) (実測値)



TX1320 M4
約30dB (A) (実測値)



TX1330 M4
約35dB (A) (実測値)

騒音に関するガイドライン*

50dB 静かな事務所

40dB 深夜の市内・図書館

30dB 人のささやき声

20dB 木葉のふれあう音

※参考資料：東京都環境局「東京の環境2009」（2009年7月発行）
平成21年7月発行環境資料第21013号登録第22号

全国各地で受けられる、導入検討支援、保守サポート体制

法人のお客様向けにデモンストレーション、コンサルティング、セミナーを行う「ソリューションステージ」

お客様の多様なニーズに対応し、最適なソリューションでお応えする事を目的に、常駐スタッフが高品質のサポートを提供し、一層幅広いご提案を実現いたします。（無料。ご予約はご担当営業経由でお願いいたします）

当施設は、次の特長があります。

幅広いソリューションの提案

各種デモンストレーションのほか、お客様のさまざまな問題に対し、システムインテグレーション・アプリケーションのご紹介等、お客様の規模・導入状況にあわせた解決策をご提案いたします。

情報提供

最新の各業界・業種動向等時代のトレンドにあわせたセミナーを随時実施いたします。

富士通ソリューションステージ (全国 15 ヶ所)

- ・札幌
- ・東北（仙台市）
- ・さいたま
- ・千葉
- ・東京
- ・横浜
- ・静岡
- ・北陸（金沢市）
- ・長野
- ・名古屋
- ・大阪
- ・広島
- ・高松
- ・九州（福岡市）
- ・沖縄（那覇市）

国内最大規模を誇るショールーム兼検証サポート施設 FUJITSU Digital Transformation Center

FUJITSU Digital Transformation Centerは、デジタル革新に向けた共創ワークショップ空間です。

最新ICTを活用したデザイン・アプローチ手法を用いて、お客様の課題を解決に導くためのお手伝いをします。

ワークショップ

最新ICTによる体験型デモンストレーションや専門家によるセッションを体感いただきながら、どのようにデジタル革新をすすめていくべきか、お客様とディスカッションします。

ハイブリッドクラウド検証

新規に導入する機器上でのお客様業務アプリの動作検証や、実績のないソフト・機器などの組合せ検証等、お客様のご希望に合わせてハイブリッドクラウドの最新システム導入効果を事前にご確認いただけます。仮想化やシステム統合、プライベートクラウドの検証をはじめ、リモート接続によるお客様先からの検証などさまざまなご要望に対応します。



FUJITSU Digital Transformation Center
(東京・浜松町)

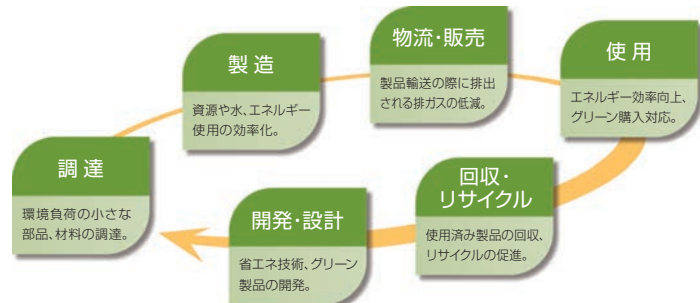
原則当日2時間以内のオンサイト対応が可能な保守サポート

ハードウェアのトラブル時には、日本全国約850箇所の保守サービス拠点、約8000名のサービスエンジニア、約300箇所のパーツセンターにより原則当日2時間以内*でオンサイト対応が可能です。

*サーバを「SupportDesk Standard」契約した場合の目標値。（クライアント製品およびソフトウェアをのぞく）。ただしサービス時間終了の2時間前までに受付け、富士通が重大障害と判断した場合に限ります。また対象機器の設置地域/交通/天候などにより、2時間を超える場合や翌営業日以降の対応になる場合があります。

地球にやさしい富士通のPCサーバPRIMERGY

●設計から、回収まで。ライフサイクルを通して環境保全に取り組んでいます。



環境負荷の低減

●RoHS指令

電気・電子機器に含まれる特定化学物質＜鉛、六価クロム、水銀、カドミウム、PBB（ポリ臭化ビフェニル）、PBDE（ポリ臭化ジフェニルエーテル）、フタル酸ビス（2-エチルヘキシル）（DEHP）、フタル酸ブチルベンジル（BBP）、フタル酸ジブチル（DBP）、フタル酸ジイソブチル（DIBP）の10物質＞の使用を制限する欧州の規定である「RoHS指令」に対応しています。

●マニュアルの電子化

紙資源の節約のため、マニュアルの電子化を推進。下記のWebページにてマニュアルデータをご提供しています。

<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/brochure/>

●回収・リサイクルについて

当社では法人のお客様のご使用済ICT製品を回収・リサイクル（有償）し、資源の有効活用に積極的に取り組んでいます。

詳細は以下のWebページ「ICT製品の処分・リサイクル方法」をご覧ください。
<https://www.fujitsu.com/jp/about/environment/society/recycleinfo/index.html>

●エコレールマークの取得

PRIMERGYは、環境にやさしい鉄道貨物輸送に積極的に取り組む商品であることを表示するエコレールマークの商品認定を取得しています。



省電力

●省エネ法

このカタログに記載されているPRIMERGYは、省エネ法（エネルギーの使用の合理化等に関する法律）で定められた、2011年度までに達成すべき目標基準値を達成した製品です。* 製品ごとのエネルギー消費効率は各本体仕様一覧をご覧ください。



目標年度2011年度

グリーン購入*

●グリーン購入法への対応

PRIMERGYは2001年4月から施行のグリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）に基づく調達の2016年度基本方針（判断の基準）に対応しています。

*省エネ法に基づくエネルギー消費効率（2011年度基準）において、省エネ法の規制対象外のCPUを搭載したモデルは、グリーン購入法において、規制対象外となります。製品ごとのエネルギー消費効率は、各本体仕様一覧をご覧ください。

環境ラベル

●グリーン製品

当社の厳しい環境評価基準（省資源化、リサイクル設計、化学物質含有/使用規制、省エネルギー、環境情報の提供など）をクリアした地球環境に配慮した、「グリーン製品」として提供しています。



●ISO14001グローバル統合認証

富士通グループは、富士通本体およびすべての国内グループ会社、ならびに海外グループ会社の主要な生産拠点において環境マネジメントシステム14001の認証を取得しています。



Windows OSオプション

PCサーバ PRIMERGYでは、様々なWindows OS オプションをラインナップしています。
また利用用途に合わせて、提供形態をインストール/バンドルからお選びいただけます。

Windows OS オプション

製品名	型名	カスタムメイド	提供形態	希望小売価格	備考	CAL
Windows Server 2019 Standard（16コア）インストール	PYWBP59	●	インストール	オープン価格	構成品：＜添付インストールディスク＞ ・ Windows Server® 2019 Standard（16コア）	非添付
Windows Server 2019 Standard（16コア）ダウングレードサービス付きWindows Server 2016 Standard インストール	PYWBPDS6	●	インストール	オープン価格	構成品：＜添付インストールディスク＞ ・ Windows Server® 2019 Standard（16コア） ・ Windows Server® 2016 Standard	非添付
Windows Server 2019 Standard（16コア）ダウングレードサービス付きWindows Server 2012 R2 Standard インストール	PYWBPDS32	●	インストール	オープン価格	構成品：＜添付インストールディスク＞ ・ Windows Server® 2019 Standard（16コア） ・ Windows Server® 2012 R2 Standard	非添付
Windows Server 2019 Standard（16コア/Hyper-V）インストール	PYWBP59H	●	インストール	オープン価格	構成品：＜添付インストールディスク＞ ・ Windows Server® 2019 Standard（16コア）	非添付
Windows Server 2019 Essentials インストール	PYWBPB9	●	インストール	オープン価格	構成品：＜添付インストールディスク＞ ・ Windows Server® 2019 Essentials	CAL 不要 25ユーザーまで接続可能
Windows Server 2019 Essentials バンドル	PYWBB9	●	バンドル	オープン価格	構成品：＜添付インストールディスク＞ ・ Windows Server® 2019 Essentials	CAL 不要 25ユーザーまで接続可能
Windows Server 2019 Standard（16コア）バンドル	PYWBS9	●	バンドル	オープン価格	構成品：＜添付インストールディスク＞ ・ Windows Server® 2019 Standard（16コア）	非添付
Windows Server 2019 Datacenter（16コア）バンドル	PYWBD9	●	バンドル	オープン価格	構成品：＜添付インストールディスク＞ ・ Windows Server® 2019 Datacenter（16コア）	非添付
Windows Server IoT 2019 for Storage Standard（16コア）インストール	PYWBPB9S	●	インストール	オープン価格	構成品：＜添付インストールディスク＞ ・ Windows Server® IoT 2019 for Storage Standard（16コア）	非添付
Windows Server IoT 2019 for Storage Standard（24コア）インストール	PYWBPB9S2	●	インストール	オープン価格	構成品：＜添付インストールディスク＞ ・ Windows Server® IoT 2019 for Storage Standard（24コア）	非添付
Windows Server 2016 Standard（16コア）インストール	PYWBP56	●	インストール	オープン価格	構成品：＜添付インストールディスク＞ ・ Windows Server® 2016 Standard（16コア）	非添付
Windows Server 2016 Standard（16コア）ダウングレードサービス付きWindows Server 2012 R2 Standard インストール	PYWBPDS3	●	インストール	オープン価格	構成品：＜添付インストールディスク＞ ・ Windows Server® 2016 Standard（16コア） ・ Windows Server® 2012 R2 Standard	非添付
Windows Server 2016 Standard（16コア）ダウングレードサービス付きWindows Server 2012 Standard インストール	PYWBPDS2	●	インストール	オープン価格	構成品：＜添付インストールディスク＞ ・ Windows Server® 2016 Standard（16コア） ・ Windows Server® 2012 Standard	非添付
Windows Server 2016 Standard（16コア/Hyper-V）インストール	PYWBP56H	●	インストール	オープン価格	構成品：＜添付インストールディスク＞ ・ Windows Server® 2016 Standard（16コア）	非添付
Windows Server 2016 Essentials インストール	PYWBPB6	●	インストール	オープン価格	構成品：＜添付インストールディスク＞ ・ Windows Server® 2016 Essentials	CAL 不要 25ユーザーまで接続可能
Windows Storage Server 2016 Standard（2CPU/2VM）インストール	PYWBPW6S	●	インストール	オープン価格	構成品：＜添付インストールディスク＞ ・ Windows® Storage Server 2016 Standard（2CPU/2VM）	CAL 不要
Windows Server 2016 Standard（16コア）バンドル	PYWBS6	●	バンドル	オープン価格	構成品：＜添付インストールディスク＞ ・ Windows Server® 2016 Standard（16コア）	非添付
Windows Server 2016 Datacenter（16コア）バンドル	PYWBD6	●	バンドル	オープン価格	構成品：＜添付インストールディスク＞ ・ Windows Server® 2016 Datacenter（16コア）	非添付
Windows Server 2016 Essentials バンドル	PYWBB6	●	バンドル	オープン価格	構成品：＜添付インストールディスク＞ ・ Windows Server® 2016 Essentials	CAL 不要 25ユーザーまで接続可能

* CALは使用する環境に応じて、Device CAL/User CALを別途手配必要

追加ライセンス

製品名	型名	カスタムメイド	提供形態	希望小売価格	備考	CAL
Windows Server 2019 Standard Additional License（2コア）	PYWAS9	●	バンドル	オープン価格	＜添付品＞・ Windows Server® 2019 Standard（2コア）ライセンス証書 ※「Windows Server 2019 Standard」との同時手配必須、もしくは左記ライセンスを保有（購入）されている場合のみ、提供可能	非添付
Windows Server 2019 Standard Additional License（2コア）	PY-WAS9	×	バンドル	オープン価格		非添付
Windows Server 2019 Standard Additional License（4コア）	PYWAS92	●	バンドル	オープン価格	＜添付品＞・ Windows Server® 2019 Standard（4コア）ライセンス証書 ※「Windows Server 2019 Standard」との同時手配必須、もしくは左記ライセンスを保有（購入）されている場合のみ、提供可能	非添付
Windows Server 2019 Standard Additional License（4コア）	PY-WAS92	×	バンドル	オープン価格		非添付
Windows Server 2019 Standard Additional License（16コア）	PYWAS93	●	バンドル	オープン価格	＜添付品＞・ Windows Server® 2019 Standard（16コア）ライセンス証書 ※「Windows Server 2019 Standard」との同時手配必須、もしくは左記ライセンスを保有（購入）されている場合のみ、提供可能	非添付
Windows Server 2019 Standard Additional License（16コア）	PY-WAS93	×	バンドル	オープン価格		非添付
Windows Server 2019 Datacenter Additional License（2コア）	PYWAD9	●	バンドル	オープン価格	＜添付品＞・ Windows Server® 2019 Datacenter（2コア）ライセンス証書 ※「Windows Server 2019 Datacenter」との同時手配必須	非添付
Windows Server 2019 Datacenter Additional License（4コア）	PYWAD92	●	バンドル	オープン価格	＜添付品＞・ Windows Server® 2019 Datacenter（4コア）ライセンス証書 ※「Windows Server 2019 Datacenter」との同時手配必須	非添付
Windows Server 2019 Datacenter Additional License（16コア）	PYWAD93	●	バンドル	オープン価格	＜添付品＞・ Windows Server® 2019 Datacenter（16コア）ライセンス証書 ※「Windows Server 2019 Datacenter」との同時手配必須	非添付
Windows Server IoT 2019 for Storage Standard Additional License（16コア）バンドル	PYBWA9S	●	バンドル	オープン価格	＜添付品＞・ Windows Server® IoT 2019 for Storage Standard（16コア）ライセンス証書 ※「Windows Server® IoT 2019 for Storage Standard」との同時手配必須	非添付
Windows Server IoT 2019 for Storage Standard Additional License（24コア）バンドル	PYBWA9S2	●	バンドル	オープン価格	＜添付品＞・ Windows Server® IoT 2019 for Storage Standard（24コア）ライセンス証書 ※「Windows Server® IoT 2019 for Storage Standard」との同時手配必須	非添付
Windows Server 2016 Standard Additional License（2コア）	PY-WAS6	×	バンドル	オープン価格	＜添付品＞・ Windows Server® 2016 Standard（2コア）ライセンス証書 ※「Windows Server 2016 Standard」との同時手配必須、もしくは左記ライセンスを保有（購入）されている場合のみ、提供可能	非添付
	PYWAS6	●	バンドル	オープン価格		
Windows Server 2016 Standard Additional License（4コア）	PY-WAS62	×	バンドル	オープン価格	＜添付品＞・ Windows Server® 2016 Standard（4コア）ライセンス証書 ※「Windows Server 2016 Standard」との同時手配必須、もしくは左記ライセンスを保有（購入）されている場合のみ、提供可能	非添付
	PYWAS62	●	バンドル	オープン価格		
Windows Server 2016 Standard Additional License（16コア）	PY-WAS63	×	バンドル	オープン価格	＜添付品＞・ Windows Server® 2016 Standard（16コア）ライセンス証書 ※「Windows Server 2016 Standard」との同時手配必須、もしくは左記ライセンスを保有（購入）されている場合のみ、提供可能	非添付
	PYWAS63	●	バンドル	オープン価格		
Windows Server 2016 Datacenter Additional License（2コア）	PYWAD6	●	バンドル	オープン価格	＜添付品＞・ Windows Server® 2016 Datacenter（2コア）ライセンス証書 ※「Windows Server 2016 Datacenter」との同時手配必須	非添付
Windows Server 2016 Datacenter Additional License（4コア）	PYWAD62	●	バンドル	オープン価格	＜添付品＞・ Windows Server® 2016 Datacenter（4コア）ライセンス証書 ※「Windows Server 2016 Datacenter」との同時手配必須	非添付
Windows Server 2016 Datacenter Additional License（16コア）	PYWAD63	●	バンドル	オープン価格	＜添付品＞・ Windows Server® 2016 Datacenter（16コア）ライセンス証書 ※「Windows Server 2016 Datacenter」との同時手配必須	非添付



Windows Server : The operating system that bridges on-premises and cloud.

CAL

製品名	型名	カスタムメイド	希望小売価格	備考
Windows Server 2019 1 User CAL パンドル	PYBWCU01B	●	オープン価格	<添付品>・Windows Server® 2019 Client Access License (1 User) ライセンス証書
	PY-WCU01B	×	オープン価格	
Windows Server 2019 5 User CAL パンドル	PYBWCU05B	●	オープン価格	<添付品>・Windows Server® 2019 Client Access License (5 User) ライセンス証書
	PY-WCU05B	×	オープン価格	
Windows Server 2019 10 User CAL パンドル	PYBWCU10B	●	オープン価格	<添付品>・Windows Server® 2019 Client Access License (10 User) ライセンス証書
	PY-WCU10B	×	オープン価格	
Windows Server 2019 50 User CAL パンドル	PYBWCU50B	●	オープン価格	<添付品>・Windows Server® 2019 Client Access License (50 User) ライセンス証書
	PY-WCU50B	×	オープン価格	
Windows Server 2019 100 User CAL パンドル	PYBWCU1HB	●	オープン価格	<添付品>・Windows Server® 2019 Client Access License (100 User) ライセンス証書
	PY-WCU1HB	×	オープン価格	
Windows Server 2019 1 Device CAL パンドル	PYBWCD01B	●	オープン価格	<添付品>・Windows Server® 2019 Client Access License (1 Device) ライセンス証書
	PY-WCD01B	×	オープン価格	
Windows Server 2019 5 Device CAL パンドル	PYBWCD05B	●	オープン価格	<添付品>・Windows Server® 2019 Client Access License (5 Device) ライセンス証書
	PY-WCD05B	×	オープン価格	
Windows Server 2019 10 Device CAL パンドル	PYBWCD10B	●	オープン価格	<添付品>・Windows Server® 2019 Client Access License (10 Device) ライセンス証書
	PY-WCD10B	×	オープン価格	
Windows Server 2019 50 Device CAL パンドル	PYBWCD50B	●	オープン価格	<添付品>・Windows Server® 2019 Client Access License (50 Device) ライセンス証書
	PY-WCD50B	×	オープン価格	
Windows Server 2019 100 Device CAL パンドル	PYBWCD1HB	●	オープン価格	<添付品>・Windows Server® 2019 Client Access License (100 Device) ライセンス証書
	PY-WCD1HB	×	オープン価格	
Windows Server 2019 Remote Desktop Services 1 User CAL	PYBWCU01J	●	オープン価格	<添付品>・Windows Server® 2019 Remote Desktop Services Client Access License (1 User) ライセンス証書
	PY-WCU01J	×	オープン価格	
Windows Server 2019 Remote Desktop Services 5 User CAL	PYBWCU05J	●	オープン価格	<添付品>・Windows Server® 2019 Remote Desktop Services Client Access License (5 User) ライセンス証書
	PY-WCU05J	×	オープン価格	
Windows Server 2019 Remote Desktop Services 10 User CAL	PYBWCU10J	●	オープン価格	<添付品>・Windows Server® 2019 Remote Desktop Services Client Access License (10 User) ライセンス証書
	PY-WCU10J	×	オープン価格	
Windows Server 2019 Remote Desktop Services 50 User CAL	PYBWCU50J	●	オープン価格	<添付品>・Windows Server® 2019 Remote Desktop Services Client Access License (50 User) ライセンス証書
	PY-WCU50J	×	オープン価格	
Windows Server 2019 Remote Desktop Services 100 User CAL	PYBWCU1HJ	●	オープン価格	<添付品>・Windows Server® 2019 Remote Desktop Services Client Access License (100 User) ライセンス証書
	PY-WCU1HJ	×	オープン価格	
Windows Server 2019 Remote Desktop Services 1 Device CAL	PYBWCD01J	●	オープン価格	<添付品>・Windows Server® 2019 Remote Desktop Services Client Access License (1 Device) ライセンス証書
	PY-WCD01J	×	オープン価格	
Windows Server 2019 Remote Desktop Services 5 Device CAL	PYBWCD05J	●	オープン価格	<添付品>・Windows Server® 2019 Remote Desktop Services Client Access License (5 Device) ライセンス証書
	PY-WCD05J	×	オープン価格	
Windows Server 2019 Remote Desktop Services 10 Device CAL	PYBWCD10J	●	オープン価格	<添付品>・Windows Server® 2019 Remote Desktop Services Client Access License (10 Device) ライセンス証書
	PY-WCD10J	×	オープン価格	
Windows Server 2019 Remote Desktop Services 50 Device CAL	PYBWCD50J	●	オープン価格	<添付品>・Windows Server® 2019 Remote Desktop Services Client Access License (50 Device) ライセンス証書
	PY-WCD50J	×	オープン価格	
Windows Server 2019 Remote Desktop Services 100 Device CAL	PYBWCD1HJ	●	オープン価格	<添付品>・Windows Server® 2019 Remote Desktop Services Client Access License (100 Device) ライセンス証書
	PY-WCD1HJ	×	オープン価格	

メディアキット

製品名	型名	カスタムメイド	希望小売価格	備考
Windows Server 2019 Standard メディアキット	PYBWBS92	●	オープン価格	構成品：Windows Server 2019 Standard媒体+Product Key Card
Windows Server 2016 Datacenter メディアキット	PYBWBD62	●	オープン価格	構成品：Windows Server 2016 Datacenter媒体+Product Key Card
Windows Server 2016 Standard メディアキット	PYBWBS62	●	オープン価格	構成品：Windows Server 2016 Standard媒体+Product Key Card
Windows Server 2012 R2 Standard メディアキット	PYBWBS32	●	オープン価格	構成品：Windows Server 2012 R2 Standard媒体+Product Key Card
Windows Server 2012 Standard メディアキット	PYBWBS22	●	オープン価格	構成品：Windows Server 2012 Standard媒体+Product Key Card

Windows Server® 2019

Windows Server® 2019は、「長期サービスチャネル」(Long-Term Servicing Channel：LTSC)としてリリースされるWindows Server® 2016の後継製品です。Windows Server® 2016をベースに、4つの分野（ハイブリッド、セキュリティ、アプリケーションプラットフォーム、ハイパーコンバージドインフラストラクチャ）の機能を中心にエンハンスされた新バージョンのWindows Server OSです。Windows Server® 2016と同様に、Datacenter、Standard、およびEssentialsの3つのエディションが提供されます。各エディションのライセンスモデルもWindows Server® 2016と同じく、Datacenter、Standardがコアライセンス、Essentialsがサーバライセンスになっています。

Windows Server® 2019エディション概要

製品名	プラットフォーム	概 要
Windows Server 2019 Datacenter	64-bit	無制限の仮想インスタンスを実行可能な、データセンターおよびプライベートクラウド環境向けのエディションです。 Datacenterエディションのみの機能として、記憶域スペースダイレクト、シールドされた仮想マシンなどのセキュリティの機能、ネットワークコントローラーなどのSoftware Defined Network（SDN）の機能が利用できます。
Windows Server 2019 Standard	64-bit	標準で2つの仮想インスタンスを実行可能な、物理環境または、低密度な仮想環境向けのエディションです。 Windows Server 2019の基本機能を利用できます。加えて、Windows Server 2016では、Datacenterエディションのみ利用可能だった記憶域レプリカ機能が利用可能になりました。
Windows Server 2019 Essentials	64-bit	最大25ユーザーまたは、50デバイスまで利用可能な小規模ビジネス向けのエディションです。 1つの仮想インスタンスを実行することができます。ただしEssentialsエディション限定です。

Windows Server® 2019エディション機能比較

	○=あり –=なし		
	Datacenter	Standard	Essentials
ライセンスモデル	コアライセンス	コアライセンス	サーバライセンス
CAL	別途必要	別途必要	不要 (25ユーザーまたは50デバイス)
仮想インスタンス数	無制限	2	1
Windows Server基本機能	○	○	○
記憶域レプリカ※	○	○	–
記憶域スペースダイレクト	○	–	–
セキュリティ機能 Host Guardian Service シールドされた仮想マシン	○	–	–
Software Defined Network ネットワークコントローラー	○	–	–

※ただしエディションにより機能差があります。

Windows Server® 2019のシステム要件

	Datacenter	Standard	Essentials
推奨CPU	1.40GHz以上の x64 プロセッサ		
最大物理CPU数	64CPU (コア数の上限はなし)		2CPU
最小メモリ容量	512MB (デスクトップ エクスプレス使用時は2GB)		2GB
最大メモリ容量	24TB		64GB
ドライブ	DVD-ROM (*1)		

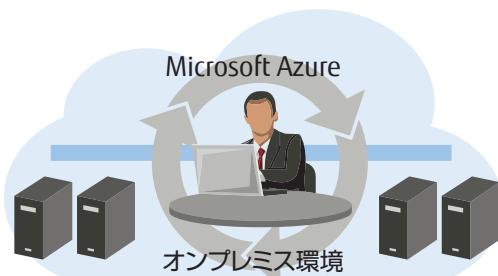
※各種装置のサポート状況、最新情報は下記の富士通のサイトをご確認ください。

<https://www.fujitsu.com/jp/support/index.html>

(*1) OEMインストールメディアはDVD-ROMで提供されます。

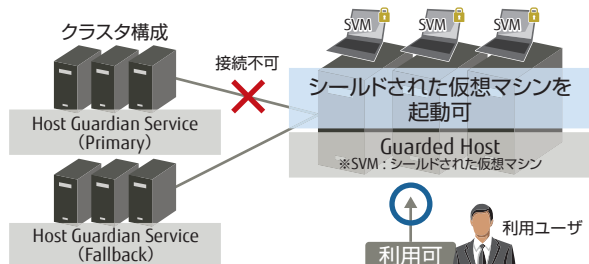
ハイブリッド・クラウド

Windows Admin Centerにより、オンプレミス環境と、Microsoft Azure環境をシームレスに管理・運用可能



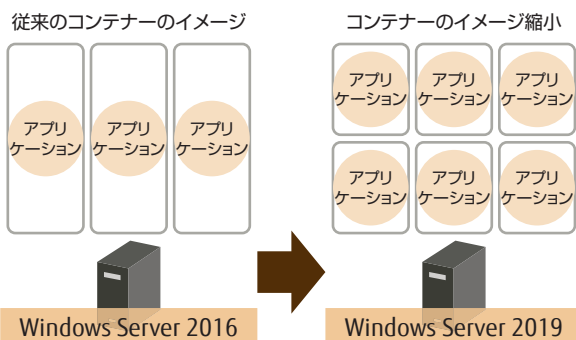
セキュリティ

- ・ シールドされた仮想マシンの機能強化により可用性が向上
- ・ Windows Defender において、脆弱性対策の機能 (Exploit Guard) が追加



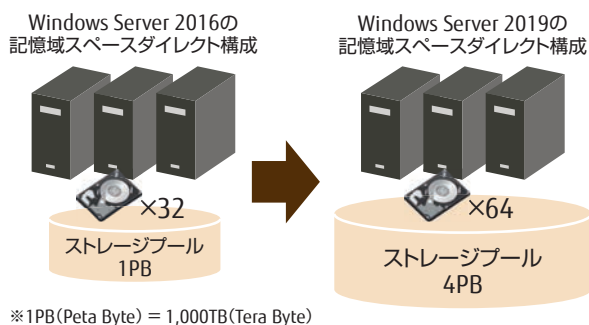
クラウドアプリケーションプラットフォーム

- ・ コンテナのイメージは縮小され、起動時間が短縮し、より多くのコンテナの動作が可能に
- ・ コンテナ、および開発者向けのLinux関連の機能が強化され、クラウド環境のアプリケーションプラットフォームとして進化



ハイパーコンバージドインフラ (HCI)

- ・ 記憶域スペースダイレクトの最大ボリューム数が2倍、ストレージプールの容量が4倍にスケールアップ
- ・ 性能情報を自動的に取得する機能が追加され、トラブルの原因追求が容易に



エンハンス機能 — ハイブリッド・クラウド

Windows Admin Center

ローカルおよびリモートのWindows OSを管理可能なブラウザベースの管理ツールです。

オンプレミス環境とMicrosoft Azure環境 (Azure VM) の一元管理も容易に行うことができます。Server CoreにおいてもWindows Admin Centerを使用することでGUIによる管理が可能です。

エンハンス機能 — セキュリティ

Shielded VMの強化

仮想環境のセキュリティを強化するシールドされたマシン (Shielded VM) の機能において、Hyper-Vホストの信頼性をチェックする機能 (Host Guardian Service) を持つサーバを冗長化できるようになりました (Fallback HGS機能)。また、ホストガーディアンサービスとの通信が切断されてもシールドされたマシンの起動が維持される機能を (Offline Mode) 搭載しました。これにより、シールドされたマシンの可用性が強化されます。

Windows Defenderの機能追加 (Exploit Guard)

Windows Server® 2016から組み込まれているマルウェア対策の機能 (Windows Defender ウィルス対策) に脆弱性緩和ツール (Enhanced Mitigation Experience Toolkit) を統合し、Windows OSの標準機能でマルウェア対策と脆弱性対策 (Exploit Guard) ができるようになりました。

Exploit Guardは、プログラムの脆弱性を突いて進入・活動しようとするウイルスなどのプログラム実行を阻止するための機能 (Exploit protection) や、Office 365や電子メールなどを狙った攻撃に対して、ファイル起動などの動作をブロックすることができる機能 (Attack surface reduction rules) を実装します。ドメインやフォルダへのアクセスも制御 (Network protection, Controlled folder access) することで、セキュリティ機能を強化します。

エンハンス機能 — クラウドアプリケーションプラットフォーム

コンテナ機能のエンハンス

クラウドネイティブアプリケーションの実行環境であるWindowsコンテナのコンテナイメージのサイズが縮小されました。Windowsコンテナの起動時間が早くなり、より多くのコンテナを動作させることができます。

また、Linux環境での開発やデバッグで使用するCurl.exe, Tar.exe, SSHがWindows上でも実行可能になりました。

Windows Subsystem for Linux (WSL)

Windows OS上でLinuxのコマンドやスクリプトを動作できる実行環境を提供します。

この機能は、システム開発の補助をするなどの開発者向けの機能として利用できます。

エンハンス機能 — ハイパーコンバージドインフラ (HCI)

記憶域スペースダイレクトの機能強化

Windows Server® 2019では、Windows Server® 2016と比較して、記憶域スペースダイレクトで扱える最大ボリューム数が2倍の64個に、1クラスターあたりの最大ストレージプールが4倍の4PBに拡大され、より多くのデータを保存・管理できるようになりました。

また、Windows Server® 2019では、自動で性能情報を収集する機能（Performance History for S2D）が追加されました。性能問題が発生した際には、自動収集された情報を解析することで、問題個所の特定作業をすぐに行うことができます。

さらに、記憶域スペースダイレクトボリュームで推奨されるReFSファイルシステムも、データ重複除去機能（Data Deduplication）に対応し、データ領域をより有効に利用できるようになりました。

富士通からの提供形態

○=提供あり —=提供なし

製品名	プラットフォーム	OEM	パッケージ	ボリュームライセンス
Windows Server® 2019 Datacenter	64-bit	○	—	○(*2)
Windows Server® 2019 Standard		○	○(*3)	○(*2)
Windows Server® 2019 Essentials		○	—	—

(*2) メディアの提供はありません。

(*3) 標準で5CALまたは10CALが添付されています。

Windows Serverの「半期チャネル」について

マイクロソフト社は、2017年10月より、Windows Serverの新しいリリースモデルとして「半期チャネル」の提供を開始しました（*4）。

半期チャネルは、ソフトウェア アシュアランスをご利用のお客様を対象に、年2回、コンテナアプリケーションやコンテナホスト向けの最新機能を提供するリリースプログラムです（*5）。

「半期チャネル」は、年2回 Windows Serverの最新機能を提供するリリースプログラムです。Windows Server の3つの提供形態の内、“Server Core”、“Nano Server”をご利用いただけます（*6）。

Windows Server の提供形態

デスクトップエクスペリエンス	GUIで管理できる一般的なインストール形態。
Server Core	コマンドベースで管理するインストール形態。 デスクトップエクスペリエンスより少ないディスク領域にインストール可能。
Nano Server	Server Coreよりさらに少ないコンポーネントで構成されるインストール形態。 WindowsコンテナのゲストOSとして利用する。

(*4) Windows Server®, version 1809（2018年11月リリース）以降に提供される半期チャネルは、Windows Server® 2019がベースになります。

(*5) 半期チャネルに対し、「長期サービスチャネル」（Windows Server® 2016/2019）は、ファイルサーバ、GUIを使用するアプリケーション、「記憶域スペースダイレクト（Storage Space Direct）機能」を使用したハイパーコンバージド環境などのインフラ基盤として利用可能なリリースプログラムです。

(*6) 「半期チャネル」では、デスクトップエクスペリエンスをご利用できません。

Windows Server® IoT 2019 for Storage

Windows Server® IoT 2019 for Storageは、Windows Server® 2019をベースにした、ネットワーク接続ストレージ（NAS）アプライアンスに最適なOSです。Windows Server® をベースにしているため、Windows環境との親和性が高く、Active Directory環境にメンバーサーバとして参加できます。またバックアップソフトやウイルス対策ソフトなどの各種ソフトウェアを搭載することも可能です。さらに、マルチプロトコルをサポートしているため、Windows/Linux/UNIX/Macintoshクライアントの共有ファイルサーバとして、ご利用いただけます。

FUJITSU Server PRIMERGYでは、Windows Server® IoT 2019 for Storage Standardインストールオプション（*）をご用意しています。

（*）対応機種はPRIMERGYシステム構成図を参照してください。

Windows Server® IoT 2019 for Storageエディション概要

製品名	プラットフォーム	概 要
Windows Server IoT 2019 for Storage Standard	64-bit	Windows Server IoT 2019 for Storage Standardはライセンスモデルがコアライセンスとなります。 CAL（クライアントアクセスライセンス）は不要であるため、ファイルサーバへの接続ユーザーが増えても、追加のCAL購入は不要です。 また、実行できる仮想インスタンスは最大2つです。

Windows Server® IoT 2019 for Storage Standardのシステム要件

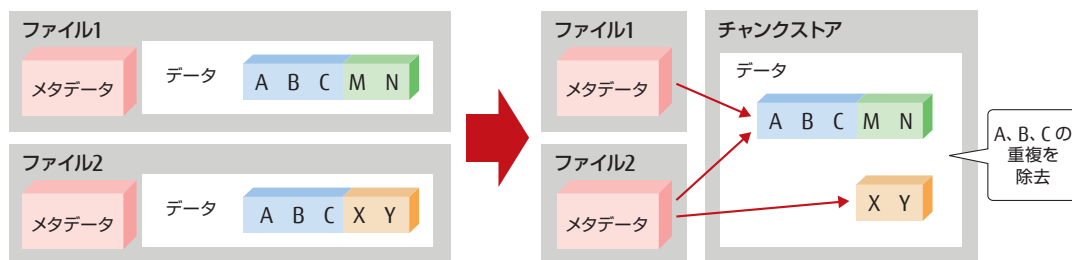
Windows Server® IoT 2019 for Storageエディション	Standard
最大プロセッサソケット	64
最大メモリ	24TB
最大ディスク数	無制限
最大接続ユーザー数	無制限

Windows Server® IoT 2019 for Storageエディション	Standard
ライセンスモデル	コアライセンス
CAL（クライアント アクセス ライセンス）	不要
利用できる仮想インスタンス数	2

Windows Server® IoT 2019 for Storageの特長

データ重複除去によりディスクリソースを有効活用

Windows Server® IoT 2019 for Storageは、Windows Server® 2019同様ボリューム上の複数のファイルからチャンク（ブロック）単位で重複部分を除去し、ストレージの使用容量を削減する機能を提供しています。この機能によりファイルサーバ内の重複を除去し、リソースを効率よく使用することができます。



CAL（クライアント アクセス ライセンス）が不要

Windows Server® 2019 Standard/Datacenterでは、サーバにアクセスするユーザーまたはデバイスごとに、CAL（クライアント アクセス ライセンス）が必要になりますが、Windows Server® IoT 2019 for Storage Standardはクライアント数に応じたCALをご用意する必要はありません。そのため導入・運用コストを大きく削減することが可能です。

Windows Server® 2019 Standard/Datacenter の場合



Windows Server® IoT 2019 for Storage Standard の場合



SMB3.1による高速化

複数のNICに負荷を分散できるNICチームングにより、ファイルサーバのパフォーマンスとファイル共有の可用性を向上できます。また、SMBダイレクトは、ネットワーク転送時にCPUへの負荷をほとんどかけずに処理できます。このため、より高速なサーバパフォーマンスを提供します。

Windows Server® 2016

Windows Server® 2016は、Windows Server® 2012 R2の後継となるWindows Server OSです。Software-Defined Datacenter（SDDC）を実現するための機能や、クラウドネイティブアプリケーション基盤が組み込まれており、クラウド基盤の機能を拡充させた環境を実現できます。

Windows Server® 2016では利用環境や目的別に3つのエディションとして、Datacenter、Standard、およびEssentialsが提供されます。Datacenter、Standardのエディションは従来のプロセッサライセンスから、コアライセンスへとライセンスモデルが変更されます。Essentialsエディションは従来のプロセッサライセンスで提供されます。

Windows Server® 2016エディション概要

製品名	プラットフォーム	概 要
Windows Server 2016 Datacenter	64-bit	無制限の仮想インスタンスを実行可能な、データセンターおよびプライベートクラウド環境向けのエディションです。 Datacenterエディションのみの機能として、記憶域スペースダイレクト、記憶域レプリカなどのストレージの新機能、シールドされた仮想マシンなどのセキュリティの新機能、ネットワークコントローラーなどSoftware Defined Network (SDN) の新機能が利用できます。
Windows Server 2016 Standard	64-bit	標準で2つの仮想インスタンスを実行可能な、物理環境または、低密度な仮想環境向けのエディションです。 Windows Server 2016の基本機能を利用できます。
Windows Server 2016 Essentials	64-bit	最大25ユーザーまたは50デバイスまで利用可能な小規模ビジネス向けのエディションです。小規模ビジネス向けの役割や機能を一括で設定できるため、すばやくサーバの運用を開始することが可能です。なお、本エディション固有の機能は、Datacenterエディション、Standardエディションでもサーバの役割として実装されています。 1つの仮想インスタンスを実行可能で、Essentialsエディションのみで利用できます。

Windows Server® 2016エディション機能比較

	Datacenter	Standard	Essentials
ライセンスモデル	コアライセンス	コアラインセンス	サーバライセンス
CAL	別途必要	別途必要	不要 (25ユーザーまたは50デバイス)
仮想インスタンス数	無制限	2	1
Windows Server基本機能	○	○	○
ストレージ新機能 記憶域スペースダイレクト 記憶域レプリカ	○	—	—
セキュリティ新機能 Host Guardian Service シールドされた仮想マシン	○	—	—
Software Defined Network新機能 ネットワークコントローラー	○	—	—

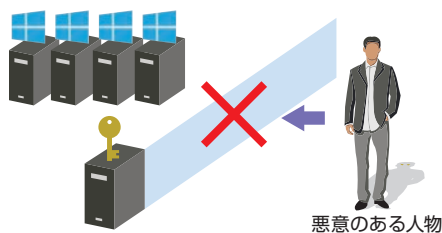
○=あり —=なし

Windows Server® 2016のシステム要件

	Datacenter	Standard	Essentials
推奨CPU	1.40GHz以上の x64プロセッサ		
最大コア数/CPU数	640コア		2CPU
最小メモリ容量	512MB		2GB
最大メモリ容量	24TB		64GB
ドライブ	DVD-ROM (*1)		

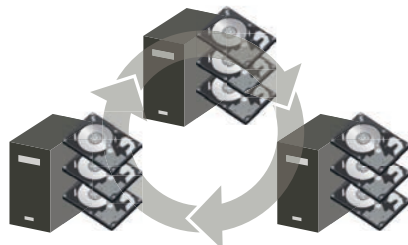
(*1) OEMインストールメディアはDVD-ROMで提供されます。

セキュリティ強化



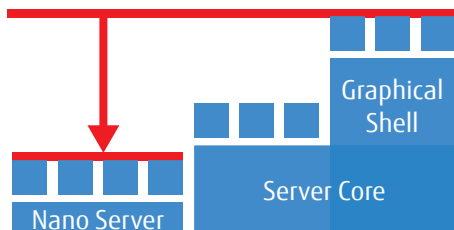
- 仮想環境のセキュリティ強化
- 管理者権限の制限機能
- 強化されたマルウェア対策

データセンター向け機能強化



- 可用性と拡張性の高い共有ストレージ機能
- ストレージデータのレプリケーション機能

クラウドネイティブアプリケーション基盤としての機能強化



- クラウドネイティブアプリケーションの実行環境をまとめたコンテナ型仮想化技術の実装
- Server Coreより小さなインストール形態 Nano Serverの提供

エンハンス機能 — セキュリティ強化

仮想環境のセキュリティ強化

Hyper-Vホストの信頼性をチェックするHost Guardian Service機能と、仮想マシンを暗号化して保護する、シールドされたマシンの機能により、仮想環境のセキュリティを強化します。

Host Guardian Service機能には、Active Directoryを用いて検証を行う“ADモード”と、PRIMERGYに搭載可能なセキュリティチップTPM2.0を用いることにより、さらに高いセキュリティを提供する“TPMモード”があります。

管理者権限の制限機能

利用者に対して、有効期限付きの管理権限を付与する機能（Just-In-Time Admin）や、PowerShellコマンドレット上で必要最低限の管理者権限を付与する機能（Just-Enough-Admin）を実装します。管理者権限の利用範囲を制限することで、セキュリティを強化します。

強化されたマルウェア対策

署名された特定のアプリケーションのみを実行可能にするハードウェアベースのマルウェア対策機能Device Guardと、クライアントOS向けに実装されているマルウェア対策ソフトWindows Defenderを標準で実装したことで、従来よりもセキュリティ機能を強化しています。

エンハンス機能 — データセンター向け機能強化

可用性と拡張性の高い共有ストレージ機能

複数のサーバの内蔵ディスクを仮想的に統合することにより、可用性と拡張性を高めた共有ストレージである、記憶域スペースダイレクトの機能を実装します。記憶域スペースダイレクトは、各サーバに内蔵する異なる種類の物理ディスク（PCIe SSD、SAS/SATA SSD、SAS/SATA HDD）を組み合わせた階層化を実現するため、可用性と拡張性が高まるだけでなく、高性能かつ大容量の共有ストレージを構成できます。記憶域スペースダイレクトにおいて日本で唯一、マイクロソフト社の共同開発パートナーである富士通は、早期から検証に携わり、高いノウハウを修得しています。

ストレージデータのレプリケーション機能

2台のサーバ間でストレージデータのレプリケーションを行う機能として、記憶域レプリカを実装します。レプリケーションには、データのレプリケーションが保証される同期モードと、パフォーマンスを重視した非同期モードがあります。物理ストレージの種類に依存しないため、SAS接続のJBOD、FC接続のSAN、iSCSI接続のディスクアレイといった多様な接続構成で利用できます。

エンハンス機能 — クラウドネイティブアプリケーション基盤としての機能強化

クラウドネイティブアプリケーションの実行環境をまとめたコンテナ型仮想化技術の実装

新たな開発スタイルに対応する基盤として、コンテナ型仮想化技術 Windows コンテナ機能を実装します。Windows コンテナはアプリケーションの実行に必要な環境をまとめた機能です。ホストOSとカーネルを共有することで軽量かつ高速な展開が可能なWindows Server コンテナと、ホストOSとカーネルを分離することでセキュリティを高めたHyper-Vコンテナの2種類を実装します。

Server Coreより小さなインストール形態Nano Serverの提供

従来のServer Coreより、さらに小さなインストール形態として、Nano Serverを実装します（*2）。Nano Serverは最小のコンポーネントで構成されるため、セキュリティホール危険性が減少します。これによりセキュリティパッチの適用回数も減少するため、再起動の回数が減少し安定稼動が可能です。
（*2） Nano Serverには別途SA（Software Assurance）契約が必要となります。

富士通からの提供形態

○＝提供あり －＝提供なし

製品名	プラットフォーム	OEM	パッケージ	ボリュームライセンス
Windows Server® 2016 Datacenter	64-bit	○	－	○（*3）
Windows Server® 2016 Standard		○	○（*4）	○（*3）
Windows Server® 2016 Essentials		○	－	－

（*3）メディアの提供はありません。
（*4）標準で5CALまたは10CALが添付されています。

Windows® Storage Server 2016

Windows® Storage Server 2016は、Windows Server® 2016をベースにした、ネットワーク接続ストレージ（NAS）アプライアンスに最適なOSです。Windows Server® をベースにしているため、Windows環境との親和性が高く、Active Directory環境にメンバーサーバとして参加できます。またバックアップソフトやウイルス対策ソフトなどの各種ソフトウェアを搭載することも可能です。

さらに、マルチプロトコルをサポートしているため、Windows/Linux/UNIX/Macintoshクライアントの共有ファイルサーバとして、ご利用いただけます。

FUJITSU Server PRIMERGYでは、Windows® Storage Server 2016 Standardインストールオプション（*）をご用意しています。

（*）対応機種はPRIMERGYシステム構成図を参照してください。

Windows® Storage Server 2016エディション概要

製品名	プラットフォーム	概 要
Windows Storage Server	64-bit	最大2つの仮想インスタンスを実行可能なライセンスです。また最大接続ユーザー数は無制限ですが、CAL（クライアントアクセスライセンス）は不要です。このため、ファイルサーバへの接続ユーザーが増えても、追加のCAL購入は不要になります。

Windows® Storage Server 2016 Standardのシステム要件

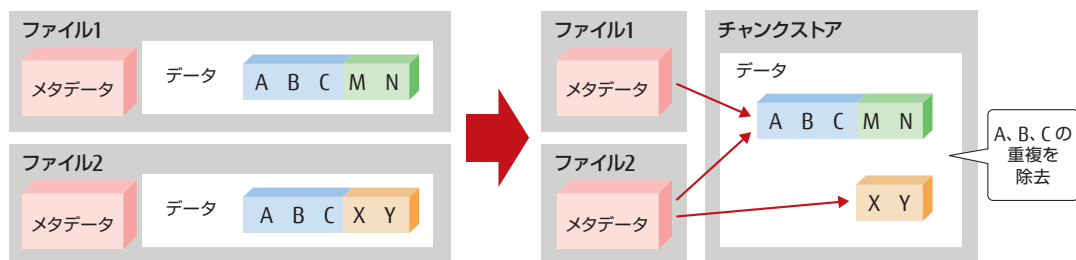
Windows Storage Server 2016エディション	Standard
最大プロセッサソケット	2
最大メモリ	24TB
最大ディスク数	無制限
最大接続ユーザー数	無制限

Windows Storage Server 2016エディション	Standard
利用できる仮想インスタンス数	2
1ライセンスで利用できるプロセッサ	2
CAL（クライアントアクセス ライセンス）	不要

Windows® Storage Server 2016の特長

データ重複除去によりディスクリソースを有効活用

Windows Server® 2016では、ボリューム上の複数のファイルからチャンク（ブロック）単位で重複部分を除去し、ストレージの使用容量を削減する機能を提供しています。この機能によりファイルサーバ内の重複を除去し、リソースを効率よく使用することができます。



CAL（クライアントアクセス ライセンス）が不要

Windows Server® 2016 Standard/Datacenterでは、サーバにアクセスするユーザーまたはデバイスごとに、CAL（クライアントアクセス ライセンス）が必要になりますが、Windows® Storage Server 2016 Standardはクライアント数に応じたCALをご用意する必要はありません。そのため導入・運用コストを大きく削減することが可能です。

Windows Server® 2016 Standard/Datacenter の場合



Windows® Storage Server 2016 Standard の場合









SMB3.1による高速化

複数のNICに負荷を分散できるNICチームングにより、ファイルサーバのパフォーマンスとファイル共有の可用性を向上できます。また、SMBダイレクトは、ネットワーク転送時にCPUへの負荷をほとんどかけずに処理できます。このため、より高速なサーバパフォーマンスを提供します。

VMware シリーズ

FUJITSU Server PRIMERGYはVMware社の認証を取得し、安定した仮想化プラットフォームをご提供します。また、富士通はVMware社との長年にわたるパートナーシップと4,500社以上の導入実績があり、サーバ仮想化からストレージ仮想化、ネットワーク仮想化まで、お客様にとって最適なソリューションをご提案します。

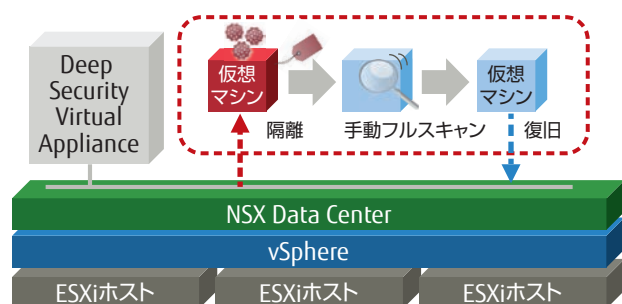
PRIMERGY がサポートするVMware製品

Server Virtualization サーバ仮想化		VMware vSphere, VMware vCenter Server
Software Defined Storage ストレージ仮想化		VMware vSAN
Network Virtualization & Security ネットワークの仮想化およびセキュリティ		VMware NSX Data Center
Desktop & Application Virtualization デスクトップおよびアプリケーションの仮想化		VMware Horizon, VMware Horizon Apps
Management & Automation クラウド管理および自動化		VMware vCloud Suite, VMware Cloud Foundation VMware vRealize Operations VMware vRealize Network Insight
Business Continuity ビジネスの継続と災害対策		VMware Site Recovery Manager

VMware製品のデモンストレーション

富士通のFUJITSU Digital Transformation Centerではお客様の利用シーンに合わせてVMware製品と富士通製品を組み合わせた無料デモンストレーションをご用意しています。VMware製品に実際に触れることで利用イメージを確認いただけます。また、専任スタッフと直接ディスカッションすることでお客様の疑問を解決します。

マルウェア感染PCの自動隔離・復旧 VMware NSX Data Center + Trend Micro Deep Security



認証のセキュリティ強化と運用負荷軽減の両立 VMware Horizon + 手のひら静脈認証

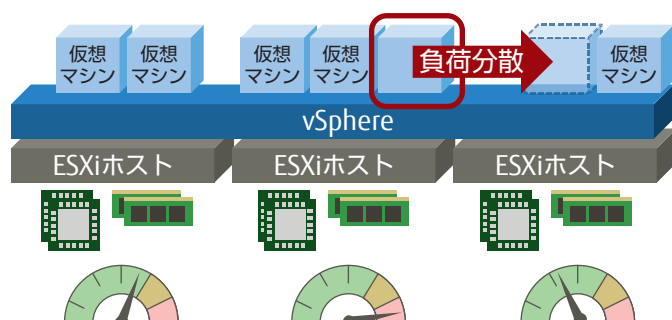


VMware製品の製品概要と導入メリット

VMware vSphere サーバ仮想化

サーバ仮想化環境を提供する基本製品です。高可用性を実現する機能やサーバリソース、ストレージ、ネットワークを効率的に活用する機能により日々の運用負荷を軽減します。

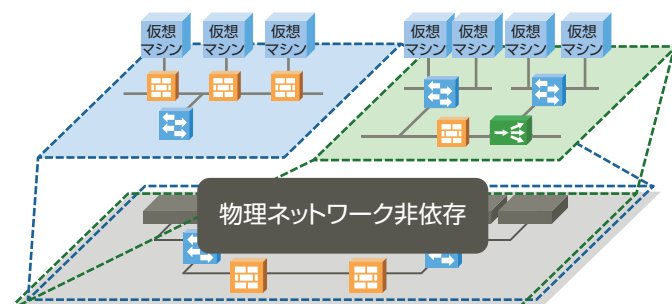
効率的なリソース活用



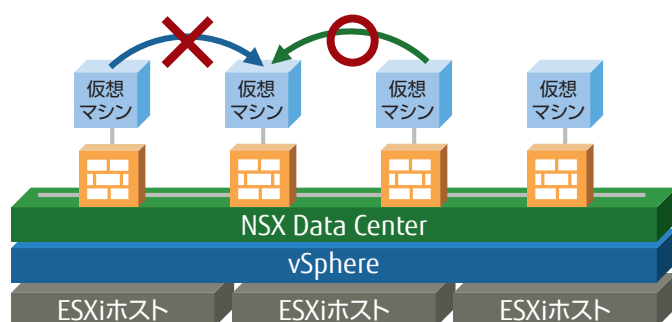
VMware NSX Data Center ネットワークの仮想化およびセキュリティ

スイッチ・ファイアウォール・ルータ・ロードバランサなどの機能を、ソフトウェアで提供する製品です。実際の物理ネットワークセグメントに依存することなくネットワーク構成を変更できます。また、仮想環境のネットワークセキュリティを強固にできます。

物理ネットワーク環境に依存しない仮想ネットワーク



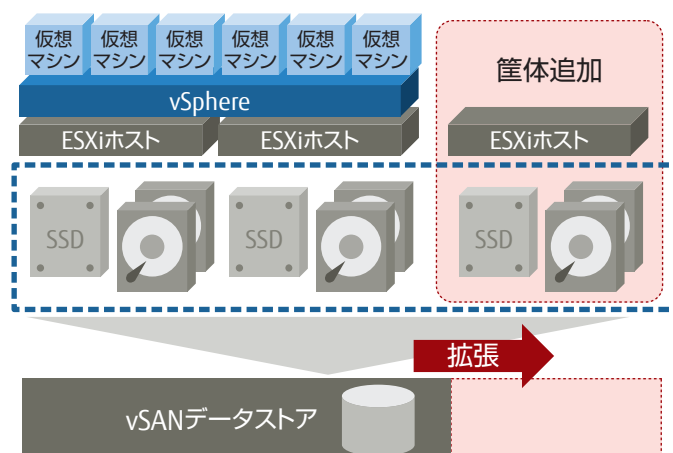
仮想マシン間の不正通信を防止



VMware vSAN ストレージの仮想化

複数の物理サーバの内蔵ディスクを1つの仮想的な共有ストレージとして提供する製品です。スケールアウト型ストレージのため、筐体を追加するだけで性能と容量の拡張ができます。

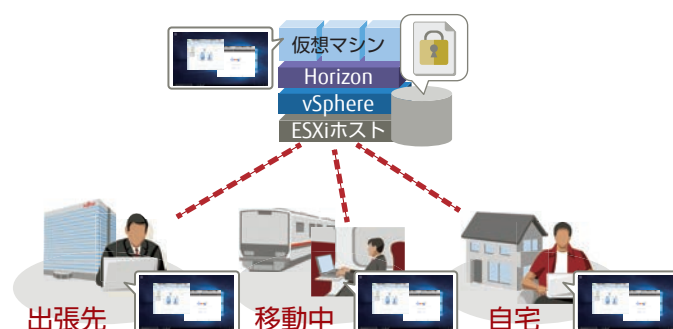
筐体追加で性能・容量の拡張



VMware Horizon デスクトップおよびアプリケーションの仮想化

デスクトップ環境の利便性、管理性、セキュリティを向上させる機能群です。ユーザの業務環境をサーバラームに集約し、ユーザ端末にはデータを残さず画面転送のみを行うため、時間と場所を選ばない働き方や情報漏えい対策ができます。

時間や場所を選ばない働き方の実現



VMware vCloud Suite / VMware Cloud Foundation クラウド管理および自動化

VMware vCloud Suiteは、プライベートクラウド運用における仮想マシン貸出の効率化と運用業務の自動化、課金管理、システムの問題解決支援を実現するための機能群です。管理者の運用管理負荷やコストを低減します。VMware Cloud Foundationは、さらにNSX Data Center、vSANを統合管理し、あたかも一つの製品のようにパッチ適用・アップグレードなどのライフサイクルを自動化します。

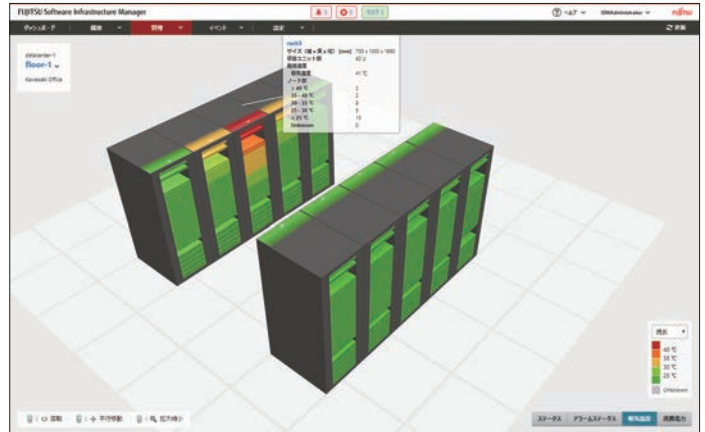
VMware Site Recovery Manager ビジネスの継続と災害対策

VMware環境上のビジネスの継続と災害対策のための製品です。業務システムの復旧作業を自動化、迅速な業務再開を実現します。

FUJITSU Software Infrastructure Manager

インフラ運用はもっと簡単になる！

ICTインフラ管理を統合・可視化・自動化しコストを削減



複雑化する管理を統合して効率アップ

統合

- サーバ、ストレージ、ネットワークスイッチなどを1つの画面で統合管理
- 異なる種類の機器やコンポーネントも共通の手順でファームウェアをアップデート
- vCenterやOpenStackから仮想マシンの情報を取得、反対にvCenterの画面にサーバなどの物理マシンの情報を表示
- APIにより、既存の管理ツールと容易に連携

機器の状態や異常発生時の影響範囲をひと目で把握

可視化

- 実際のサーバラックの前にいるかのように、機器の状態をビジュアルで再現
- データセンタ・サーバルームの状態を機器のステータス情報と共に仮想的に3D表示
- 最新バージョンのファームウェアが適用されていない機器をハイライト
- ネットワークの結線情報をマップ表示

処理を自動化し作業時間を大幅に削減、操作ミスも撲滅

自動化

- 機器の設定情報をコピーして複数台に適用可能、機器の増設時も既存機器の設定情報から容易に複製
- 特定のイベントが発生したときに任意のスクリプトを自動で実行
- ラック単位で電力の上限値を設定可能、上限に近づくと機器のパフォーマンスを自動で制御

機器の監視やファームウェアのアップデート機能を無償で提供するISM Essentialと、高付加価値機能を提供するISM Advancedを取り揃えています。

製品名	型名			標準価格 [税別]
	ESXi用	Hyper-V用	KVM用	
Infrastructure Manager メディアパック V2	B516Q93B0	B516QA3B0	B516QB3B0	10,000 円
Infrastructure Manager Advanced Edition サーバライセンス V2*		B5178E381		317,400 円
Infrastructure Manager Advanced Edition 1ノードライセンス V2*		B5177W381		26,500 円
Infrastructure Manager Advanced Edition 5ノードライセンス V2*		B51788385		132,300 円
Infrastructure Manager Advanced Edition 10ノードライセンス V2*		B5177Q38A		264,500 円
Infrastructure Manager Advanced Edition 20ノードライセンス V2*		B5178238F		476,100 円
Infrastructure Manager Advanced Edition 100ノードライセンス V2*		B5177J38N		2,115,900円

* 1年間平日サポート付

種類	対象機器
サーバ	FUJITSU Server PRIMERGY / PRIMEQUEST
ストレージ	FUJITSU Storage ETERNUS DX, AF, NR
ネットワーク機器	FUJITSU Network SH, SR-X, IPCOM VX / CISCO Catalyst, Nexus / Brocade VDX, ICX
その他	PDU / UPS / RackCDU

* 管理対象機器の製品（モデル）および、各管理対象機器でサポートする機能については、以下の本製品のWEBサイトからご確認ください。
<http://software.fujitsu.com/jp/serverviewism/environment/>

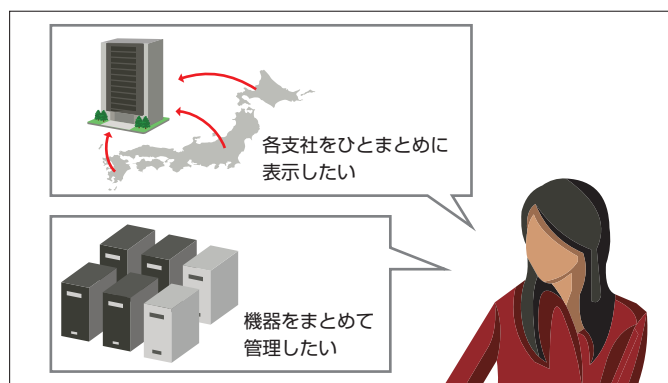
おすすめ利用ケース

富士通太郎さんの勤めているFJ株式会社では、支社のシステムを本社でまとめて管理することになりました。各支社にはサーバやストレージなどが10台程度あり、それらの管理を運用花子さんが担当することになりました。各支社のシステムを本社でまとめて管理するのに際して、運用花子さんは考えました…。

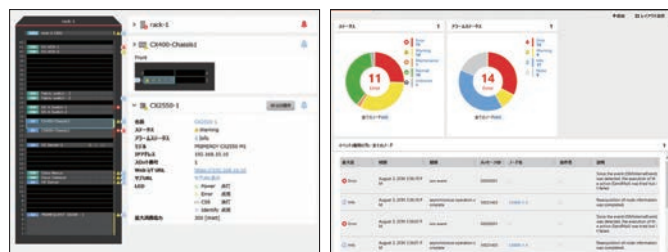


そのようなとき、先輩の富士通太郎さんがある製品を紹介してくれました。それが **FUJITSU Software Infrastructure Manager 「ISM」** です。

IT機器の管理を一つに集約！



- 各IT機器をひとまとめに管理、システム管理が簡単！サーバだけでなく、ストレージやスイッチも！
- 機器情報を自動的に読み取り管理表を作成、資産管理の手間を削減！
- 機器の状態がビジュアル表示されてわかりやすい！



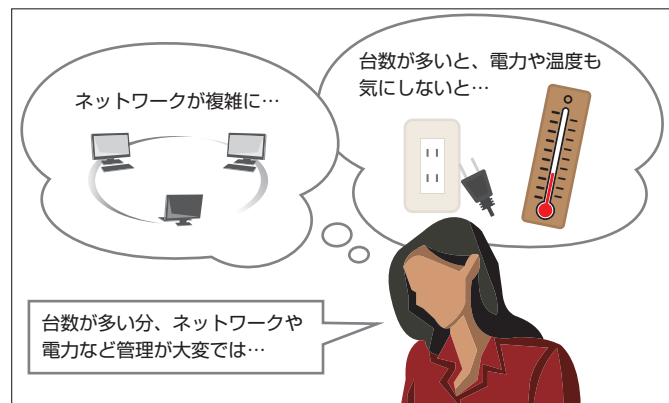
構築から運用・保守を一つに集約！



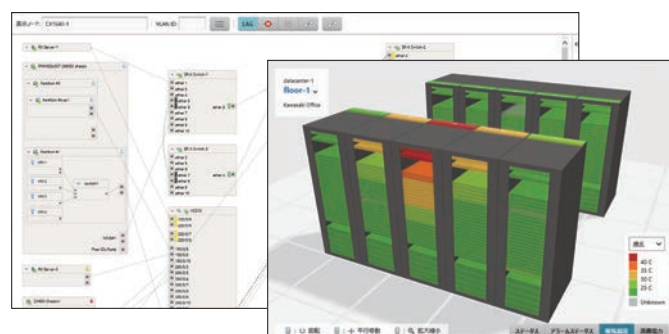
- 機器側にエージェントソフトのインストールが不要で、導入時間を短縮！
- 複数台のサーバを一度に構築。構築設定情報をテンプレート化も合わせて構築コストを削減！
- ファームウェア管理と更新の自動化で、保守コストを削減！

システムを見える化！

システム運用を一つに集約する中で、運用花子さんにある不安が生まれてきました。



- ネットワーク機器、サーバの結線情報、仮想マシンの接続情報を収集し、ネットワーク図として表示。ネットワークの保守コストを削減！
- ラック内機器の熱分布、消費電力分布を可視化。熱だまりや消費電力分布の偏りを一目で簡単に把握！



FUJITSU Software ServerView® Suite



FUJITSU Software ServerView Suite とは

ServerView Suiteは、ICTシステム運用に必要となる「Deploy」・「Control」・「Dynamize」・「Maintain」・「Integrate」の全ての運用サイクルを支援するシステム統合管理ツール群です。

運用管理業務や導入業務の負担軽減を実現します。

ServerView Suite 5つのフェーズ

Deploy

サーバの初期セットアップや、自動インストール、大量展開などを『迅速』・『安心』・『確実』に行うことをサポートします。

Control

ハードウェアの状態監視などのサーバ各機能を統合し、『簡単』・『効果的』にサーバの集中管理を行うことをサポートします。

Dynamize

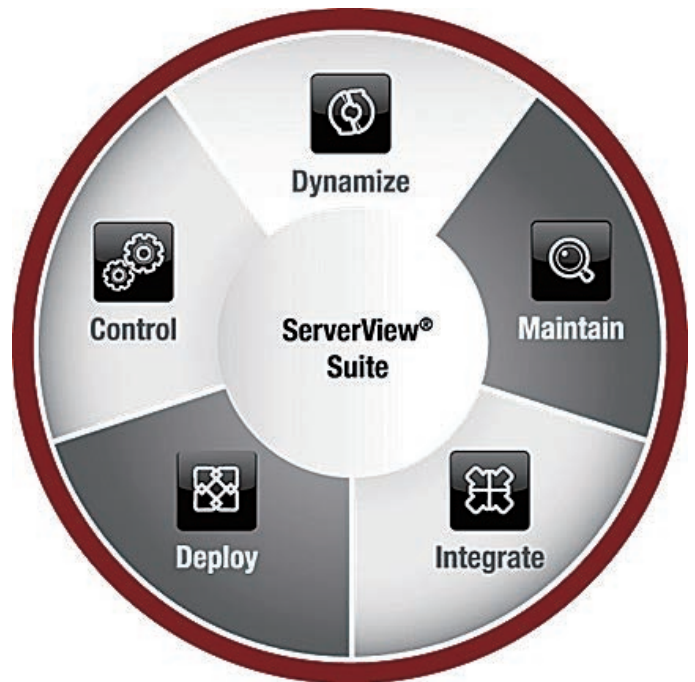
物理・仮想を含めたリソースの有効活用、導入から運用・保守の自動化・可視化、ブレードサーバネットワークの可視化など、既存のシステム管理製品に集中管理することで、『簡潔』・『効果的』なICT運用をサポートします。

Maintain

システムの状態に関係なく、『いつ・どこから』でもサーバの制御が可能です。これにより、サーバの遠隔地からのトラブル対応や、アップデートなどのメンテナンスを行うことをサポートします。

Integrate

富士通Systemwalkerだけではなく、他社の管理ソフトウェアとも高い親和性を持っており、『シームレス』に連携することでICT統合をサポートします。



Deploy

『迅速』・『安心』・『確実』

Server Setup サーバセットアップ

ServerView Installation Manager

サーバの初期導入や再構築時に、OSおよびサーバ管理ソフトウェアのインストール作業とセットアップ作業を簡単・容易にするソフトウェアです。遠隔地からのリモートインストールなど、利用者の形態に合わせた導入をサポートします。





Control

「簡単」・「集中」

Server Monitoring and Control サーバ監視

ServerView Operations Manager

ServerViewAgents / CIM Provider

FANやHDDなどシステムダウンの原因となる前兆やサーバ異常を確実に監視し、安定した運用を実現します。複数台サーバの状態を一目で把握できるグラフィカルなユーザーインターフェースを提供します。

■ ServerView System Monitor

自サーバのステータス情報（CPU・メモリ・HDDなど）が確認でき、異常検知時に、メールやピープ音、ポップアップモニタで異常を通知します。



ServerView Event Manager

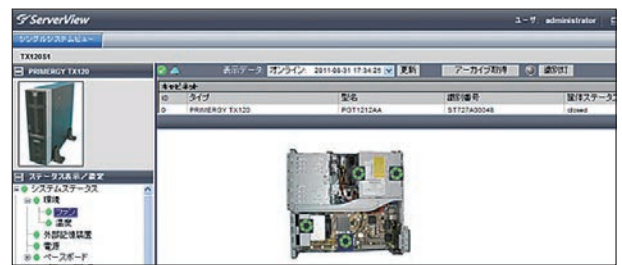
監視対象のサーバに出力されるイベントメッセージ情報を管理します。システムに異常が発生すると、メールなど（注1）でアラームを自動的に通知します。

（注1）SNMPトラップ転送・ポップアップ通知・プログラム実行・パトライト連携可。

ServerView RAID Manager

アレイコントローラ（RAID コントローラ）や内蔵ディスク、ロジカルドライブの監視、管理、メンテナンス、および設定を行います。

ServerView Event Managerにより、メールやポップアップ通知などを行います。



視認性のよい ServerView Operations Manager

Capacity Management キャパシティ管理

ServerView Threshold Manager

物理環境や仮想環境における、CPU・メモリ等のパフォーマンス異常を監視します。

Power Management 電力管理

ServerView Power Monitor

電力消費量を1時間から、最長12ヶ月の単位でグラフ表示できます。日々の消費電力が見える化し、電力運用の計画に役立てることで、電力コストの削減に繋がることができます。

ServerView Inventory Managerを使用することで、消費電力情報のエクスポートも可能です。

ServerView Power Consumption Manager (in iRMC)

サーバの省電力設定など、電力制御機能を提供します。



Storage Support ストレージ監視

Storage Management

ETERNUS DX60・DX80・DX90・DX S2シリーズのストレージアレイを対象にした、システム情報と状態監視機能をサポートしており、ServerView Operations Managerに統合することができます。



Dynamize

「簡潔」・「自動」

Private Cloud Infrastructure リソースオーケストレーション

有償オプション

ServerView Resource Orchestrator Cloud Edition

サーバ、ストレージ、ネットワークなどのICTリソースのプール化と自動化により、利用者に物理サーバや仮想サーバを迅速に提供します。また、稼働状況の見える化により、ICTリソースを効率的に利用します。

Consolidated Server Infrastructure サーバリソース管理

有償オプション

ServerView Resource Orchestrator Virtual Edition

自動化や可視化により、サーバの導入から運用、保守を省力化するソフトウェアです。



Maintain

「いつ」・「どこから」でも

Remote management リモート管理

ServerView Remote Management

■ Remote Management Controller : iRMC

サーバ本体のシステムボード上に標準搭載^(注2)されているリモート管理機能で、遠隔地からLANネットワークを介し、サーバ状態の確認や設定、電源制御を行います。

- 1) サーバの省電力設定など、電力制御機能を提供します。
- 2) 管理対象サーバのCPU・ファン・メモリ・RAIDなどの監視や、システムイベントログの確認ができます。
- 3) 遠隔地のサーバコンソールを操作することが可能です。また、障害発生時のスクリーンショットが採取できます。

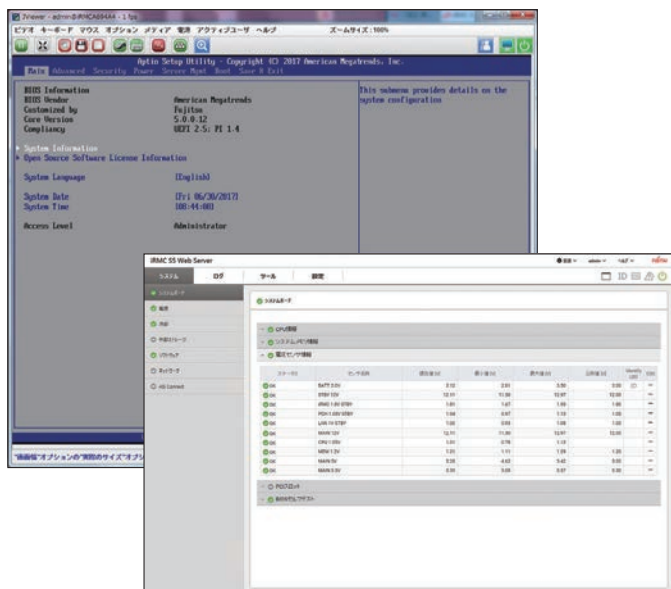
【ビデオリダイレクション機能^(注3)】

- 4) 手元のメディア（CD・DVD-ROMなど）を、遠隔地のサーバにマウントすることができます。

【バーチャルメディア機能^(注3)】

(注2) 一部機種を除きます。

(注3) Remote management Controller Upgrade [有償オプション]の手配が別途必要です。ブレードサーバは標準添付です。



■ ServerView Management Blade

ブレードシャーシ背面に搭載されるマネジメントブレードの管理画面であり、ブレードシャーシとシャーシ内各モジュールの監視・管理設定を行います。

Update Management アップデート管理

ServerView Update Manager

ServerView Download Manager

ServerView Repository Manager

ServerView Operations Managerに管理されている対象サーバに対して、BIOS・ファームウェア等をネットワーク経由でアップデートします。

ServerView Update Manager Express

BIOS・ファームウェアなどをローカルアップデートします。

Performance Measurement パフォーマンス監視

ServerView Performance Manager

ネットワーク・CPUの負荷率や、メモリ・ディスクの使用率を監視しリソースの負荷状態をグラフ化します。ボトルネックになっている高負荷コンポーネントの特定を容易にします。

Investigation サーバ調査

ServerView Asset Management

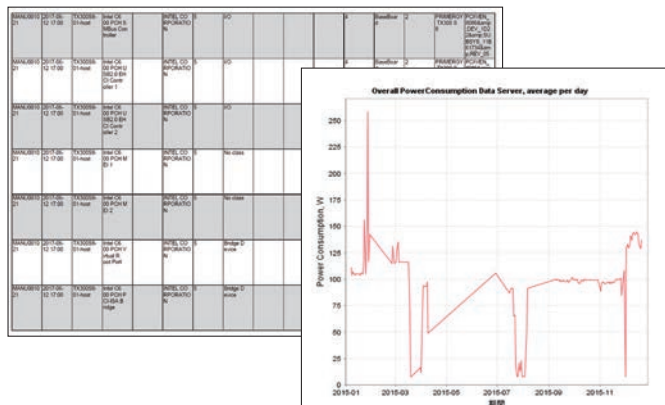
サーバのデータ管理、障害原因の究明やサーバの動作確認ができます。

■ ServerView Archive Manager

定期的にアーカイブ情報を採取し、異常時の情報と正常時の情報を比較することで問題を特定します。

■ ServerView Inventory Manager

ハードウェアやファームウェア、ドライバなどのシステム構成情報や、パフォーマンス・消費電力などの運用データをレポートします。
(PDF・CSV・ODBC・SQL形式)



レポート出力例

ServerView PrimeCollect

サーバのハード・ソフトウェアの情報を一括収集します。

Inspection サーバ検査

ServerView Online Diagnostics

サーバコンポーネントのテストが実施でき、通常運用では検出できない異常を検出します。

負荷テストを実施することで、異常の有無が検証できます。

Customer Self Service (CSS)

■ ServerView Local Service Panel

CSSコンポーネントの故障をランプでお知らせします。

最新のFUJITSU Server PRIMERGYでは、サーバの前面に標準搭載^(注4)されています。

(注4) 一部機種を除きます。

embedded LifeCycle Management

ライフサイクル管理

有償オプション

eLCM Activation License

PRIMERGY製品の導入・運用・メンテナンスまでライフサイクル全体に渡って管理が可能な機能を提供します。

- ・アップデート管理
アップデート操作の手間を軽減（自動化）
- ・ログデータ管理
ログ収集の手間を軽減（自動化）リモート環境からの収集にも対応
- ・イメージ保存
microSDカードに保存したisoイメージからの起動が可能



Integrate

「シームレス」

ServerView Integration Packs 一元管理

ServerView Integration Packs

FUJITSU Software Systemwalkerや他社のシステム運用管理ソフトウェアとの連携を実現します。ServerView Integration Packsは以下の管理ソフトウェアに統合することができます。

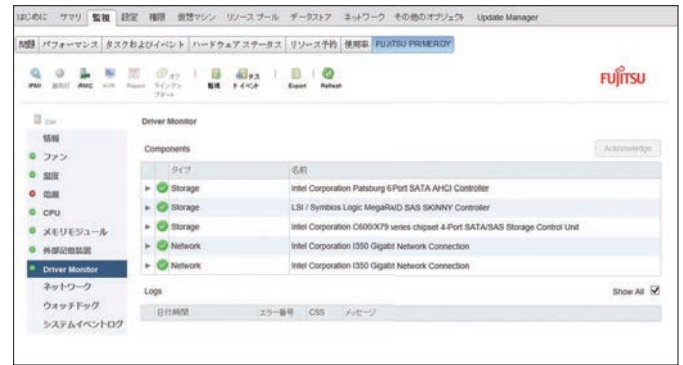
- FUJITSU Software Systemwalker
- Microsoft System Center Operations Manager
- Microsoft System Center Configuration Manager
- Microsoft System Center Virtual Machine Manager
- Microsoft System Center Pro Packs
- VMware vCenter Server
- Nagios
- Icinga
- HP Operations Manager
- HP Systems Insight Manager
- IBM Tivoli TME 10 Framework TE/C
- IBM Tivoli NetView

PRIMERGYの障害情報表示確認済み管理ソフトウェア

- 日立製作所 JP1
- 野村総合研究所 Senju Operation Conductor

パトライト連携

サーバの異常を、管理者に異常の発生を迅速に通知するため、光や音で異常を通知します。ServerView Operations Managerに制御プログラムを無償で同梱しておりますので、パトライト社の警告灯を導入すればすぐにご利用いただけます。



VMware vCenter ServerでのPRIMERGY表示例

ServerView Suite 製品体系図

Fast Easy Reliable	Centralized Easy Efficient	Simple Sophisticated Efficient	In any state At any place	Seamless Manage uniformly
Deploy	Control	Dynamize	Maintain	Integrate
Server Setup サーバ構築 <ul style="list-style-type: none"> • SV Installation Manager • SV Scripting Toolkit 	Server Monitoring and Control サーバ監視 <ul style="list-style-type: none"> • SV Operations Manager • SV Agents / CIM Provider <ul style="list-style-type: none"> • SV System Monitor • SV Event Manager • SV RAID Manager Capacity Management キャパシティー管理 <ul style="list-style-type: none"> • SV Threshold Manager Power Management 電力管理 <ul style="list-style-type: none"> • SV Power Monitor • SV Power Consumption Manager (in iRMC) Storage Support ストレージ監視 <ul style="list-style-type: none"> • Storage Management <ul style="list-style-type: none"> • Monitoring • Events 	Private Cloud Infrastructure プライベートクラウド基盤 <ul style="list-style-type: none"> • SV Resource Orchestrator Cloud Edition Consolidated Server Infrastructure サーバ統合 <ul style="list-style-type: none"> • SV Resource Orchestrator Virtual Edition 	Remote Management リモート管理 <ul style="list-style-type: none"> • Remote Management Controller (iRMC) <ul style="list-style-type: none"> • Remote Management Controller Upgrade • SV Management Blade Update Management アップデート管理 <ul style="list-style-type: none"> • SV Update Manager <ul style="list-style-type: none"> • SV Update Manager Express • SV Download Manager • SV Repository Manager Performance Measurement パフォーマンス測定 <ul style="list-style-type: none"> • SV Performance Manager Investigation サーバ調査 <ul style="list-style-type: none"> • SV Asset Management • SV Archive Manager • SV Inventory Manager • SV Prime Collect Inspection サーバ検査 <ul style="list-style-type: none"> • SV Online Diagnostics • SV Customer Self Service • Local Service Panel (CSSパネル) embedded LifeCycle Management ライフサイクル管理 <ul style="list-style-type: none"> • eLCM Activation License 	SV Integration Packs <ul style="list-style-type: none"> • FUJITSU Software Systemwalker • Microsoft SCOM • Microsoft SCCM • Microsoft SCE • Microsoft SC PRO Packs • VMware vCenter Server • Nagios • Icinga • HP Operations Manager • HP Systems Insight Manager

- 標準機能
- 有償機能

ServerView Suite オプション製品

- ServerView Resource Orchestrator Virtual Edition V3
- ServerView Resource Orchestrator Cloud Edition V3
- eLCM Activation License
- リモートマネジメントコントローラアップグレード

おすすめ利用ケース

富士通太郎さんは、FJ株式会社のシステム部門に勤めています。
 今度、FJ株式会社は全国にファストフード店を展開することになりました。各店舗に配置されるサーバ担当になった富士通太郎さんの、忙しい日々が始まります…。



ServerView Installation Managerでサーバを一括展開

今、富士通太郎さんは毎日、各店舗に配置されるサーバの構築作業をしています。
 全店舗分のサーバ構築は、さすがに数が多いのでなかなか終わらそうじゃありません…。



このような時、
『ServerView Installation Manager』がオススメ！

- 複数サーバを同時に一括して構築するので、設定ミスを低減！

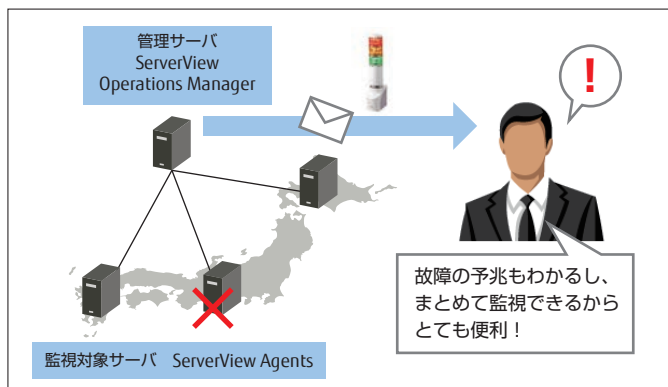
ServerView Operations Managerでサーバトラブルを未然防止！

無事サーバの展開が完了した富士通太郎さん。
 次にサーバを運用するために、監視をすることになりました…。



このような時、
『ServerView Operations Manager』がオススメ！

- 故障の予兆やサーバ異常が発生すると、管理者にメールなどで通知！
- 離れた場所にある各サーバをまとめて監視！



ServerView System Monitorで簡単監視！

困ったことに、ネットワークが外部とつながっていない店舗がありました。そこで富士通太郎さんは店員にサーバの監視をしてもらおうと考えましたが、店員はサーバにあまり詳しくありません…。

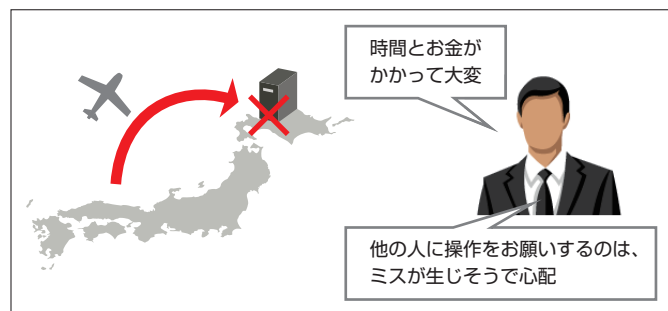
このような時、
『ServerView System Monitor』がオススメ！

- IPなどの複雑な設定が不要！
- ビープ音で通知するので、異常発生がわかりやすい！



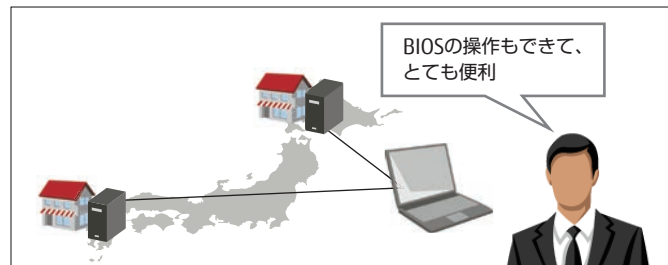
Remote Management Controller Upgradeで自由自在に遠隔操作！

何かサーバに異常があるたびに出張するのはとても大変です。そこで、富士通太郎さんは、サーバを遠隔操作できないものかと考えました。



このような時、**『Remote Management Controller Upgrade』がオススメ！**

- まるで目の前にサーバがある様に、クライアントPCでサーバの操作ができます！
- クライアントPCのDVDドライブやISOイメージを使って、サーバにインストールができます！



富士通太郎さんは、ServerView Suiteを活用することで、店舗サーバ管理を軌道に乗せることができました。
 富士通太郎さんのサーバ運用の日々はまだ続きます。

数年後、後輩がサーバ運用の集約を担当することになりますが、それはまた次のお話で…。

Arcserve® シリーズ

富士通は、PRIMERGY環境のデータ保護をArcserveシリーズで実現するソリューションを提供しており、FUJITSU Integrated System PRIMEFLEXハイパーコンバージドインフラストラクチャー（HCI）の仮想マシンのバックアップにも対応しています。今や企業にとって災害や障害によるデータ損失の防止は、事業を継続する上で必要不可欠となっています。Arcserveシリーズは、企業のシステム運用形態に合わせて大切なデータを保護します。



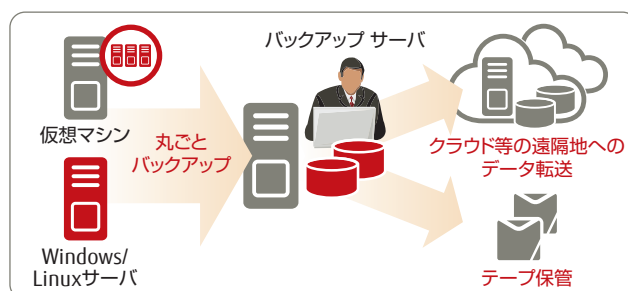
物理環境・仮想環境・クラウド環境上の大切なデータを保護する3つの「Arcserve」



Arcserve UDP

簡単さを追求したイメージバックアップソフトウェア

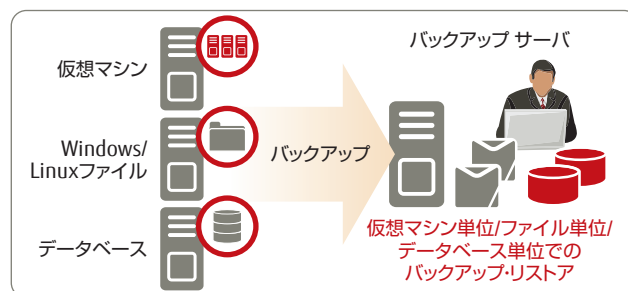
専門知識がなくても、簡単な操作でサーバ全体を丸ごとディスクへバックアップでき、システム復旧やファイル単位の復旧も簡単に行えます。また、仮想環境のバックアップ、遠隔地へのデータ転送による災害対策、仮想スタンバイによる早期業務再開といった、近年必要とされるデータ保護の用途にも適しています。本製品はこの他にも、永続増分バックアップ機能、データの重複排除機能も標準搭載しています。



Arcserve Backup

ETERNUSとの親和性にも優れたファイルレベルバックアップソフトウェア

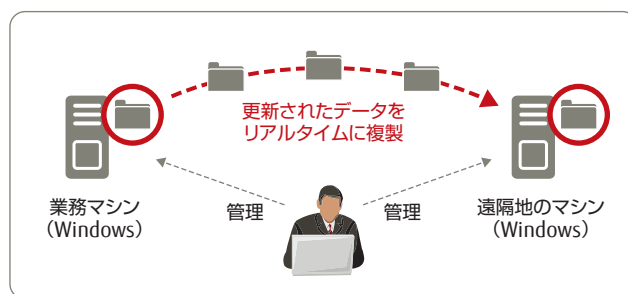
ファイル/フォルダ単位、またはデータベース単位のバックアップを可能とし、多くの物理/仮想環境が混在した環境でも、きめ細かく運用・管理できます。また、FUJITSU Storage ETERNUSとの親和性に優れ、LTシリーズを用いたテープへの長期保管や、DX/AFシリーズのアドバンスド・コピー機能と組み合わせたデータ保管も可能です。



Arcserve Replication

遠隔地へほぼリアルタイムにデータを複製

定期的実施するバックアップに比べ、より新しいデータの保護が可能です。障害発生時には複製先のマシンに接続するだけで、業務を再開できます。また、ネットワーク負荷に応じた帯域幅の制御により、災害対策ソリューションとして活用できます。



主要商品ラインナップ

	商品名	特長	型名	標準価格 [税別]
統合商品	Arcserve UDP 7.0 Premium Edition - Socket	UDP (Advanced Edition)、Backup、Replication（ファイルサーバ版）の各商品が全て利用可能	B5142CPAC	217,000円
	Arcserve UDP 7.0 Premium Plus Edition - Socket	Premium Editionに、ReplicationとHigh Availabilityの全ての機能が利用可能	B5142X33C	300,000円
単体商品	Arcserve UDP 7.0 Advanced Edition - Server	簡単さを追求したイメージバックアップソフトウェア	B51429RAC	108,500円
	Arcserve Backup 18.0 for Windows	ETERNUSとの親和性にも優れ、お客様のニーズに合わせてきめ細かくデータ保護を可能とする、ファイルレベルバックアップソフトウェア	B5140J AAC	168,800円
	Arcserve Replication 18.0 for Windows Standard for File Server	業務サーバのデータを、ほぼリアルタイムでリモートサーバに複製	B5141HS9C	107,800円

従来のセキュリティ対策では気付くことが難しい未知の標的型サイバー攻撃を早期に発見できます

Deep Discovery™ Inspector on PRIMERGY provided by FUJITSU

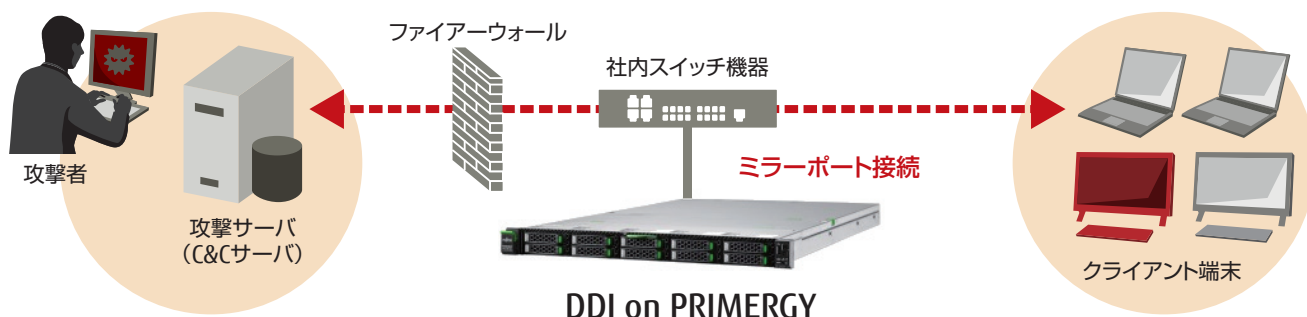


- Deep Discovery™ Inspector on PRIMERGY provided by FUJITSU (以下、DDI on PRIMERGY) は、富士通のPCサーバ「PRIMERGY」にトレンドマイクロ社の「Deep Discovery™ Inspector」をインストールした標的型攻撃の検知製品です。
- DDI on PRIMERGYは、複数の脅威検出エンジンによりネットワークを監視することで、システム内部に潜伏するマルウェア等による不正通信を相関的に分析し、脅威検出し、アラート発報を行います。
- 気付くことが難しい“標的型攻撃”や“ゼロデイ攻撃”の兆候を可視化し、お客様の情報資産を保護します。

未知のウイルスを検出
(サンドボックス機能)

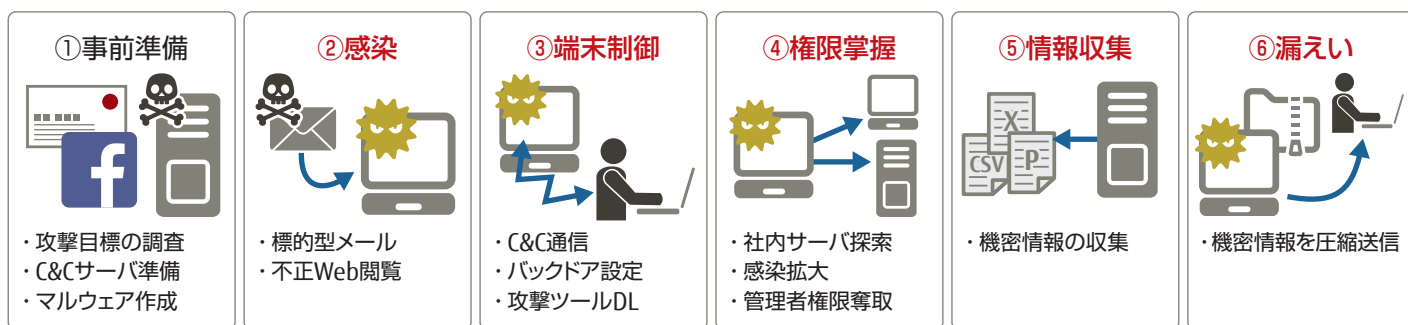
ネットワーク構成は変更不要
(スイッチのミラーポート接続)

攻撃や内部感染の見える化
(不正通信の可視化、感染源特定)

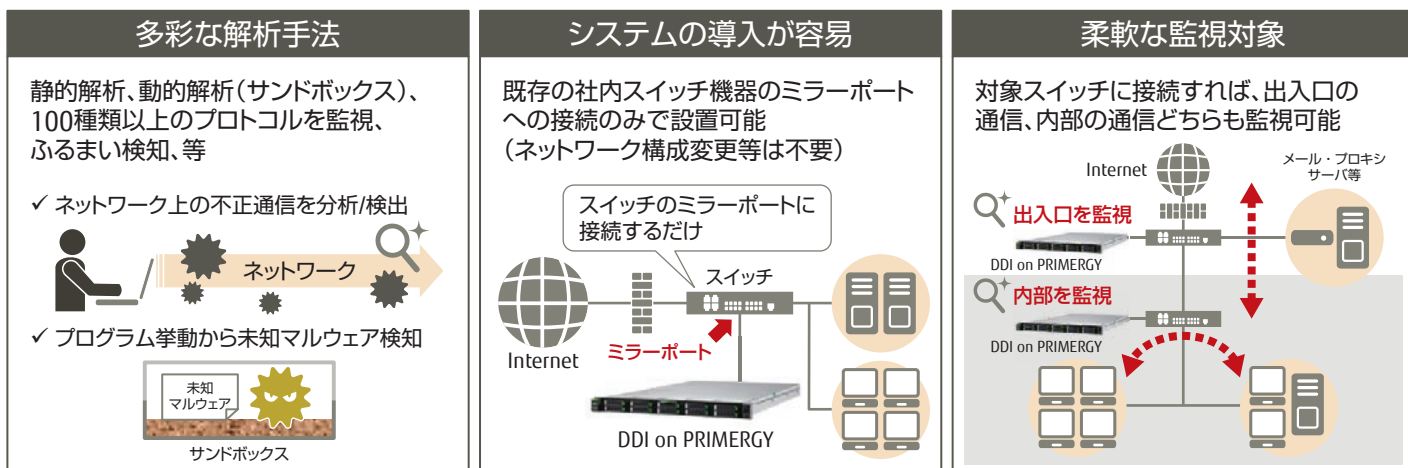


<ご参考> 標的型攻撃のフェーズ

②～⑥までをDDI on PRIMERGYで検知可能



製品の特長



- DDI on PRIMERGYは、富士通SupportDesk対象製品です。また、最新パターンファイル提供を含む一年間のトレンドマイクロ社スタンダードサポートが付属しています。
- 次年度以降の契約更新を行う場合、更新の度に更新製品を購入します。複数年分をまとめて購入することもできます。
- 監視可能なミラーポート数や通信流量、サンドボックス数に応じ、「1100モデル」もしくは「250モデル」を選択します。

* サンドボックス：保護された仮想領域でセキュリティ監視プログラムを実行させる仮想実行エンジン

お客様に提供する3つの安心

未知マルウェアの侵入を早期検出
脅威を可視化

高いパートナー満足度
定評と実績のある
PRIMERGY搭載

富士通SupportDeskなら
ソフトウェア、ハードウェア
一体サポートを提供*

* ハードウェアSupportDeskとソフトウェアSupportDesk両方の契約が必要です。

仕様概略

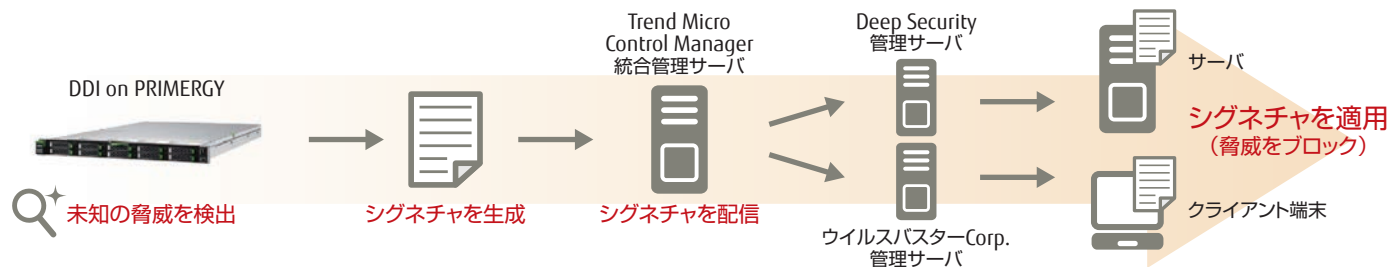
Deep Discovery™ Inspector on PRIMERGY provided by FUJITSU		
モデル	250モデル	1100モデル
サンドボックスOS種/搭載個数	最大1種類/2個	最大2種類/4個
帯域制限	～250Mbps	～1000Mbps
CPU	インテル® Xeon® プロセッサー E3 v6 ファミリー ×1	インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー Silver ×2
メモリ	32GB	
内蔵HDD	500GB×2 (RAID 1)	1TB×2 (RAID 1)
内蔵ODD	内蔵DVD-ROMドライブ×1	
標準ネットワーク インターフェース	1000BASE-T LANコネクタ×4 (接続可能なミラーポート数：3個まで)	1000BASE-T LANコネクタ×6 (接続可能なミラーポート数：5個まで)
冗長構成	電源ユニット (ホットプラグ可)、電源ケーブル (ホットプラグ可)、 ファン (ホットプラグ非対応)	電源ユニット (ホットプラグ可)、電源ケーブル (ホットプラグ可)、 ファン (ホットプラグ可)
外形寸法 (W×D×H)	435 [483 (突起部含む)] ×559 [611 (突起部含む)] ×43 (1U) [mm]	435 [483 (突起部含む)] ×721 [771 (突起部含む)] ×43 (1U) [mm]
重量	最大13.2kg (レール含まず)	最大16kg (レール含まず)
消費電力	AC100V時：最大163W	AC100V時：最大400W
使用環境	周囲温度：10 - 35℃ / 湿度：10 - 85% (ただし結露しないこと)	

※ 製品価格は担当営業までお問い合わせください。サンドボックス用にはWindows OSやOffice等のライセンスが別途必要です。

さらにその先の安心へ

トレンドマイクロ社製品との連携 (Connected Threat Defense)

DDI on PRIMERGYが検出した未知の脅威に対応するシグネチャを生成し、トレンドマイクロ社の対応製品へ配信します。これにより、即座に“未知マルウェアの駆除”や“不審URLへの通信遮断”を実現します。



他社製品との連携

DDI on PRIMERGYがセンサーとして検出したC&Cサーバ情報や不信オブジェクト情報を、多数の他社のセキュリティ製品と共有することで、通信の遮断や隔離を実現します。

連携種別	対象製品
ファイアウォール 不正通信の遮断	<ul style="list-style-type: none"> Palo Alto Networks, Inc. : PAシリーズ IBM Corporation : IBM Security Network Protection (XGS) トレンドマイクロ株式会社 : TippingPoint Security Management System (SMS) Check Point Software Technologies Ltd. : Open Platform for Security, Firewall-1
SIEM ログ情報の相関分析	<ul style="list-style-type: none"> IBM Corporation : QRadar Hewlett Packard Enterprise : HP ArcSight ESM Splunk Inc. : SIEM対応製品
SDN 感染端末の隔離	<ul style="list-style-type: none"> APRESIA Systems株式会社 : AN-Tracker アラクサネットワークス株式会社 : AX-Security-Controller
不正端末検知遮断 感染端末の隔離	<ul style="list-style-type: none"> 株式会社ソフトクリエイト : L2Blocker 株式会社両備システムズ : RS-SHADAN 株式会社日立ソリューションズ : 秘文 Device Control アライドテレシス株式会社 : AT-SecureEnterpriseSDN Controller (AT-SESC)
SSL通信復合機器 通信内の脅威を解析	<ul style="list-style-type: none"> Blue Coat Systems Inc. : SSL Visibility Appliance A10 Networks, Inc. : Thunder CFW
Webフィルタリング 不正サイトの脅威防御	<ul style="list-style-type: none"> デジタルアーツ株式会社 : i-FILTER アルプシステムインテグレーション株式会社 : Intersafe WebFilter キャノンITソリューションズ株式会社 : GUARDIANWALL Webファミリー
Proxy 不正通信の遮断	<ul style="list-style-type: none"> Blue Coat Systems Inc. : Blue Coat ProxySGシリーズ

* 各社の社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。

* 記載している他社製品との連携については、全ての動作が保障されたものではないことをご了承ください。

* お客様の環境によっては連携対応できない場合もございます。

ウイルス感染や脆弱性攻撃などの脅威から、サーバを防御します。

Trend Micro Deep Security



- 企業向けのサーバ用セキュリティ対策製品です。基本的なウイルス対策機能に加え、脆弱性対策や変更監視、ログ監視等、サーバ保護に求められる統合的なセキュリティ対策機能を提供します。
- Windows、Linux、Solarisなど幅広いOSに対応し、物理/仮想/クラウドの環境を統合的に管理、保護可能です。VDI環境やPCIDSS認定取得等でも活用されています。
- 物理/クラウドサーバにAgentを導入する「サーバ課金」と、vSphere環境をエージェントレスのVirtual Applianceで保護する「CPU課金」の2つの製品エディションがあります。

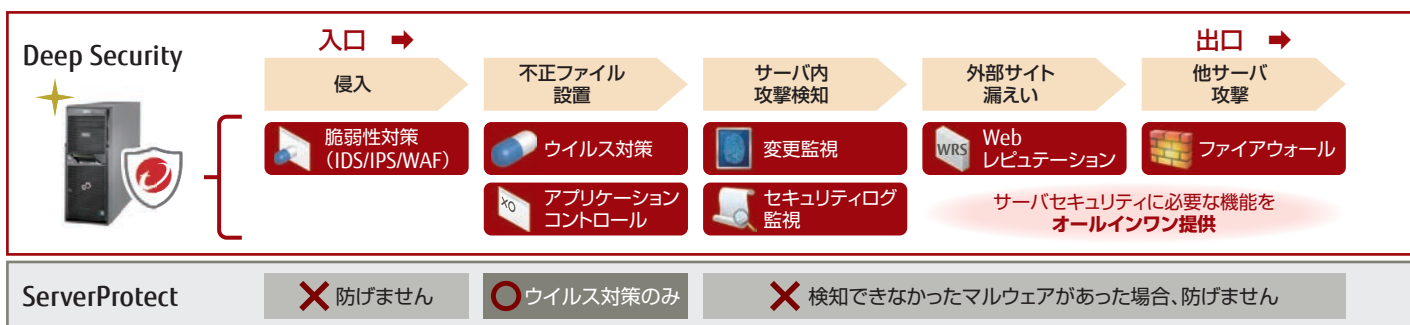
課金単位	製品エディション	新規 標準価格 [税別] / 型名 (※1)	更新 標準価格 [税別] / 型名 (※1)	ServerProtect 利用権
[サーバ課金]	Deep Security Agent Enterprise	213,000円 / E51455CJCA	106,500円 / E51455CJTA	付属 (※2)
	Deep Security Agent Virtual Patch	125,000円 / E51455CPCA	62,500円 / E51455CPTA	
	Deep Security Agent System Security	107,000円 / E51455CQCA	53,500円 / E51455CQTA	
	Deep Security Agent ウイルス対策	98,000円 / E51455CKCA	49,000円 / E51455CKTA	付属 (※2)
[CPU課金]	Deep Security Virtual Appliance Enterprise	400,000円 / E51455CLCA	200,000円 / E51455CLTA	
	Deep Security Virtual Appliance ウイルス対策	160,000円 / E51455CMCA	80,000円 / E51455CMTA	
[CPU課金] (スイート)	Deep Security Enterprise Suite	630,000円 / E51455CTTA	315,000円 / E51455CTKA	付属 (※2)

※1：価格テーブルAランク（最低数量）の例 ※2：Deep Securityで許諾されたサーバ数の範囲で「ServerProtect for Windows / Linux」の利用に替えることが可能

- Deep Securityは、富士通SupportDesk対象製品です。また、最新パターンファイル提供を含む一年間のトレンドマイクロ社スタンダードサポートが付属しています。
- 次年度以降の契約更新する場合、更新の度に更新製品を購入します。

各エディションで利用できる機能	ウイルス対策 + Webレピュテーション	脆弱性対策 (仮想パッチ)	ファイアウォール	変更監視 + アプリコントロール	セキュリティログ監視
Enterprise	●	●	●	●	●
Virtual Patch		●	●		
System Security				●	●
ウイルス対策	●				
Enterprise Suite	全機能およびAgent / Virtual Applianceの両方を利用可				

サーバの入口から出口まで、多層的に防御！



課金単位	製品名	新規 標準価格 [税別] / 型名	更新 標準価格 [税別] / 型名
サーバ課金	Server Protection for Windows	69,000円 / E514C507C	34,500円 / E514C50QK

PowerChute Business Edition Basic



本製品は、コンピュータ本体装置に接続されたUPS（無停電電源装置：Smart-UPS）と組み合わせて使用する電源管理ソフトウェアで、UPSの状態監視やスケジュール運転などの機能があります。各UPSを監視するエージェント、エージェントの情報を集約管理するサーバ、管理用インターフェースを提供するコンソールからなる三層構成を採用しており、直感的で使いやすい管理コンソールから、Linuxサーバも含めた電源システムの統合管理を行うことができます。不慮の停電や電源異常が発生し、UPSがバッテリー運用になった時に、安全にアプリケーションを終了し、OSをシャットダウンしてからコンピュータの電源を切断することができます。また、毎日決まった時刻にコンピュータの電源をON/OFFするスケジュール運転も可能です。

製品名	型名	標準価格 [税別]
PowerChute Business Edition v10.0	B5140R57C	16,900円
PowerChute Business Edition v10.0 for Smart-UPS C500J	B5142C12C	16,900円

2台のPCサーバPRIMERGYを用いて高可用システムを実現するソフトウェア。

everRun® Enterprise / everRun® Express

近年、ビジネスのグローバル化により、24時間365日ノンストップでサービスを提供し、急激なビジネスの拡大にも柔軟に対応できるICTシステムの構築が必要不可欠であり、サーバやシステム導入時、信頼性/可用性向上による業務継続性の確保は、重要なポイントとして挙げられます。

everRun EnterpriseおよびeverRun Expressは、冗長化されたPRIMERGYハードウェアによる高可用環境を提供するソフトウェアです。1つのシステムを構成するすべてのハードウェアが冗長化されるため、片方のハードウェア本体に障害が発生した場合においても、ダウンタイムの大幅な短縮を実現します。

製品名 (*1) (*2)	製品概要
everRun Enterprise 7 1Y24H SDK付	FT構成 / HA構成の仮想マシンを無制限に使用可能 (*3)
everRun Enterprise 7 Single PVM 1Y24H SDK付	FT構成 / HA構成の仮想マシン1台が使用可能 (*4)
everRun Express 7 1Y24H SDK付	HA構成の仮想マシンを無制限に使用可能 (*3)
everRun UPG Single PVM to Ent 7 1Y24H SDK付	everRun Enterprise 7 Single PVMに含まれるeverRunライセンスを、everRun Enterprise 7にアップグレードするライセンス
everRun UPG Express to Ent 7 1Y24H SDK付	everRun Express 7に含まれるeverRunライセンスを、everRun Enterprise 7にアップグレードするライセンス

(*1) 手配数は、いずれの製品も1システム（PRIMERGYサーバ2台）につき1本となります。

(*2) 「1Y24H SDK付」=1年間24時間のSupportDesk契約をバンドル。アップグレード製品の購入時は、それまでのSupportDesk契約は終了となります。

(*3) CPU・メモリ・ディスク・LANなどの資源の使用数や帯域の総量が、物理サーバの容量を超えることはできません。

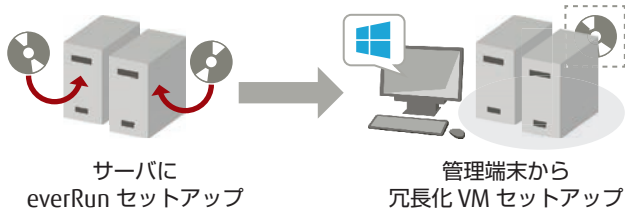
また、everRunのソフトウェア上の仕様上限は24VMまで、内FT-VMは4VMまでとなります（V7.3の場合）。

(*4) everRun Enterprise 7 Single PVMを複数購入し、1つの環境に複数の仮想マシンを構築することはできません。

お客様のメリット

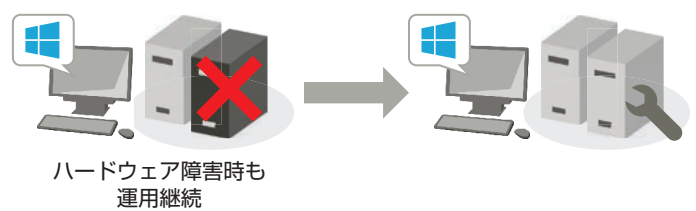
容易な構築・保守

- 一本化されたシンプルな冗長化機構
- 一貫した GUI 体系による容易な構築・保守



可用性の向上

- 冗長化によりハードウェア障害時でも運用継続
- ハードウェア復旧から冗長状態への迅速な復元



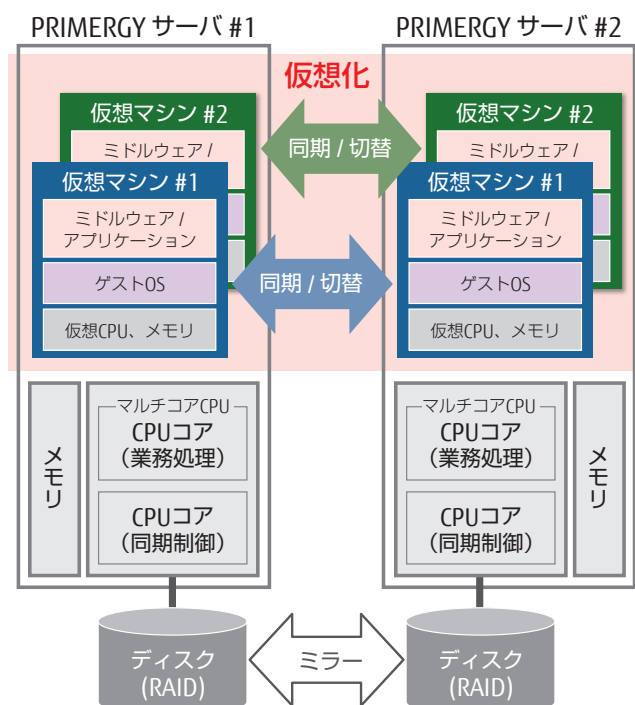
低コストで高信頼

- ソフトウェアによる高信頼システム
- 外部ストレージは不要

仮想化によるサーバ集約

- 複数の仮想マシンを構築可能 (everRun Enterprise 7 Single PVM 利用時を除く)

everRun Enterprise / Express概要



2台のPRIMERGYサーバによるハードウェアの完全冗長化で、すべての部品の故障に対応。

シンプルなハードウェア構成により、低価格と運用の容易さを実現。

ディスクのデータも完全に二重化により、運用の継続性、迅速な復旧を実現。

複数の仮想サーバの構築により、可用性向上とサーバ集約を同時に実現。(*5)

システム用途により、FTモードとHAモードを選択可能。(*6)

(*5) everRun Enterprise、everRun Expressの場合のみ

(*6) everRun Enterprise、everRun Enterprise Single PVMの場合のみ

お客様の要件（可用性レベル）により、2つのモードを選択可能

everRun Enterpriseでは、仮想サーバの保護モードを2種類から選択できます。

- FTモード：システムレベルの保護。全てのコンポーネントを冗長化。
- HAモード：コンポーネントレベルの保護。I/Oコンポーネントを冗長化。

FT モード



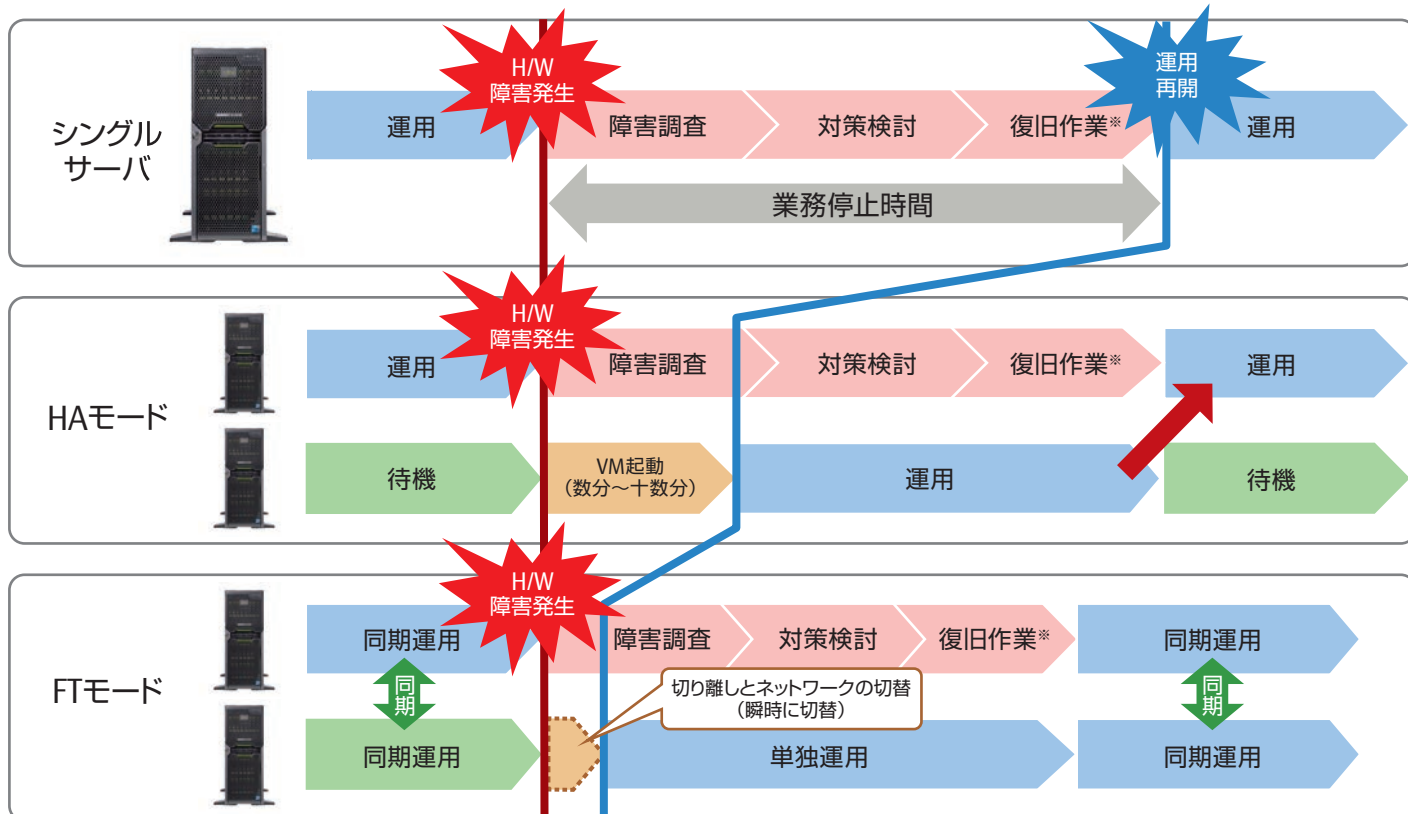
HA モード



障害発生から復旧まで

FTモードは、ソフトウェアによるFT（Fault Tolerant）仮想化技術により、2台の標準PCサーバを仮想的に1台のサーバとして動作させる完全二重化システムです。片方のサーバが故障しても、他方のサーバが処理を継続することで、ハードウェア障害時の予期しない停止を防止できます。

HAモードは、2台の標準PCサーバを運用と待機の役割に構成して冗長化させることにより、システムのダウンタイムを大幅に短縮した高信頼性システムです。運用側のサーバが故障して停止した場合に待機側のサーバで処理を再開する、高可用性システムです。



※片系の復旧作業は、システム管理者/SE/お客様の作業が必要となります。
単体サーバ内のファン等の冗長部品以外の復旧作業には、システム管理者/SE/お客様の作業が必要となる場合があります。